



Smart Meets Easy



新バージョン情報

2024.10 – Rev.2.1



BricsCAD®



スムーズなライセンス更新



V24 → V25

BricsCAD V25 からは既存のライセンスキーがそのまま新バージョンに対応するようになりました。

メンテナンス期間中の方は、V24 のキーで利用中のマシン上に BricsCAD v25 をインストールするだけで、更新されたライセンスキーとして認識されます。

ネットワークライセンスは、**新しいネットワークライセンスマネージャーをインストールしてオンラインアクティベーション**をすることで、新しく更新されたライセンスに移行できます。

(手動・オフラインで認証の場合は旧来と同じ手順。)

以下のケースは、旧来と同様に新しいライセンスキーへの移行作業が必要です。

- 手動アクティベートしているライセンス。
- V25を別PCでアクティベートしたい場合。
- メンテナンスが有効な期間中であるものの、V24より前のライセンスキーのまま利用している。(V24のライセンスキーでアクティベートしていないケース。)

いずれも、**既存のアクティベート状態を返却 (解除 or 無効化) してから新しいバージョン用のライセンスキーでアクティベートしてください。**





BricsCAD®

V25

新しいネットワークライセンスマネージャ

新しいネットワークライセンスマネージャは、より分かりやすく管理しやすくなりました。

The screenshot displays the Bricsys Network License Manager interface. At the top, it shows the title 'Bricsys® Network License Manager' and a '+ Add license' button. Below the title, there are links for 'Proxy settings', 'Generate Diagnostic report', 'Visit help center', and 'Send support request'. A notification indicates 'UPDATE AVAILABLE' with '1 Update available'. The interface is divided into two sections: 'UPDATE AVAILABLE' and 'ACTIVE'. The 'UPDATE AVAILABLE' section shows one license: 'BricsCAD® V24 Lite' with a 'Perpetual license - 24 June 2025' and a 'License Key' of '-0024-577660-'. The 'ACTIVE' section shows two licenses: 'BricsCAD® V24 EIM' with a '24 June 2024 - 24 June 2025' term and 'BricsCAD® V24 EIM' with a 'Perpetual License' term. Both active licenses have a 'License Key' of '-0024-577660-'. A 'Review updates' button is visible next to the update notification.





ユーザインターフェースの強化

- ステータスバーのデザイン&機能強化
- インターフェース設定のアイコン化。
- リボンの「コマンド検索」が右側に移動
(ブラウザライクに。)
- ファイルを開くダイアログの強化。
(エクスプローラライクに。)
- モデル空間タブの拡大。
- 新規導入ユーザ支援のインターフェース選択。
- 新しいレイアウト管理オプション。
- 新しいクラシックレイアウト
- ブロックライブラリ • 入力履歴

互換性の強化

- 見慣れたルック&フィール。
- 選択の循環 (SELECTIONCYCLING)
- 折り曲げ半径寸法記入、寸法線折り曲げ機能
(DIMJOGGED、DIMJOGLINE)
- AutoCAD・BricsCADへ書き出し機能
(EXPORTTOAUTOCAD, EXPORTTOBRICSCAD)





ユニーク機能の強化

- ソリッド化 (SOLIDIFY)
- 図面診断 (DRAWINGHEALTH)
- スケッチベースのフィーチャー
(CREATESKETCHFEATURE)
- 2D参照 パラメータ
- ブロック化 (BLOCKIFY)
- パラメータロールオーバーのヒント
(ROLLOVERPARAMS)

ユーザビリティの向上

- ポリライン拡張編集
- トリム/延長のプレビュー表示
- Oスナップの視認性アップ





BricsCAD[®]

V25

インターフェースの改善

2dWireframe

Home 2D Drafting Insert Export Annotate 2D Parametric Operations View Manage ExpressTools AI Predict

Line Polyline Rectangle Circle Hatch... Ellipse

Manipulate Move Copy Fillet Chamfer

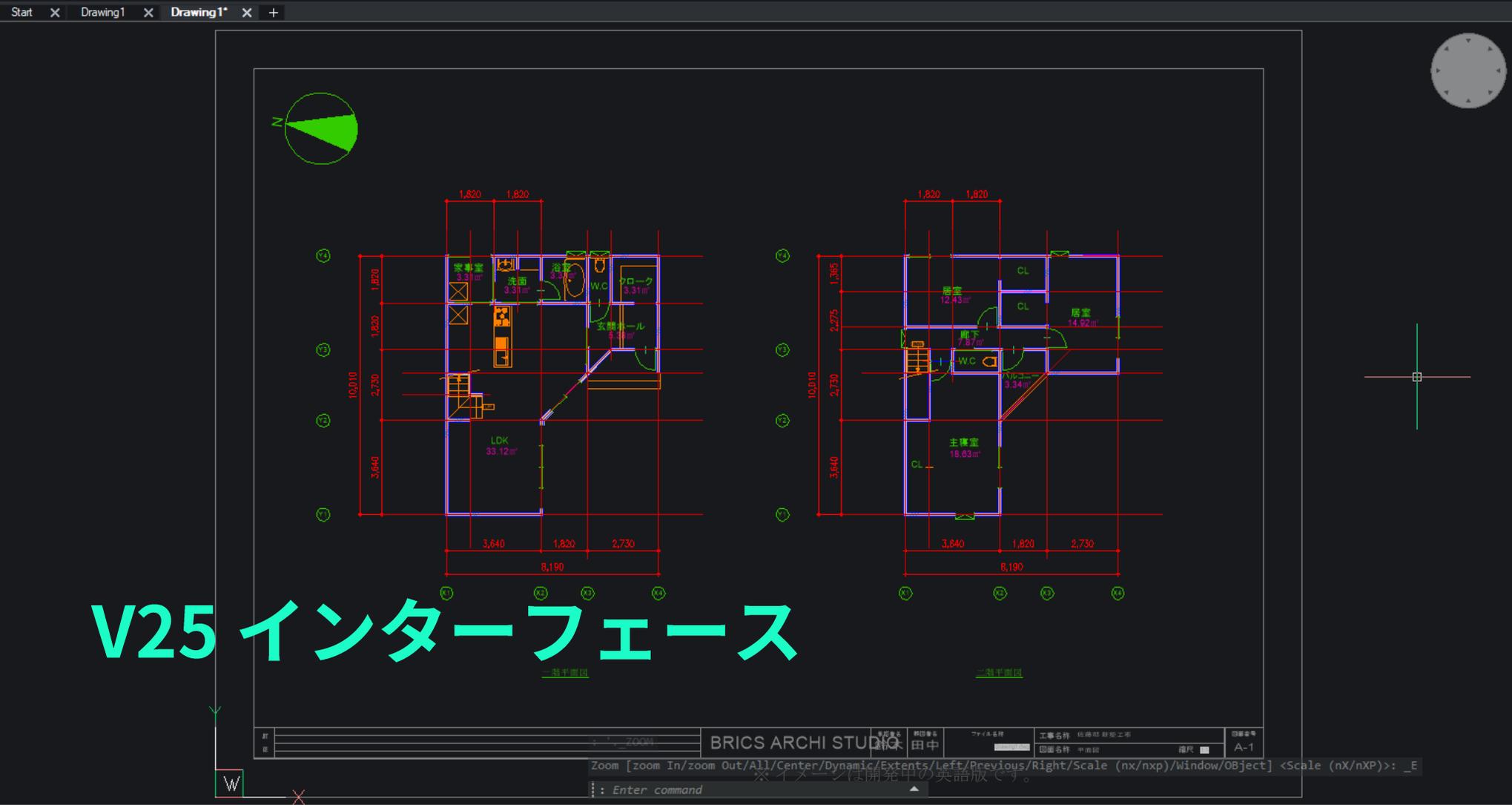
Text Dimension Mleader

Layers Create Block Match

ByLayer ByLayer

Distance

CONTROL



No Selection

General

Color ByLayer

Layer 0

Linetype ByLayer

Linetype scale 1

Lineweight ByLayer

Transparency ByLayer

Elevation 0 mm

View

Camera 0, 0, 1

Target 0, 0, 0

Perspective Off

Lens length 50 mm

Field of view 38.58

Height 30.294 m

Width 58.6875 m

Clipping Off

Front plane 1 mm

Back plane 0 mm

Visual style 2dWireframe

Tool Palettes

Hatches

Annotate

Draw

Autoconst rain

Reference curves

Flipline

Stretch

Visibility

2D Geometric Constraints

V25 インターフェース

BRICS ARCHI STUDIO

田中

ファイル名

工事名称 住居設計事務所

図面名称 平面図

縮尺

A-1

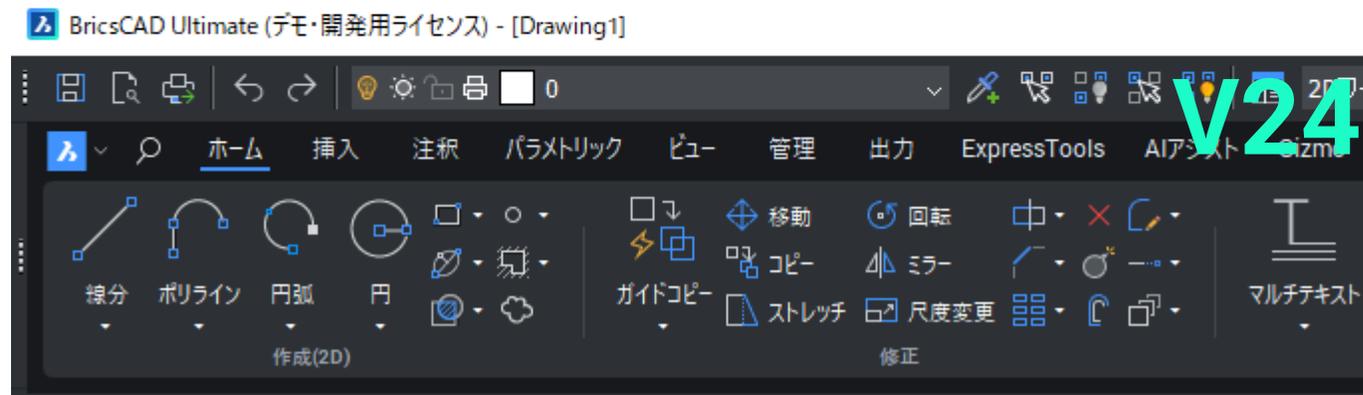
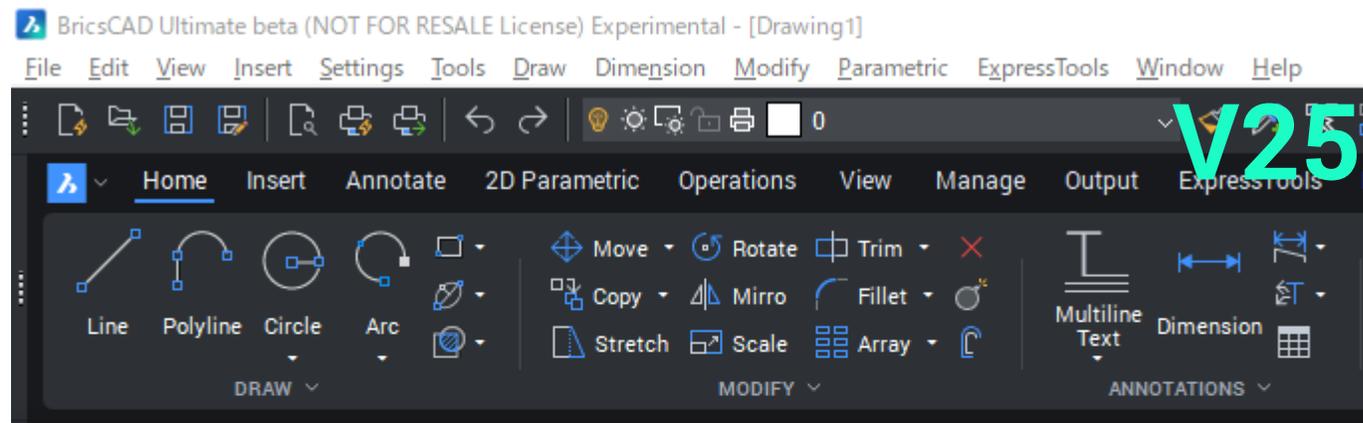
Zoom [zoom In/zoom Out/All/Center/Dynamic/Extents/Left/Previous/Right/Scale (nx/nxp)/Window/Object] <Scale (nx/nXP)>: _E

Enter command

BricsCAD® V25 新しいクラシックレイアウト

V25では、V24でモダンレイアウトだったものが、クラシック（リボン）のレイアウトになっています。

またアイコンの配置は、今まで以上にAutoCAD®から移行しやすいレイアウトに調整されています。



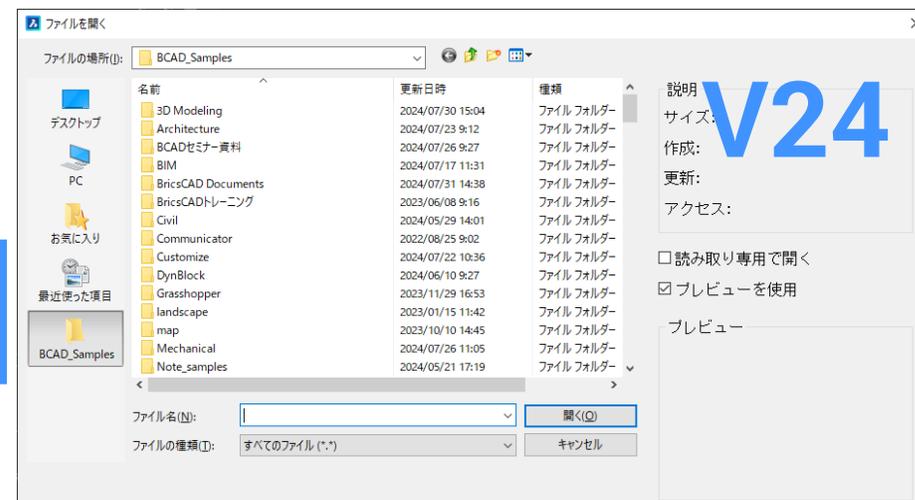
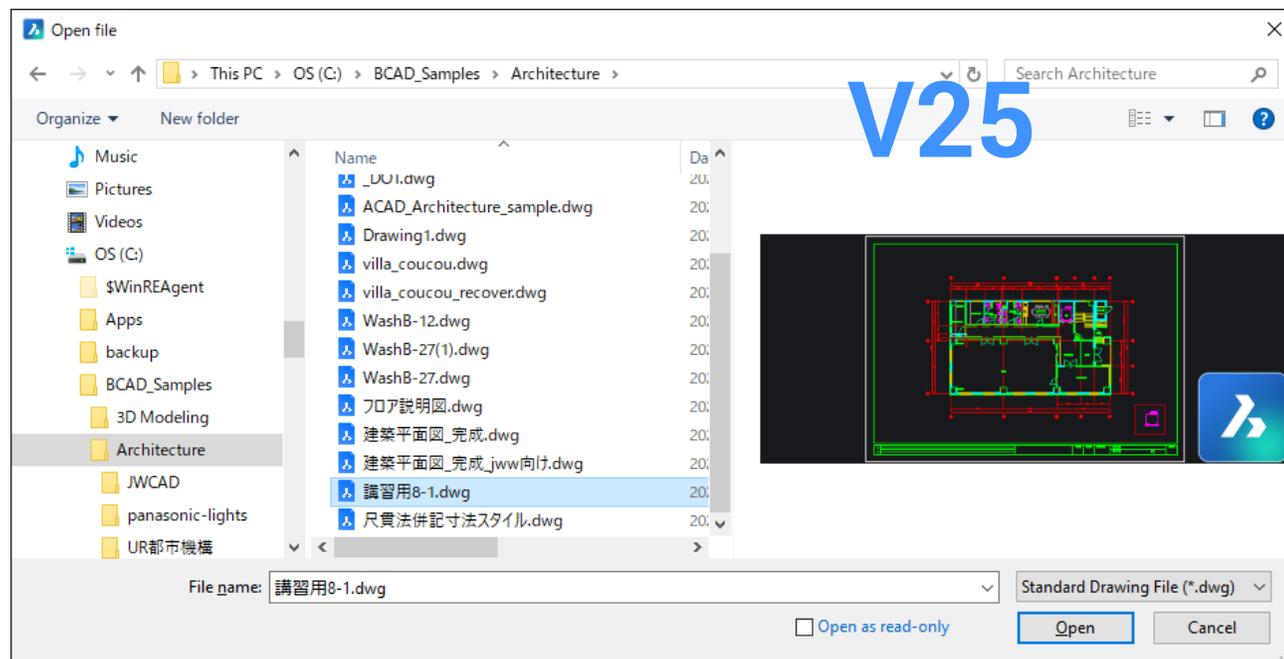


BricsCAD®

V25

「ファイルを開く」ダイアログの刷新

「ファイルを開く」ダイアログ・ボックスが新しいタイプになりました。新しいダイアログ・ボックスは、ウィンドウズエクスプローラのようなルック&フィールになり、ファイルを開いたりインポートしたりすることが可能です。プレビューペインのサイズ変更や、OSの設定を利用したフォルダへのクイックアクセスも行いやすくなっています。



旧式ダイアログへの変更は、USESTANDARDOPENFILEDIALOGでコントロール可能です。





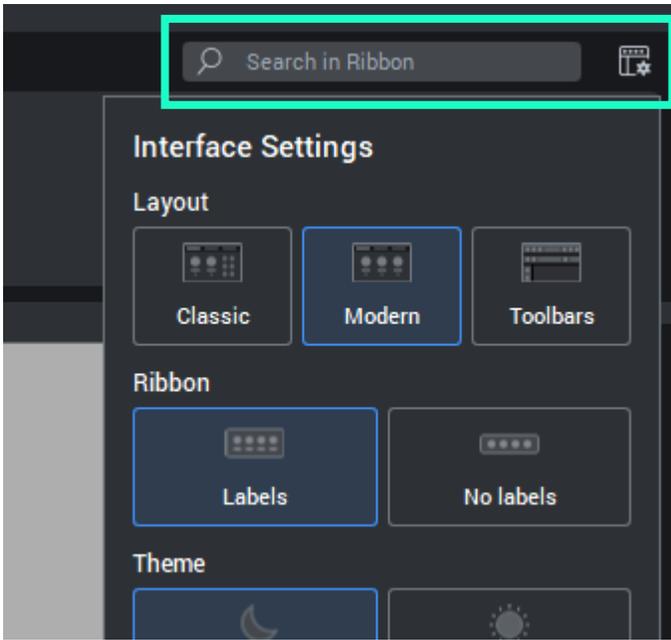
BricsCAD®

V25

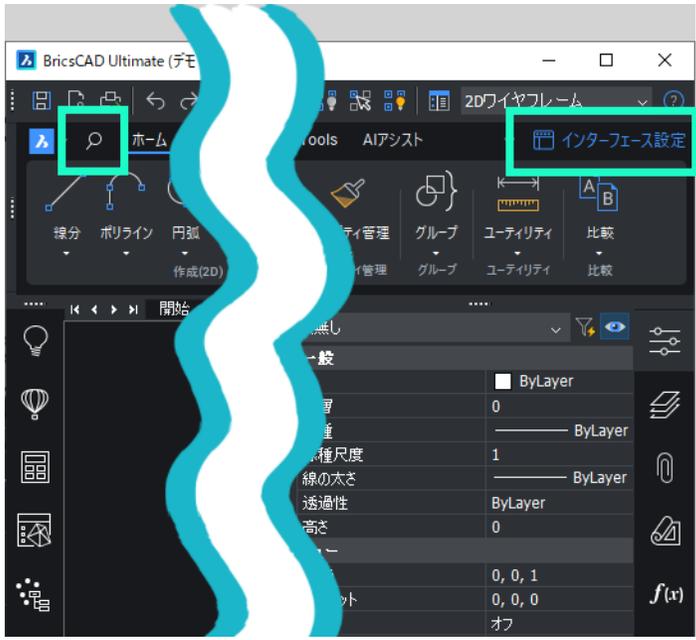
リボンのアイコン検索とインターフェース設定

V24で搭載されたリボンのアイコン検索はV25では右端に移動し、常時表示されるようになりました。インターフェース設定は、アイコン化されコマンド検索とあわせてスッキリしました。

V25



V24





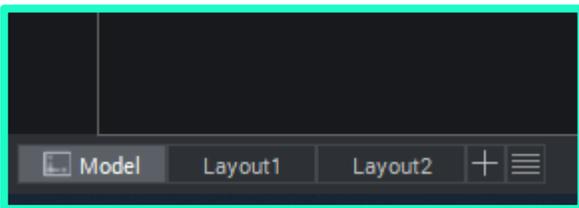
BricsCAD®

V25

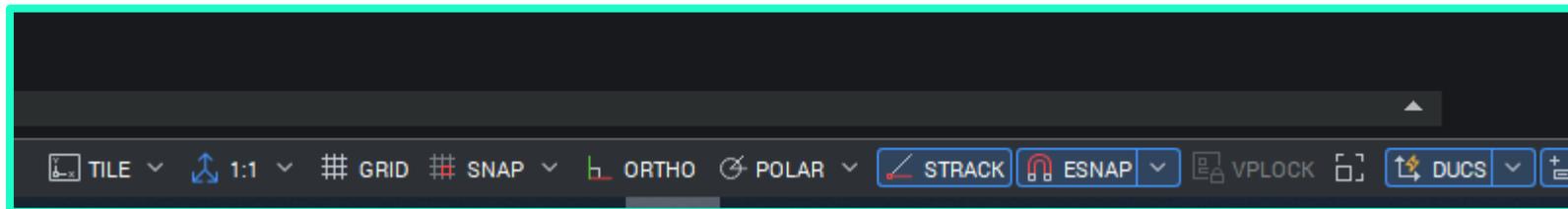
ステータスバーのデザイン刷新

V25ではステータスバーのデザインが改良され、アイコンとテキスト表示になり使いやすさが向上。また、レイアウトタブはステータスバー上に表示可能になりました。

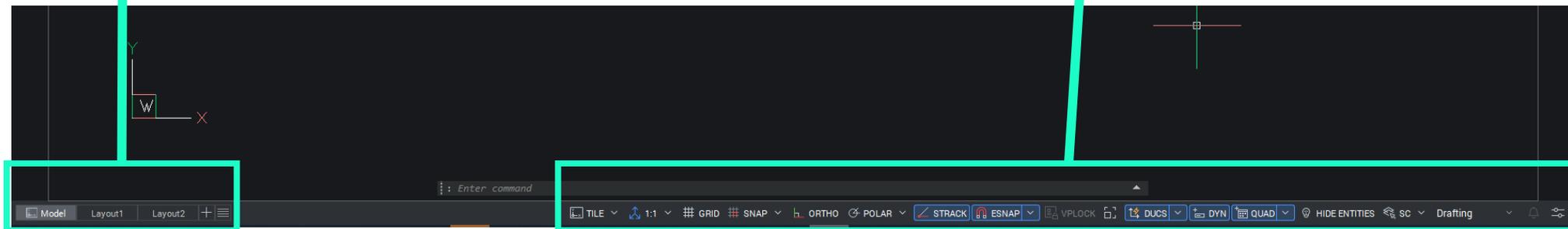
レイアウトタブ



ステータスバー



V25



V24





BricsCAD®

V25

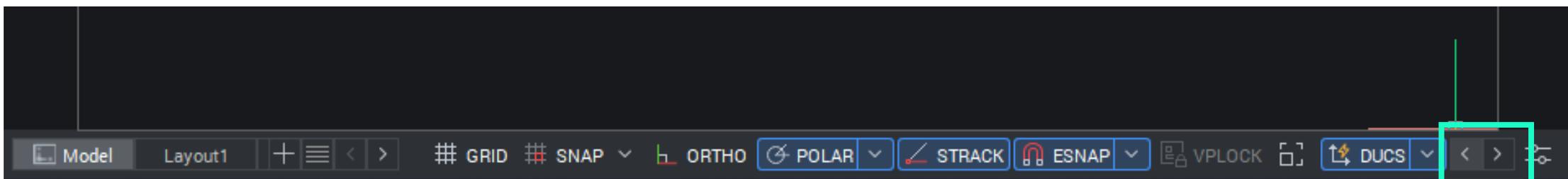
ステータスバーの挙動の改善

より簡単なカスタマイズと使い勝手の向上

V25ではステータスバーの挙動が改良されました。

例えば図形スナップでは、各項目のON/OFFがよりわかりやすくなり、設定を連続して行えるようになりました。極トラッキングなど、値の選択で切り替えたい項目にも対応しました。

V25は日々のオペレーションに関わる細かな使い勝手も改良されています。



ステータスバーのスクロールに対応





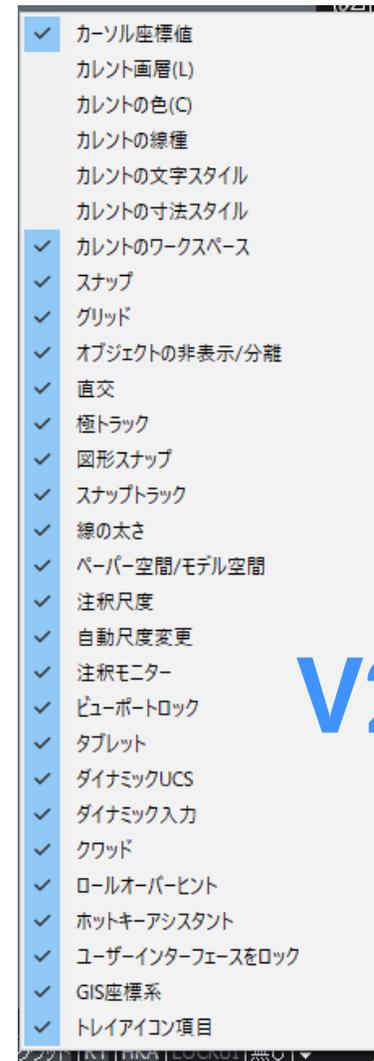
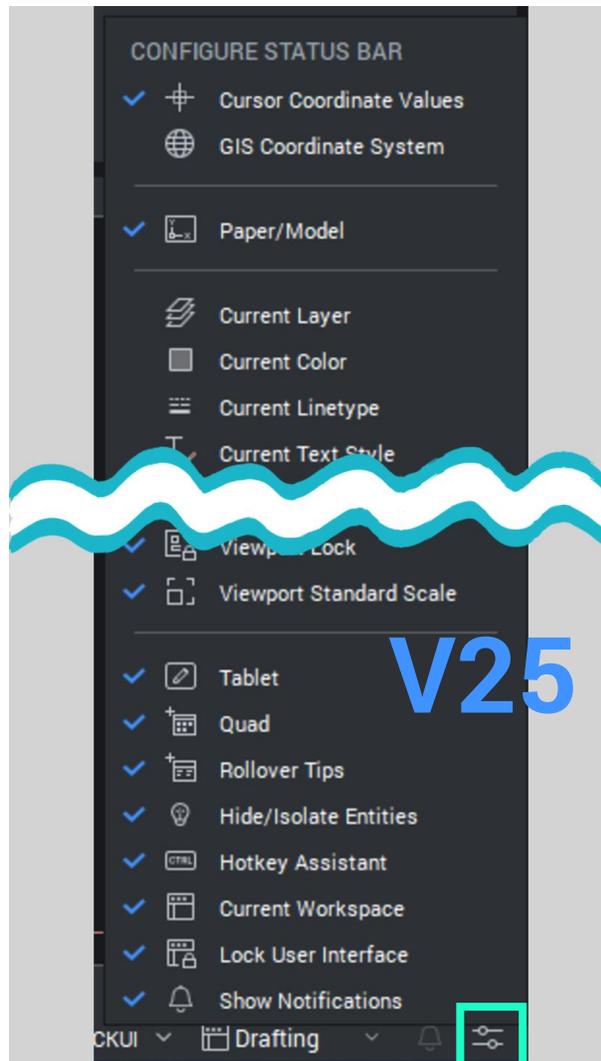
BricsCAD®

V25

ステータスバーの機能強化

表示設定をよりわかりやすく

ステータスバーの内容は、グループごとに分類表示され、ダークテーマにも対応しました。





BricsCAD®

V25

ステータスバー：図形スナップの改善

Entity Snapping Settings

2D Snapping

- Endpoint
- Midpoint
- Center
- Geometric Center
- Perpendicular
- Parallel
- Tangent
- Quadrant
- Insertion
- Node
- Nearest
- Intersection
- Apparent Intersection
- Extension
- Snap to Hatches
- Ignore Entity Snap Elevation
- Snap to Negative Z
- Snap to Dimension Lines

3D Snapping

- 3D Vertex
- 3D Midpoint
- 3D Center of Face
- 3D Perpendicular on Face
- 3D Nearest
- 3D Knot
- 3D Intersection
- Pointcloud Nearest Point

Settings...

V25

さらにリッチで
判別しやすいUIに



- 3D頂点
- 3D中点
- 面の3D中心
- 面の3D垂直
- 3D近接点
- 3Dノット
- 3D面の交点
- 点群の近接点
- 3D図形スナップ切り替え
- 3D設定...
- 端点
- 中点
- 中心
- 図心
- 垂線
- 平行
- 正接
- 四半円点
- 挿入
- 点
- 近接点
- 交点
- 仮想交点
- 延長交点
- 図形スナップ切り替え
- 図形スナップオプション >
- 設定...

V24



- 3D頂点
- 3D中点
- 面の3D中心
- 面の3D垂直
- 3D近接点
- 3Dノット
- 3D面の交点
- 点群の近接点
- 3D図形スナップ切り替え
- 3D設定...
- 端点
- 中点
- 中心
- 図心
- 垂線
- 平行
- 正接
- 四半円点
- 挿入
- 点
- 近接点
- 交点
- 仮想交点
- 延長交点
- 図形スナップ切り替え
- 図形スナップオプション >
- 設定...

V23

※ イメージは開発中の英語版です。

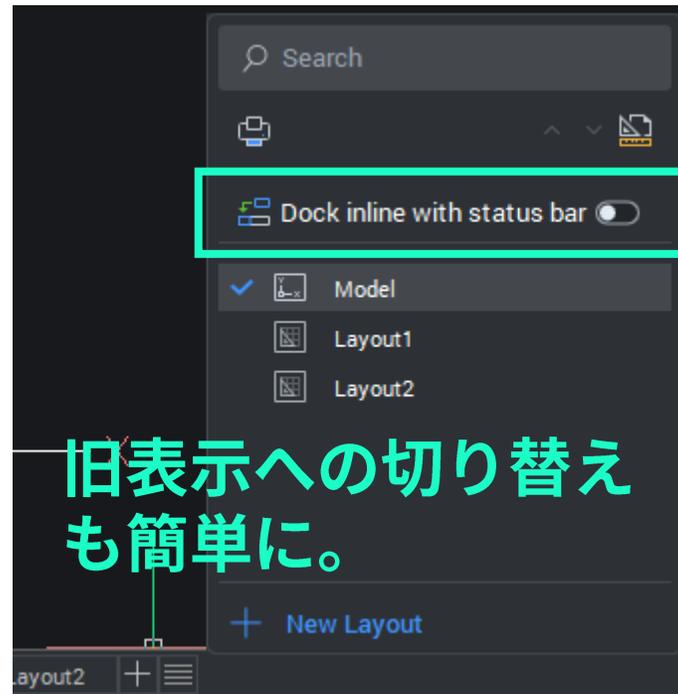


BricsCAD®

V25

レイアウトタブのステータスバー表示

レイアウトタブをステータスバー上に表示可能に



旧表示への切り替えも簡単に。





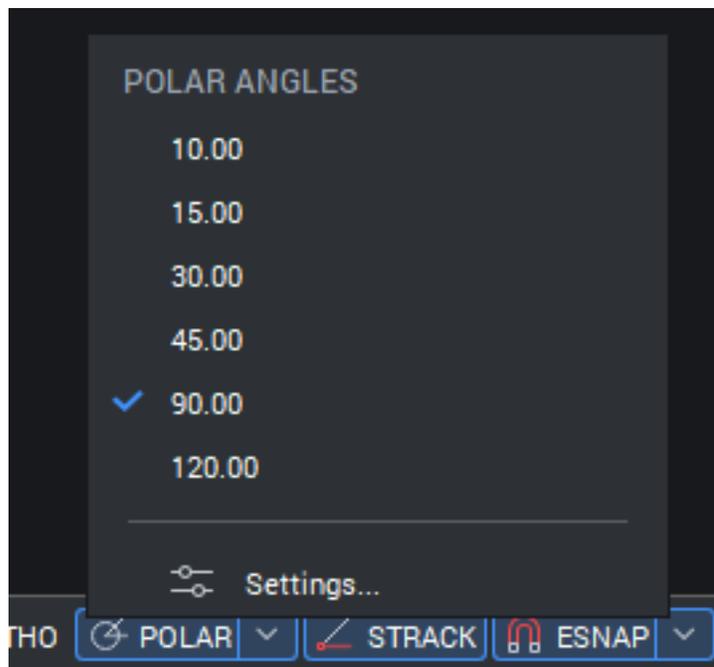
BricsCAD®

V25

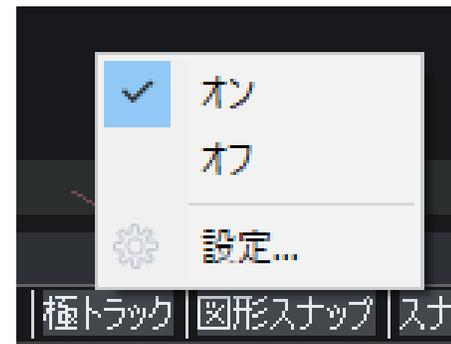
ステータスバー：極スナップトラッキングの設定

極角度のリストが表示されるようになりました。極角度の切り替えがより直感的になります。

V25



V24



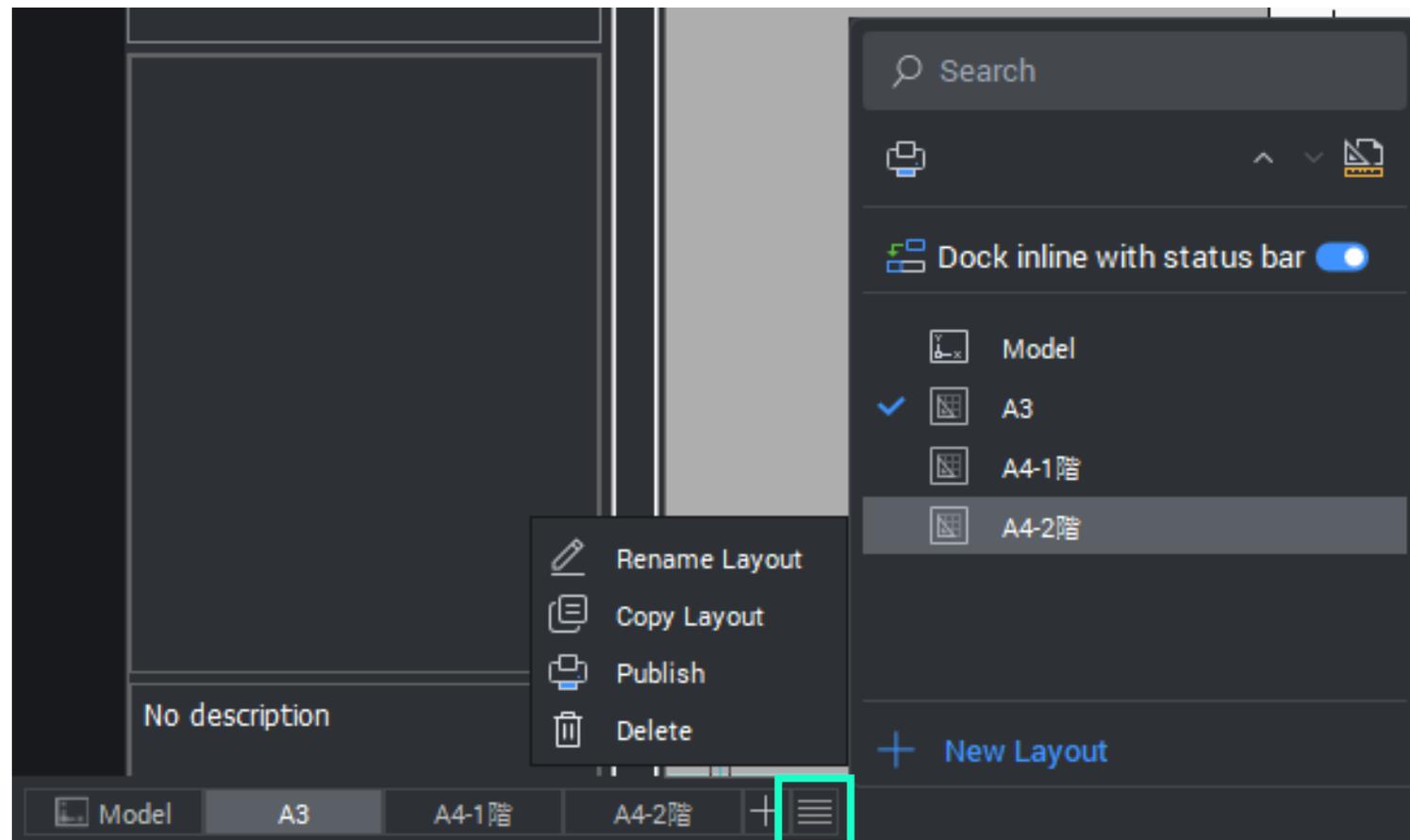


BricsCAD®

V25

レイアウト管理のデザイン刷新

新しいレイアウト管理オプション
ができ、**ペーパー空間の使い勝手**
が向上しています。





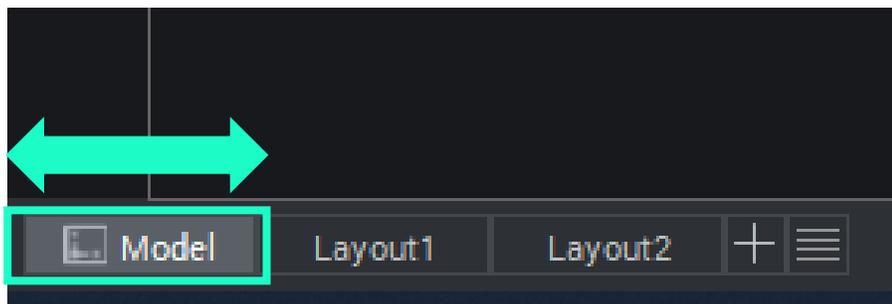
BricsCAD®

V25

モデル空間タブの幅改良

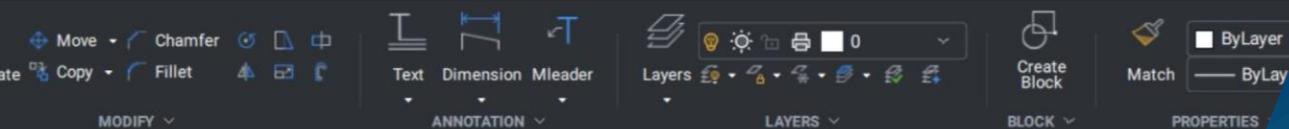
モデル空間タブの幅が広がりクリックミスを軽減します。

V25

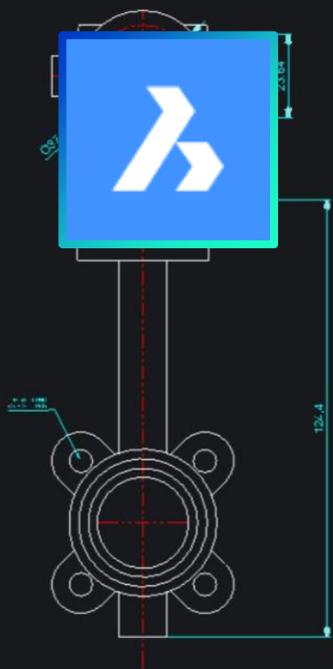
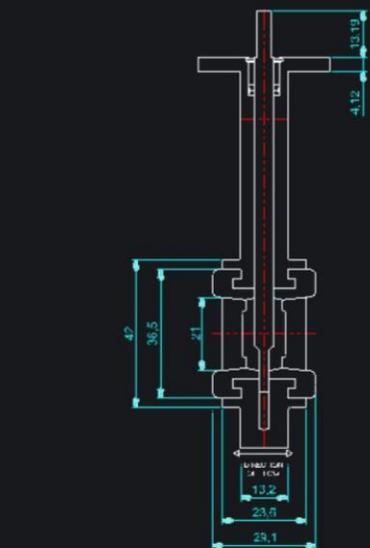


V24





ITEM NO.	QTY	NAME	DESCRIPTION	UNIT	REVISION
1	1	WALVE BODY	BFV - BODY - DN50	PC	10-17-2023-1420
2	1	JBIG	BFV - BOLT - DN50	PC	10-17-2023-1421
3	1	WASHER	BFV - WASHER - DN50	PC	02-03-2024-6501
4	1	SEAL	BFV - SEAL - DN50	PC	05-09-2023-7257
5	1	WASHER	BFV - WASHER - DN50	PC	01-09-2023-7257
6	1	SEAL	BFV - SEAL - DN50	PC	10-16-2023-7257
7	1	WASHER	BFV - WASHER - DN50	PC	05-09-2023-7257
8	1	STEM	BFV - STEM - DN50	PC	10-17-2023-1421



BricsCAD®

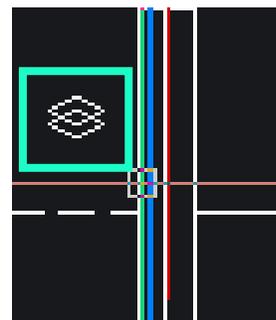
V25

汎用コアの作図・編集機能強化点

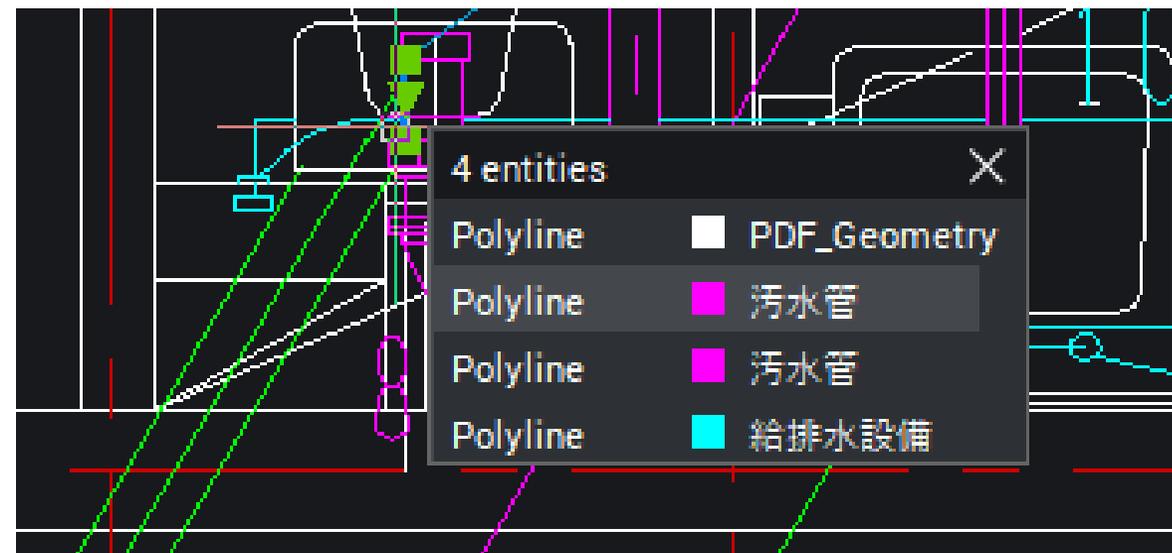


SELECTIONCYCLINGシステム変数を使用すると、図面内で重なっている実体を簡単に選択できます。カーソルの下に複数のエンティティが選択可能な場合、ウィジェットが表示され、クリックするとダイアログが表示して必要なエンティティを選択できます。

前バージョンまでのTABキーで循環的に選択する機能に加えて、V25ではカーソル範囲の図形をダイアログ表示する事が可能になり、より使いやすくなりました。



複数オブジェクトが
検出されている状態





BricsCAD®

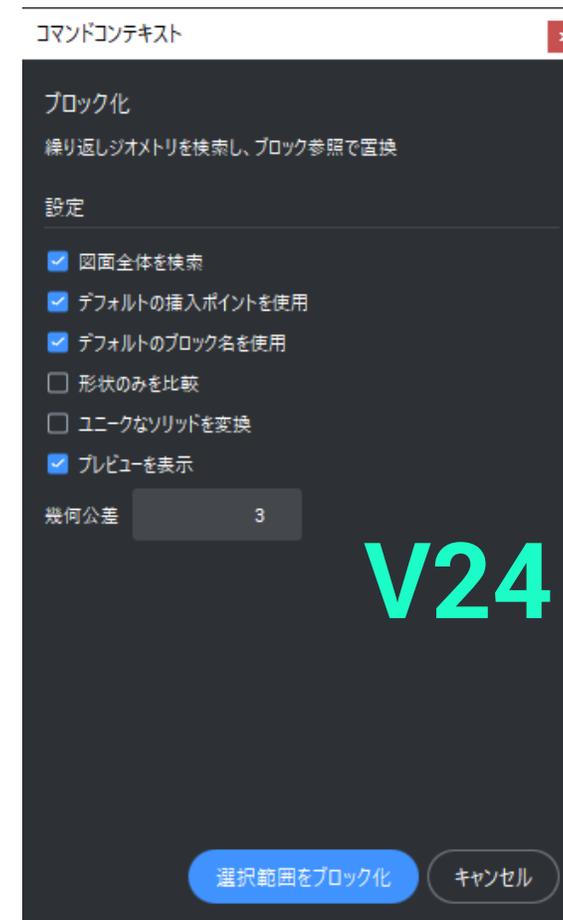
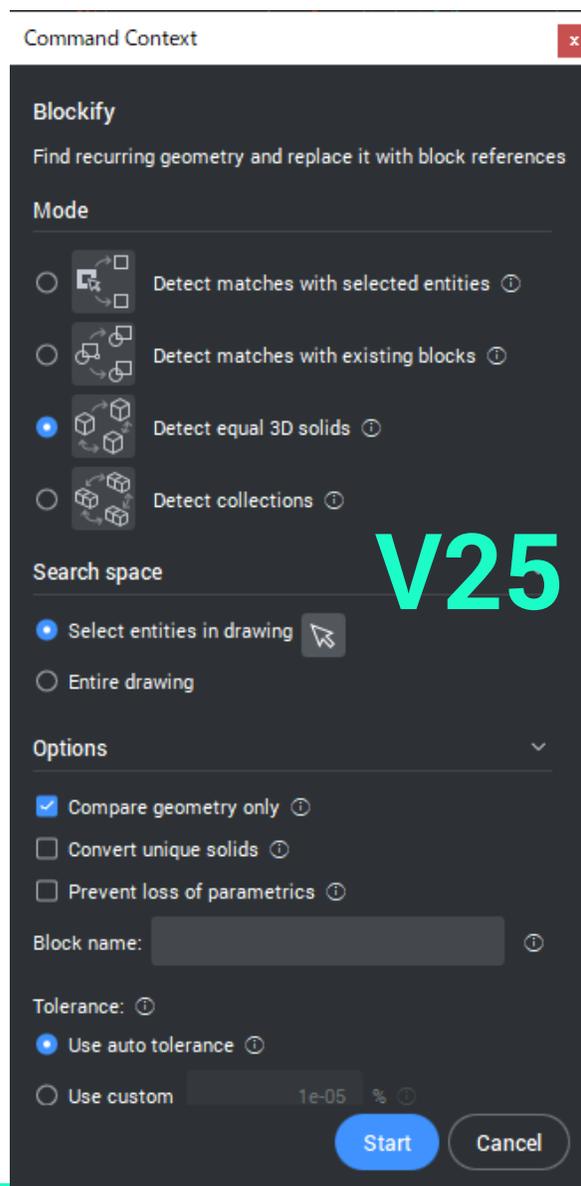
V25

ブロック化 (BLOCKIFY) の強化

強化ポイント

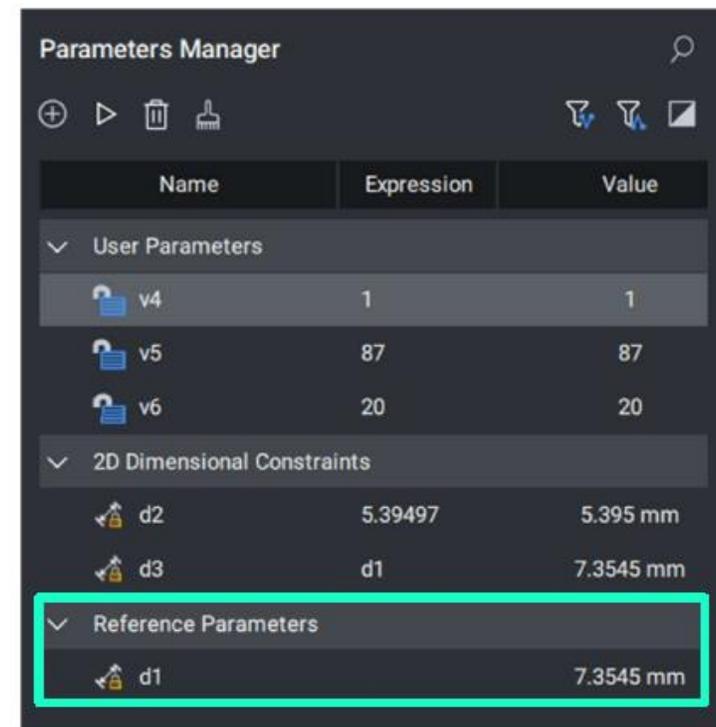
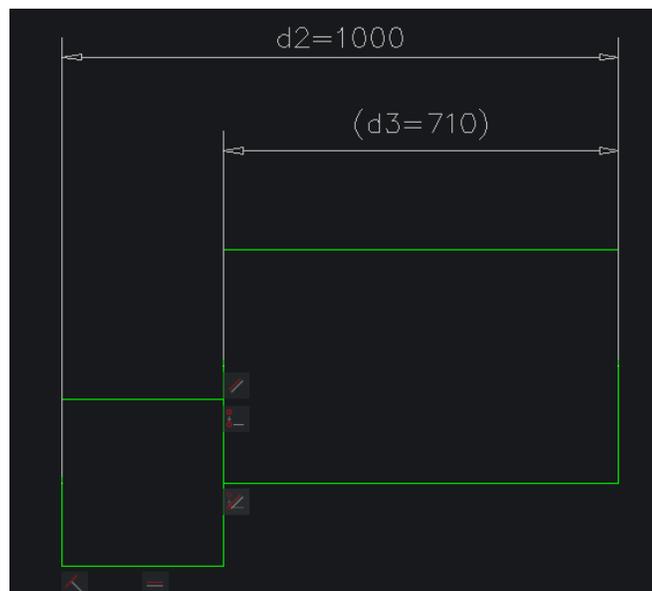
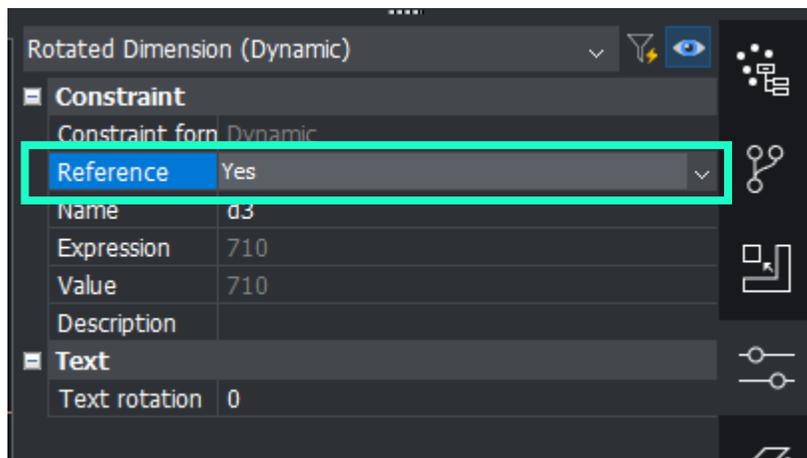
- コマンドパネルが改善され、モードの切り替えなどが分かりやすくなりました。
- 「パラメトリックブロック化」の機能が内包されました。

スクリプトの互換性を保つために、以前のコマンドラインの流れも考慮されています。





BricsCAD V25で、2D参照パラメータが利用可能になりました。
パラメータを2D参照パラメータにすることで、拘束せずに値を表示することができ、パラメータの合計確認などに利用できます。





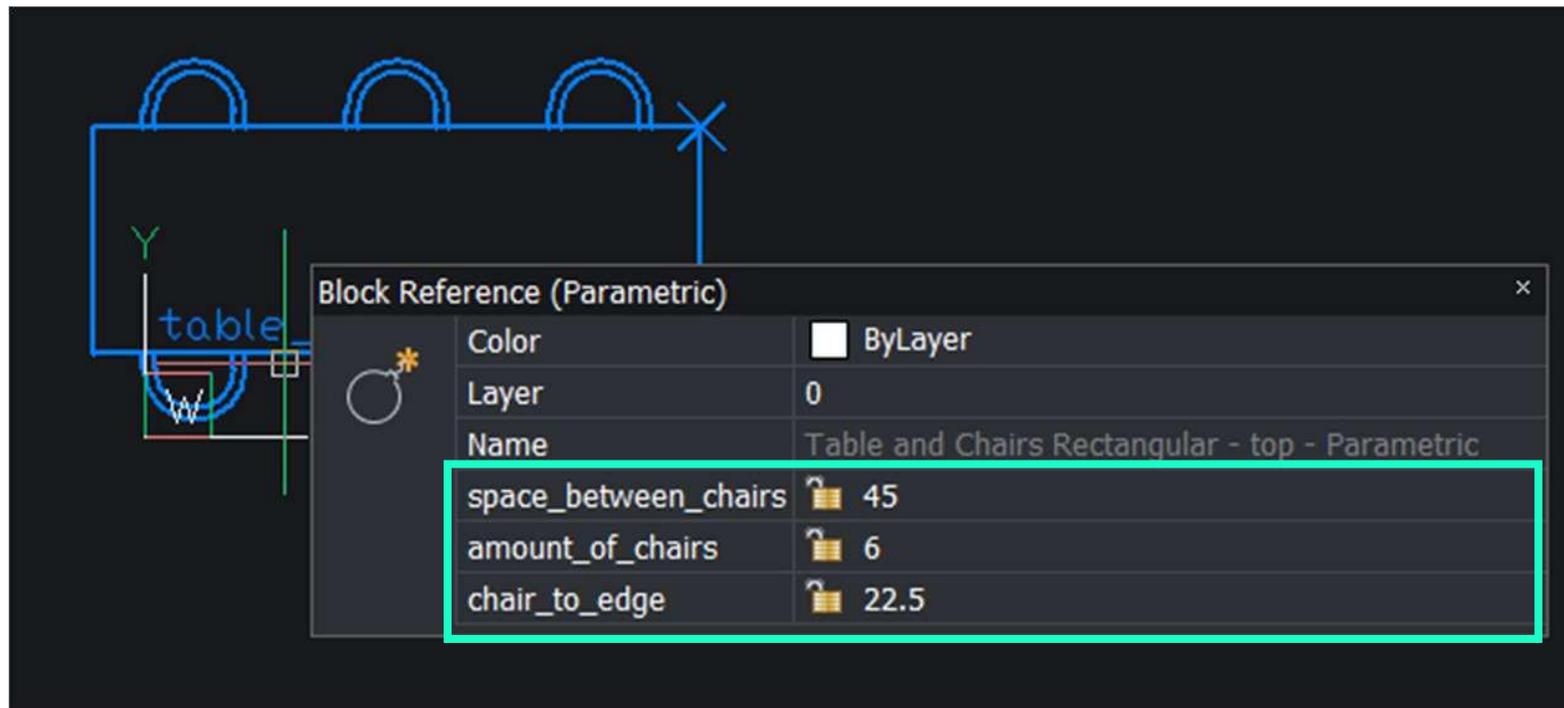
BricsCAD®

V25

ロールオーバーヒントのパラメータ対応 (ROLLOVERPARAMS)

V25 新機能

パラメトリックブロックで作成されたブロックのパラメータをモデル空間上のロールオーバーヒントから編集できるようになりました。これにより、プロパティパネルとパラメータパネルを常時表示しておかなくてもいいケースが増え、パラメトリックブロックの使いやすさが向上します。



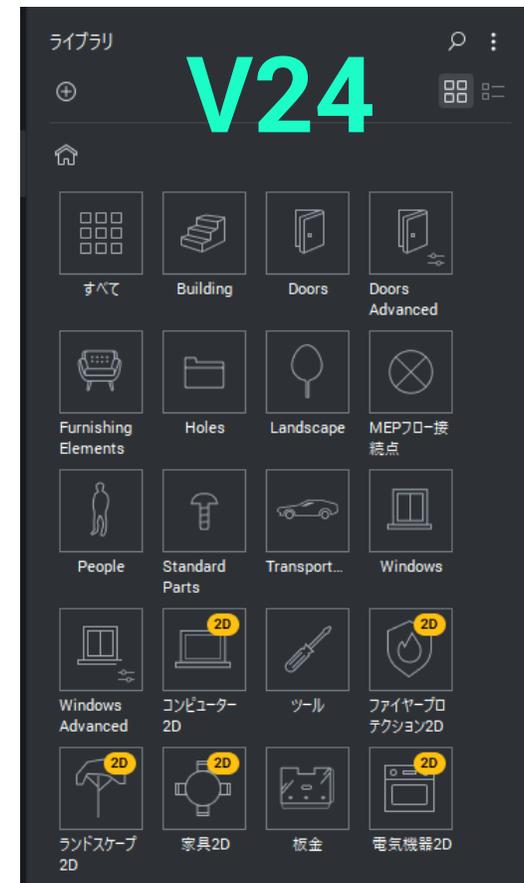
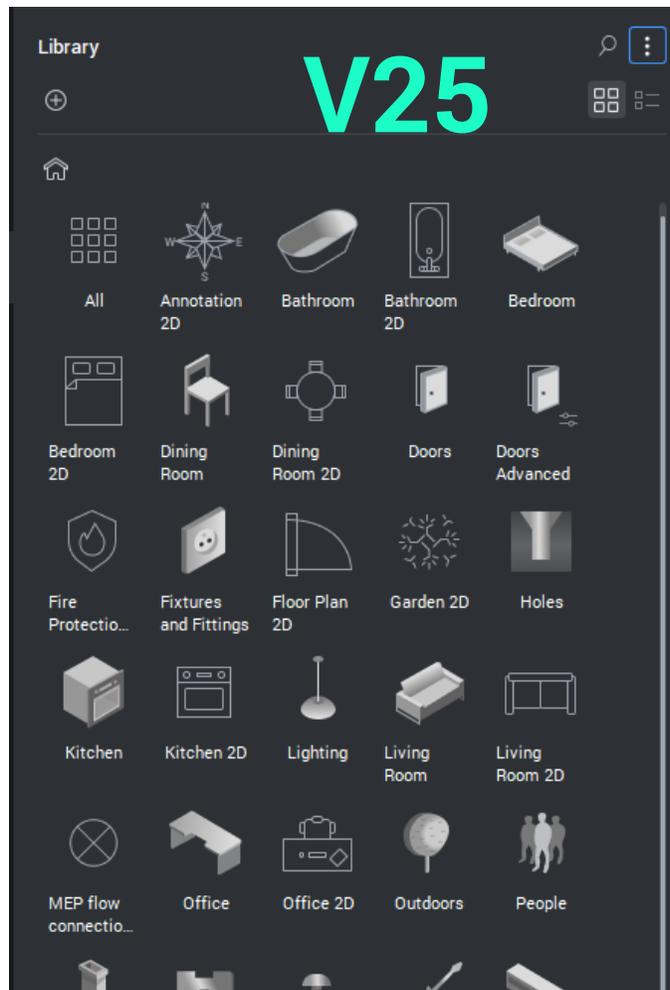


BricsCAD®

V25

ブロックライブラリの更新

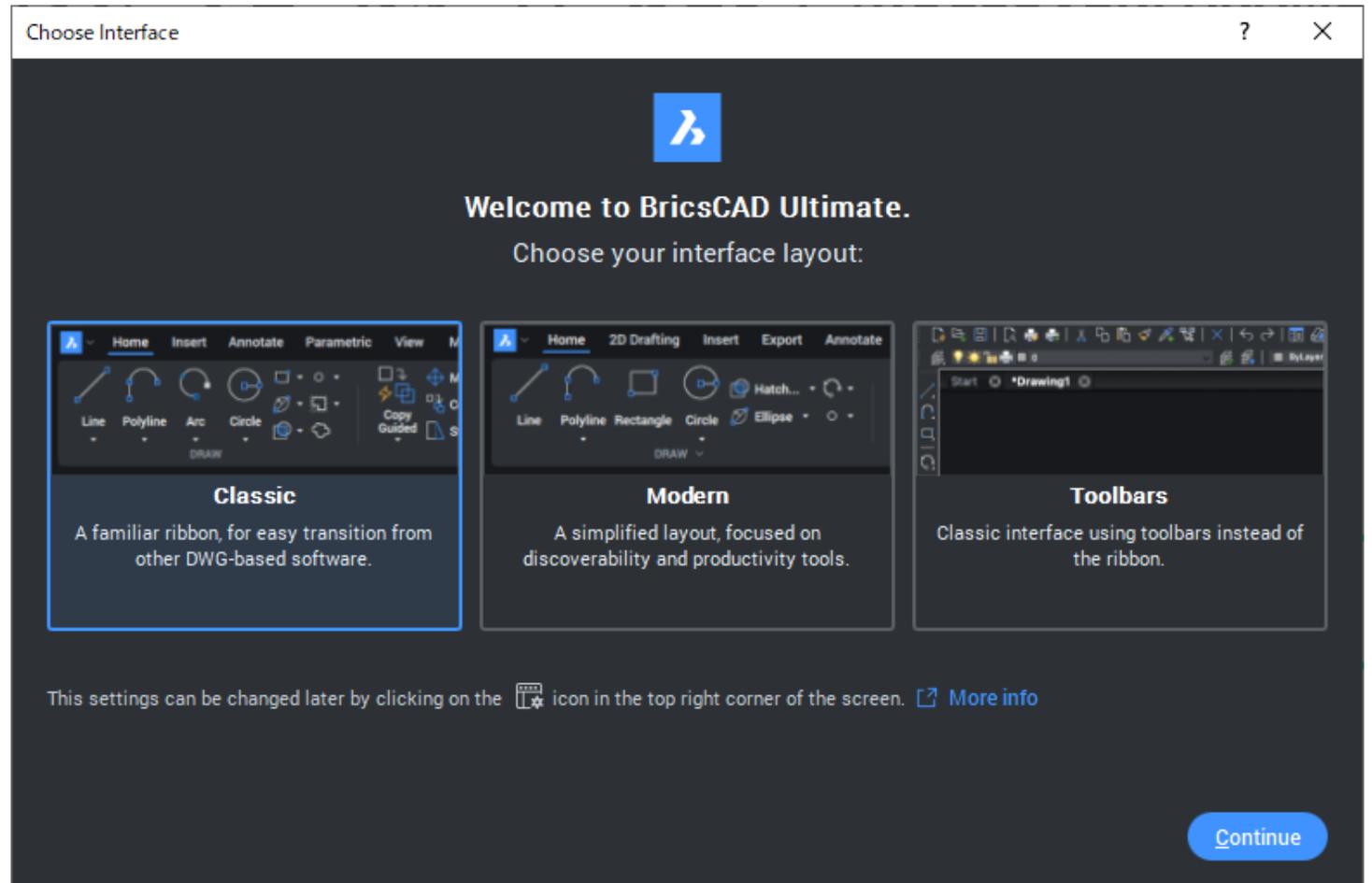
V25 で気の利いたブロックが増えました。
また、アイコン表示もわかりやすく刷新されています。





BricsCADを新規のインストールして最初に起動したときに、UIタイプを選択して個人の利用スタイルに合ったインターフェースではじめられるようになりました。

設定後のインターフェース切り替えも簡単にできますが、導入時の最適化を支援する仕組みになりました。





折り曲げ半径寸法記入と、寸法線折り曲げの機能が追加されました。





BricsCAD®

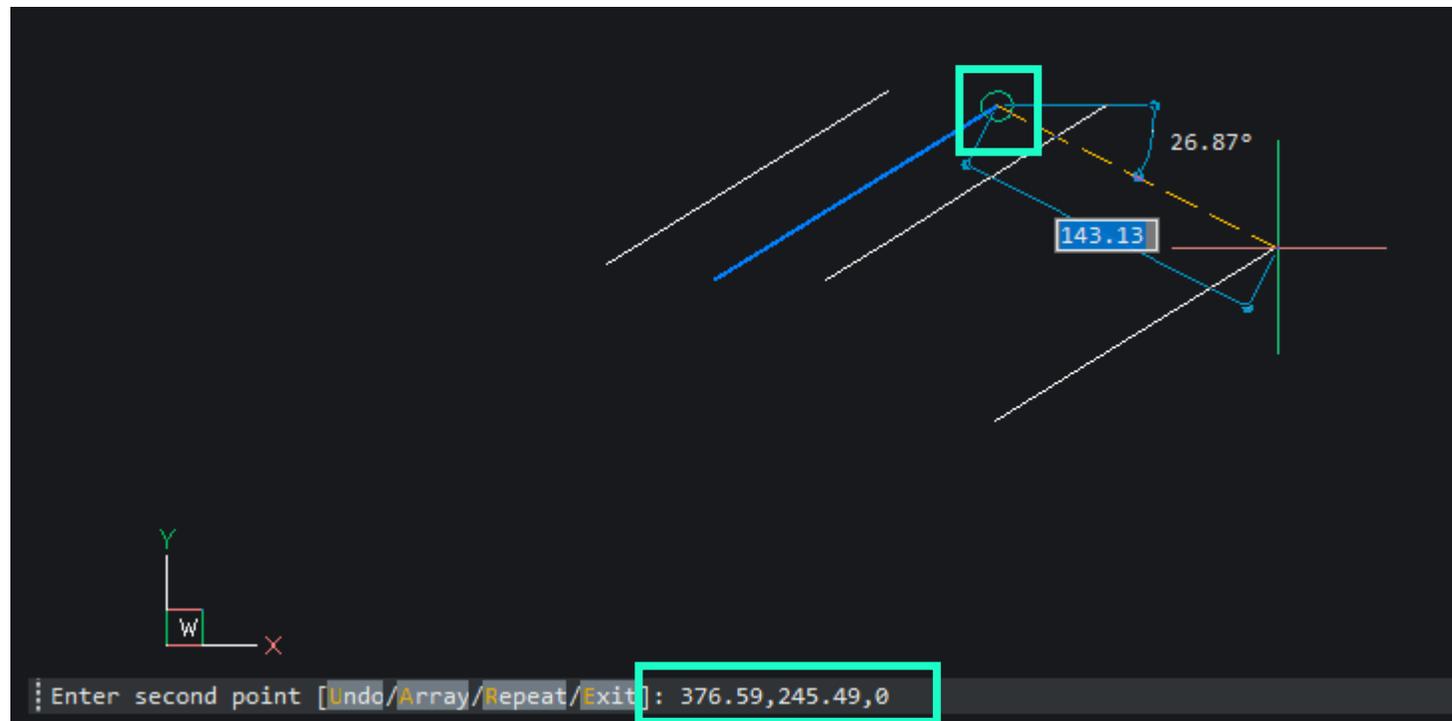
V25

座標と値の入力履歴

V25 新機能

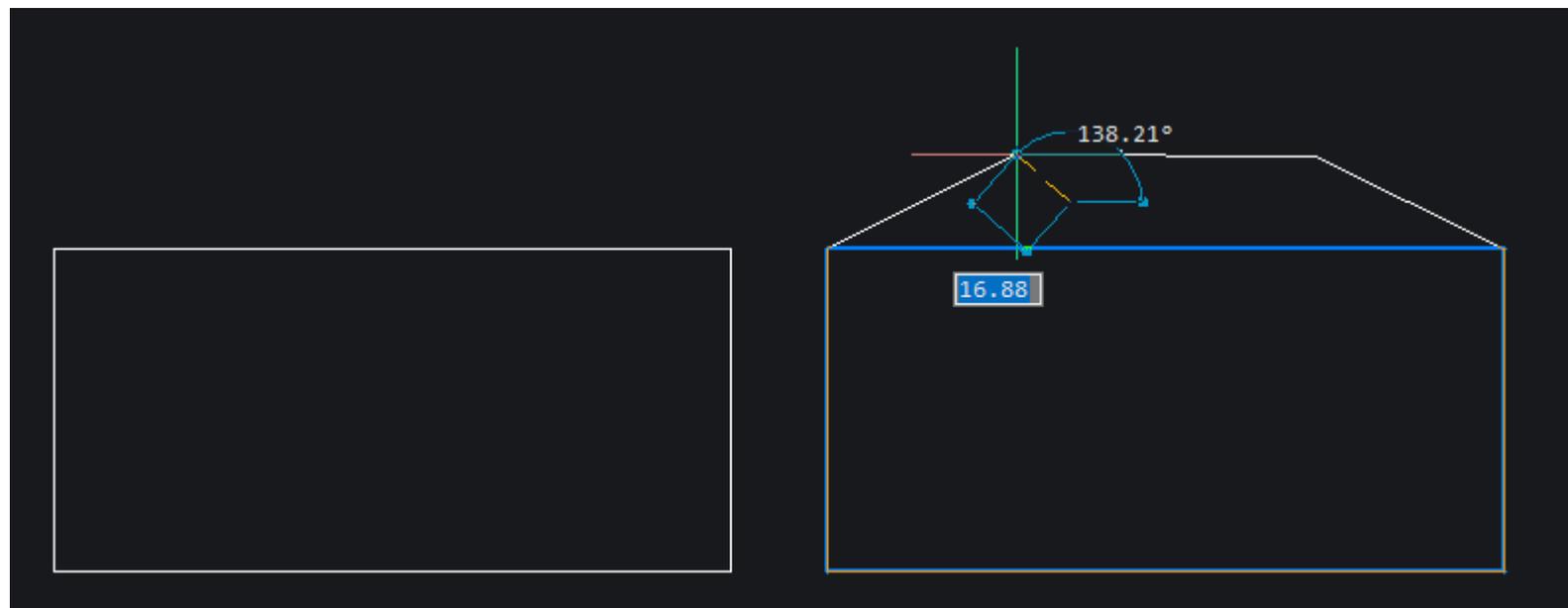
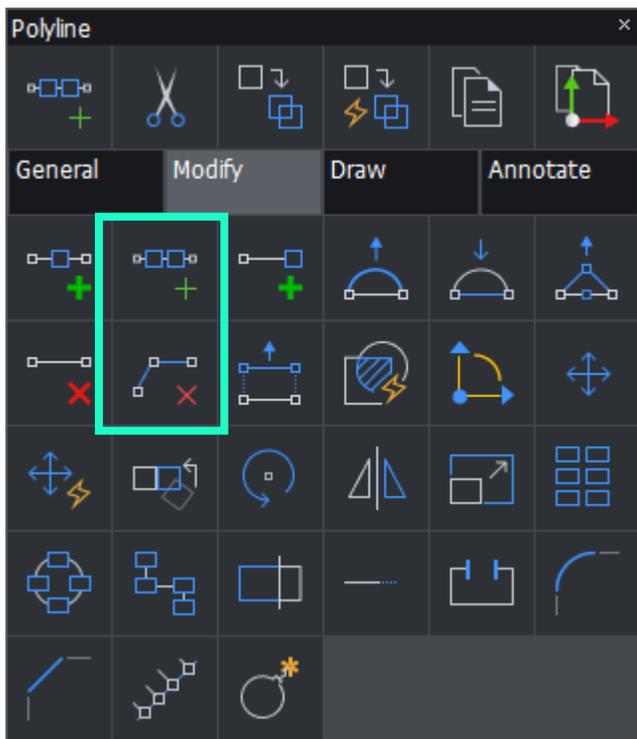
V25 では、上下矢印キーを押したときに、最近の座標点と合計値の入力を表示するコマンド履歴機能が追加されました。

最近使用した点の位置を示すマーカー表示を、過去 1 2 回の入力を履歴として保持・利用できます。





V25 では、ポリライン編集での点の追加と削除を一度に複数点処理出来るようになりました。
 これによりポリライン編集をより効率的に行えるようになります。



BricsCAD® V25 トリム (Trim) の強化

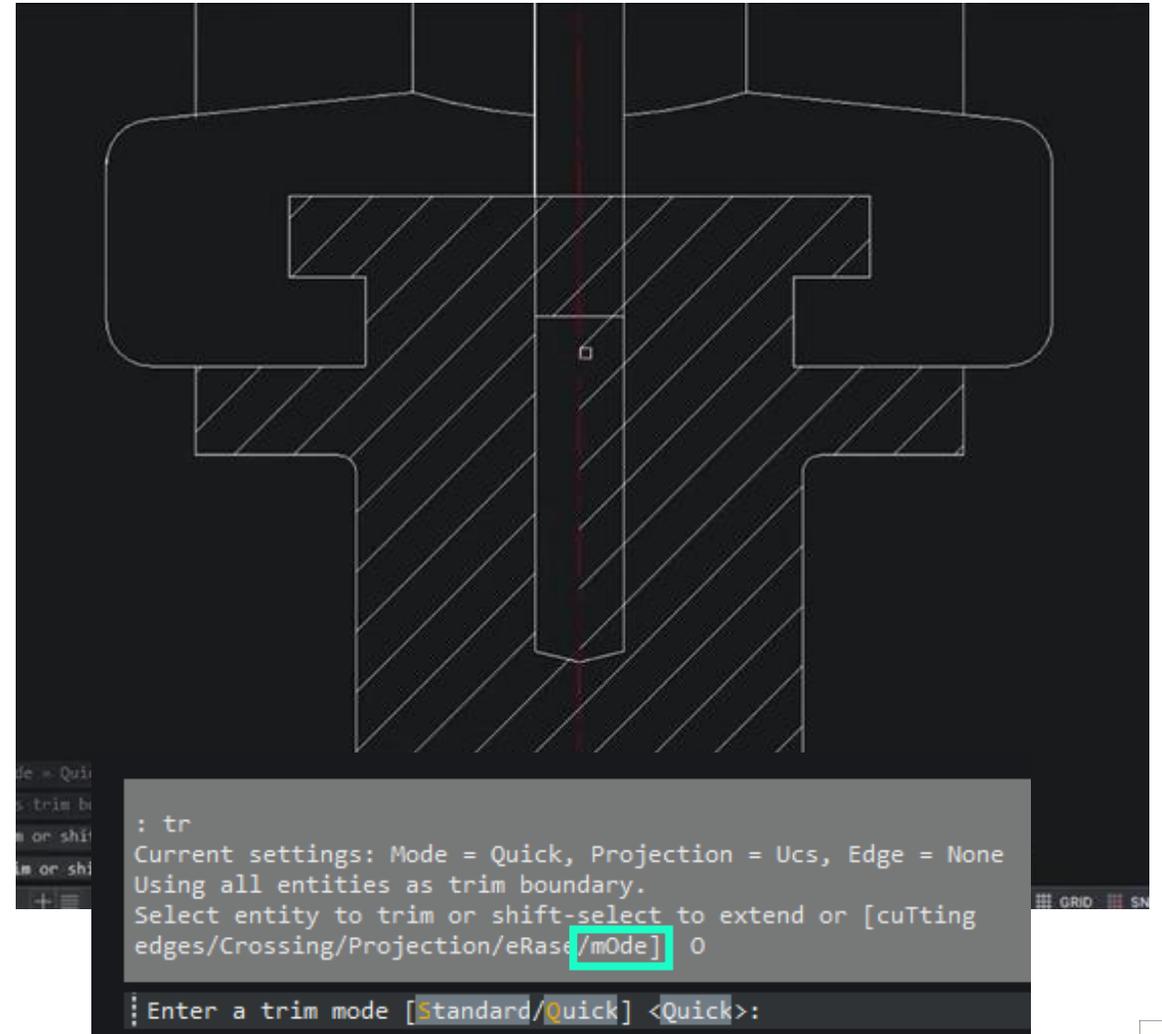
V25 のトリムコマンドは、**クイックモード**に対応しました。（旧モードへの切り替えも可能）

標準設定で「**すべての図形を境界線として扱う**」仕様になり、素早く編集できるようになりました。

コマンド実行時に現在の状態も表示され、状況を判断しやすくなっています。

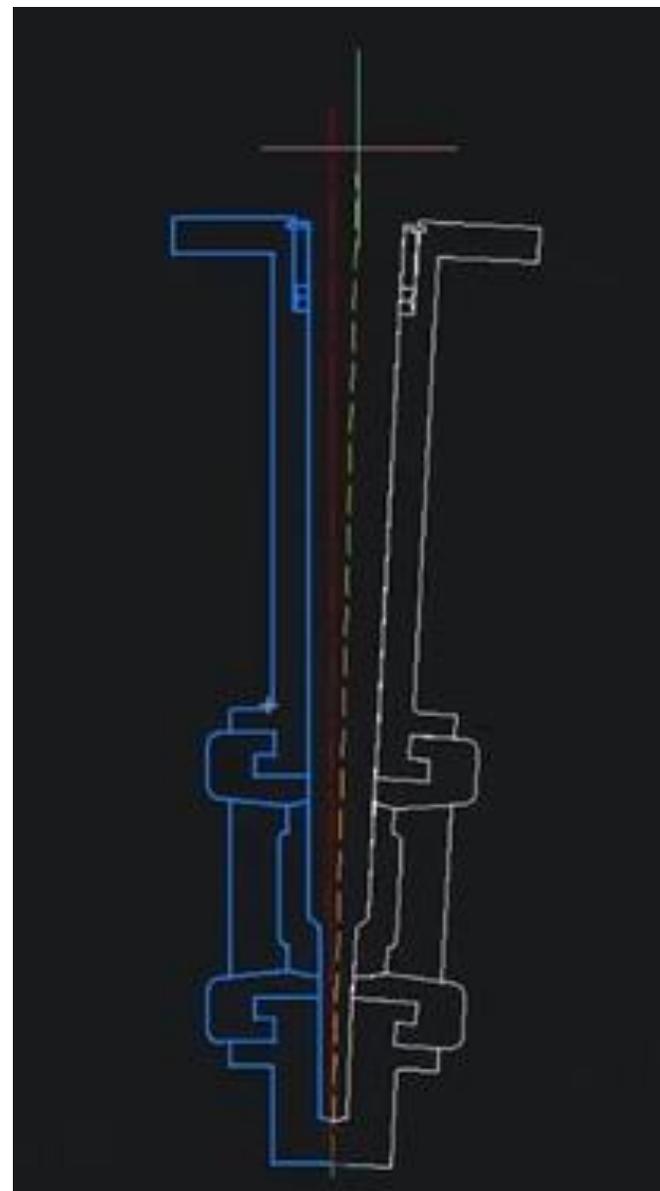
また、**進化した境界検出**により、複数境界を越えたトリミング時の精度が大幅に向上。

さらに、ハッチング領域をまたいだトリムも強化され、**閉じた境界の迅速な取得**で、高速な2D編集を実現しています。



BricsCAD® V25 鏡像 (Mirror) の強化

V25 の鏡像コマンドは、より広い範囲で一時的なト
ラッカーグラフィックの表示を保持するようになり、
他CADからの移行時の違和感が解消されました。



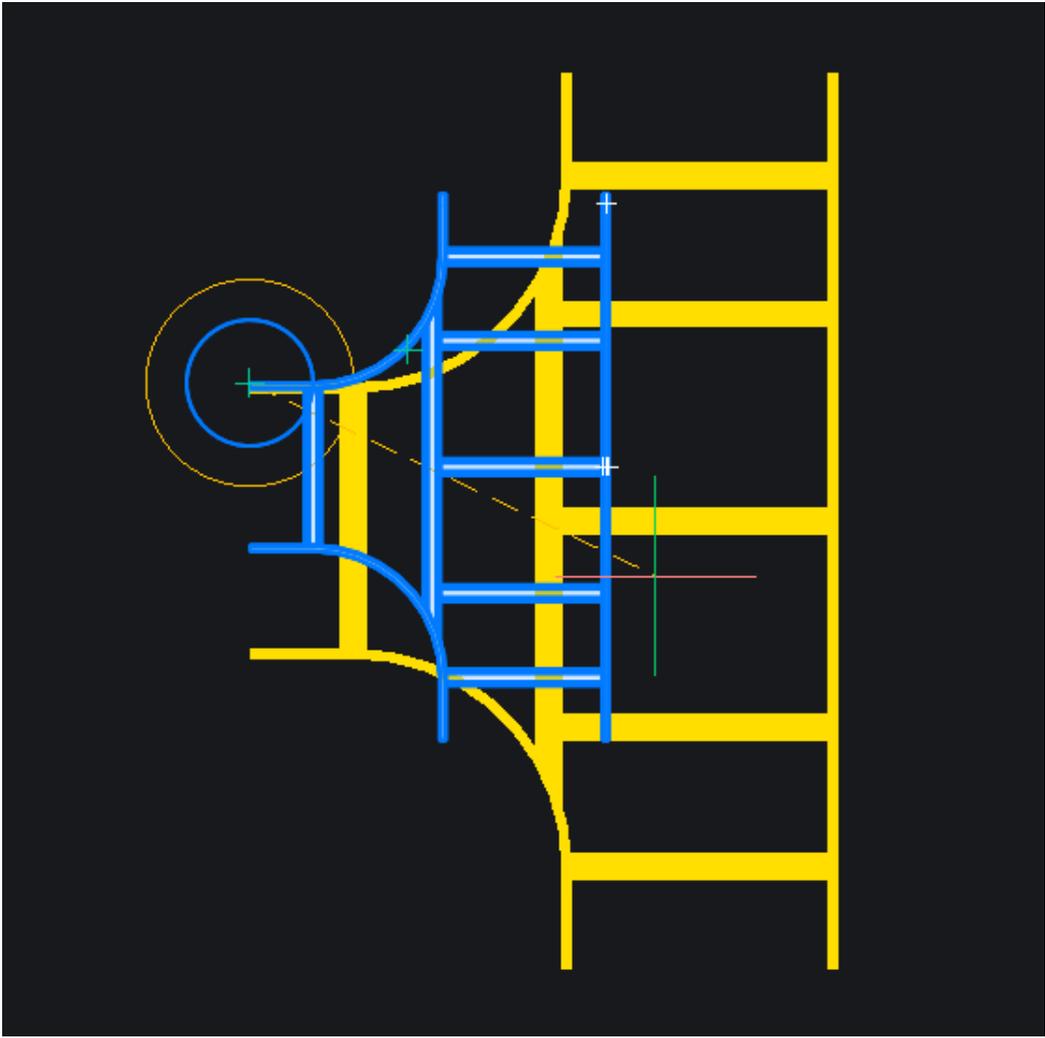


BricsCAD®

V25

尺度変更 (Scale) の強化

V25 の尺度変更コマンドは、カーソルでの指示が、よりコントロールしやすい形に改良されました。



BricsCAD® V25 表(Table) の強化

V25 の表編集機能は大きく改良されました。

1つのセルから別のセルにデータを順番にコピーして貼り付けるオプションが追加されたため、データの複製が非常に高速になります。

また、セルのコピー、貼り付けや、数式をコピーする機能も追加されました。

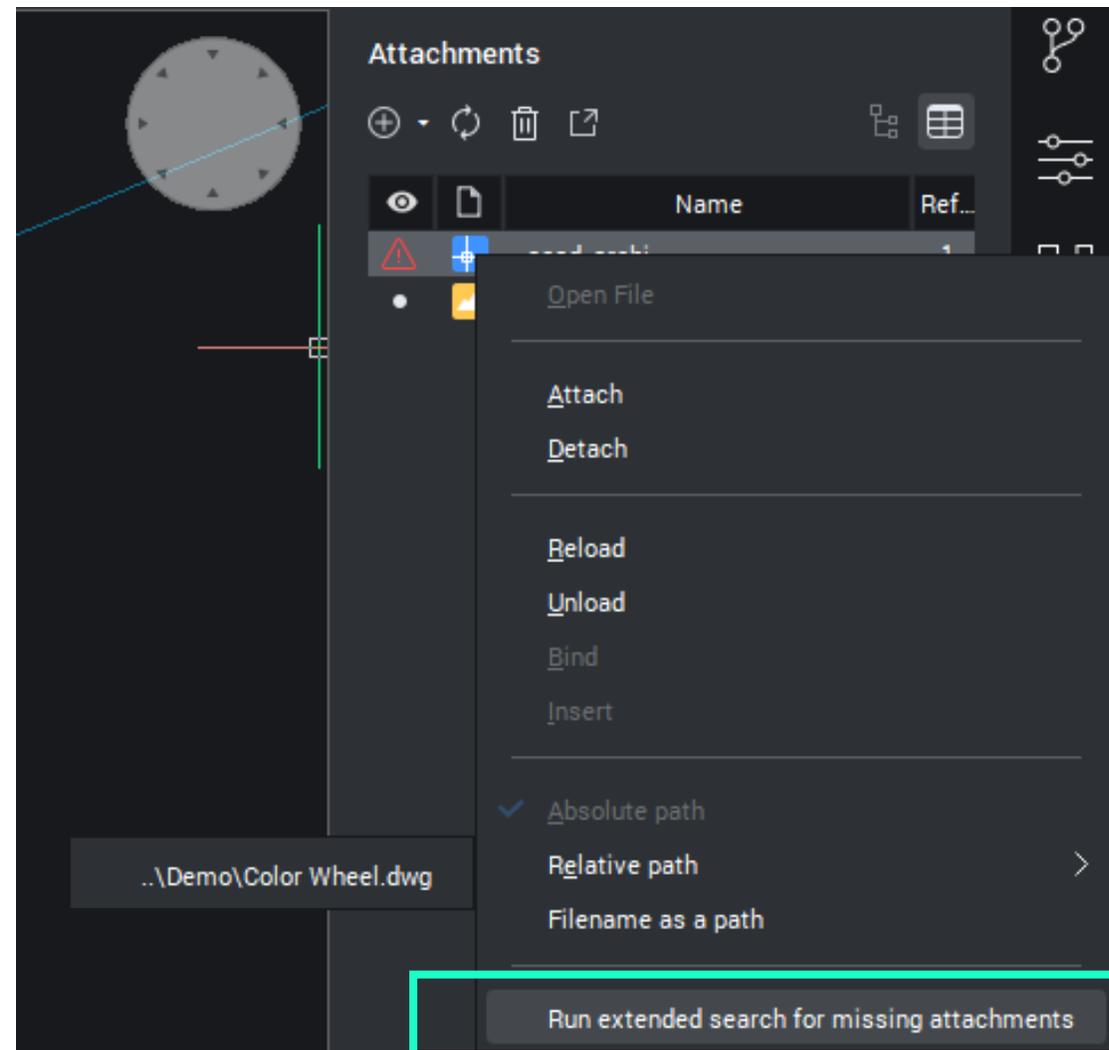
	A	B	C	D	E	F	G
1							
2	ITEM NO	QTY	NAME	DESCRIPTION	PART NO	UNIT PRICE	TOTAL
3	1	1	VALVE BODY	BFV - BODY - DN50 - CS	BFV-0050-9250	14.50	=f3*
4	2	1	DISC	BFV - DISC - DN50 - 304SS	07-0050-23501	8.15	
5	3	1	RETAINING RING	RETAINING RING - Type 1	02-0020-9601	0.60	
6	4	1	SEAT	BFV - SEAT - DN50 - EPDM	06-0050-72501	0.10	
7	5	1	BUSHING	BFV - BUSHING - DN50	01-0060-72501	0.35	
8	6	1	SEAL	BFV - SEAL - DN50	03-0050-72502	0.15	
9	7	1	WASHER	BFV - WASHER - DN50	08-0050-72501	0.05	
10	8	1	STEM	BFV - STEM- DN50	09-0150-72503	10.99	



BricsCAD® V25 外部参照の強化

V25 では、既存の外部参照パスが変更されて見つからない状態になっている場合に、拡張検索を実行できるようになりました。

パスの再設定が簡単になることで、ストレスが溜まりにくくなりました。





BricsCAD[®]

V25

– BricsCAD へ書き出し

V25 新機能

AECオブジェクトが含まれている図面ファイルを、汎用のBricsCAD Lite や Pro、その他のAEC オブジェクトを扱えないCADとのデータ交換で利用する場合に、AEC オブジェクトが Proxy データにならないように特性を除去して保存する、EXPORTTOBRICSCAD（EXPORTTOAUTOCAD）の機能が搭載されました。

```
File format: 2018
Bind Xrefs: Yes
Bind type: Insert
Filename prefix: BCAD-
Filename suffix: -exporttobricscad

Export options [Format/Bind/bind Type/Prefix/Suffix/?] <Enter for filename>: |
```





BricsCAD[®]

V25

AI & ベース技術の更新

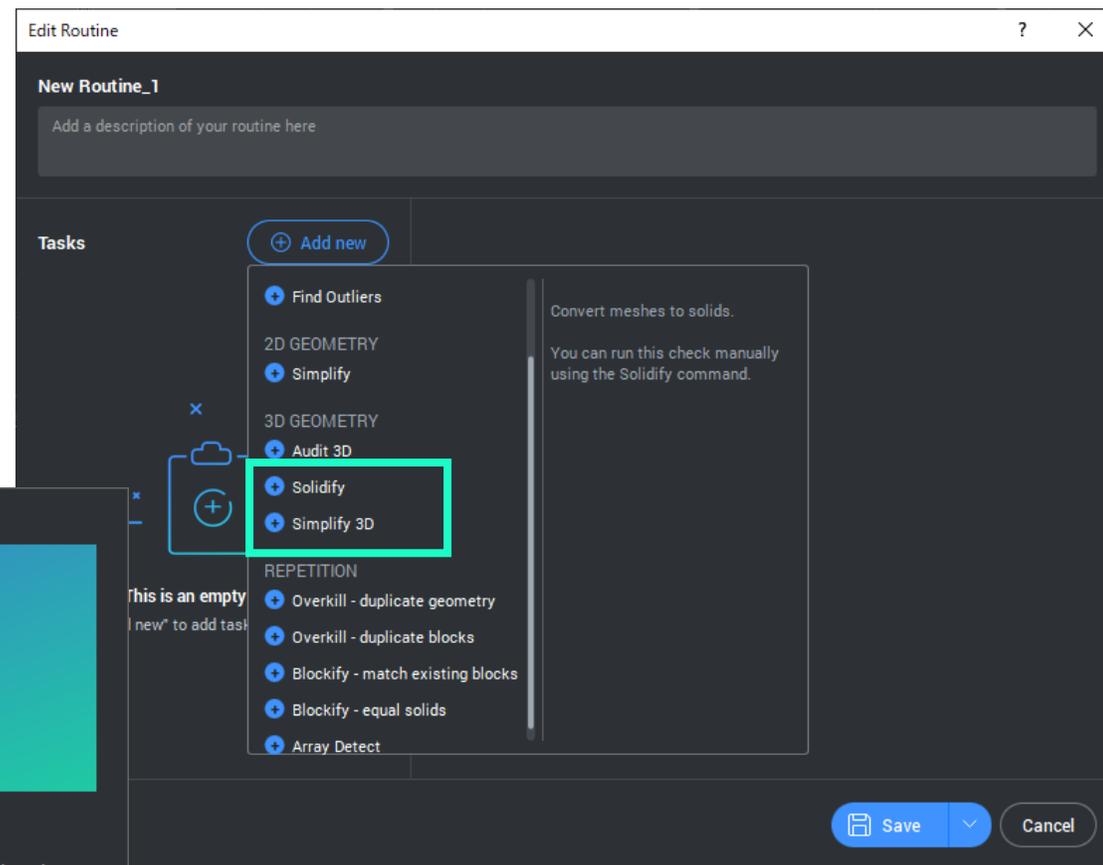
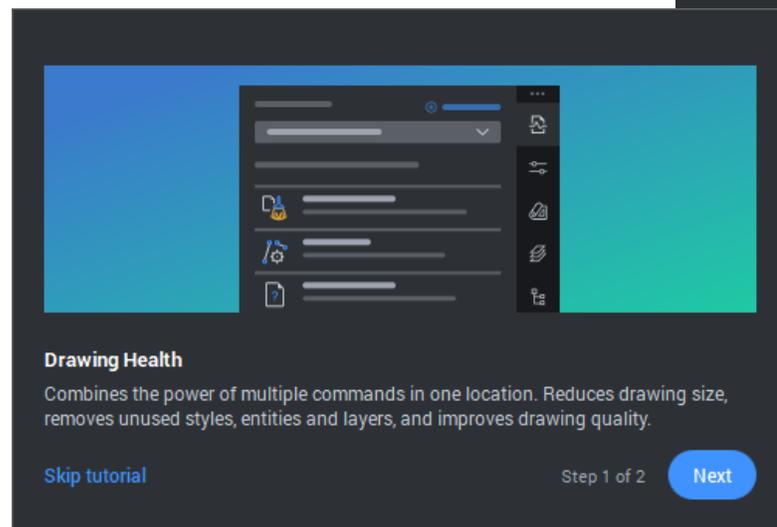


BricsCAD®

V25

図面診断 (DWGHEALTH)の強化

図面サイズの縮小や図面品質向上に有効な図面診断に、「ソリッド化」と「3D簡略化」が追加されました。
また、ブロック化と重複削除の処理については、大きな図面でのパフォーマンスが改善されました。
さらに初回実行の案内として、使い方のチュートリアルも追加されています。



※ イメージは開発中の英語版です。





BricsCAD®

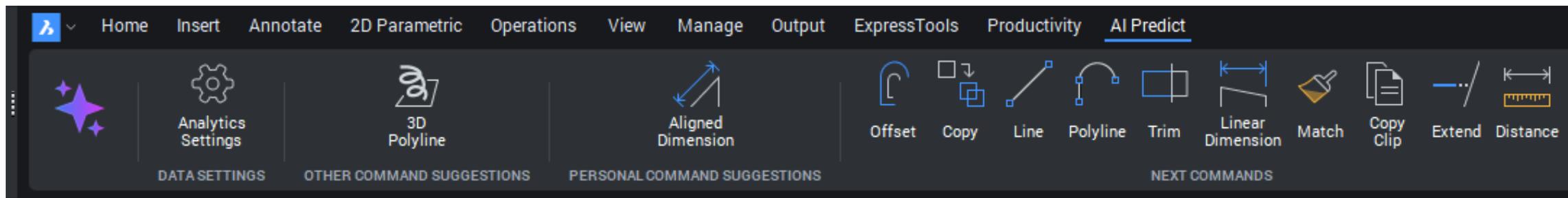
V25

AIアシスト機能の名称変更

「AI アシスト」からより分かりやすく「AI 予測」になりました。

利用状況による「次のコマンド予測」と「2種類のコマンド提案」が利用できます。

使い方はV24と同じです。



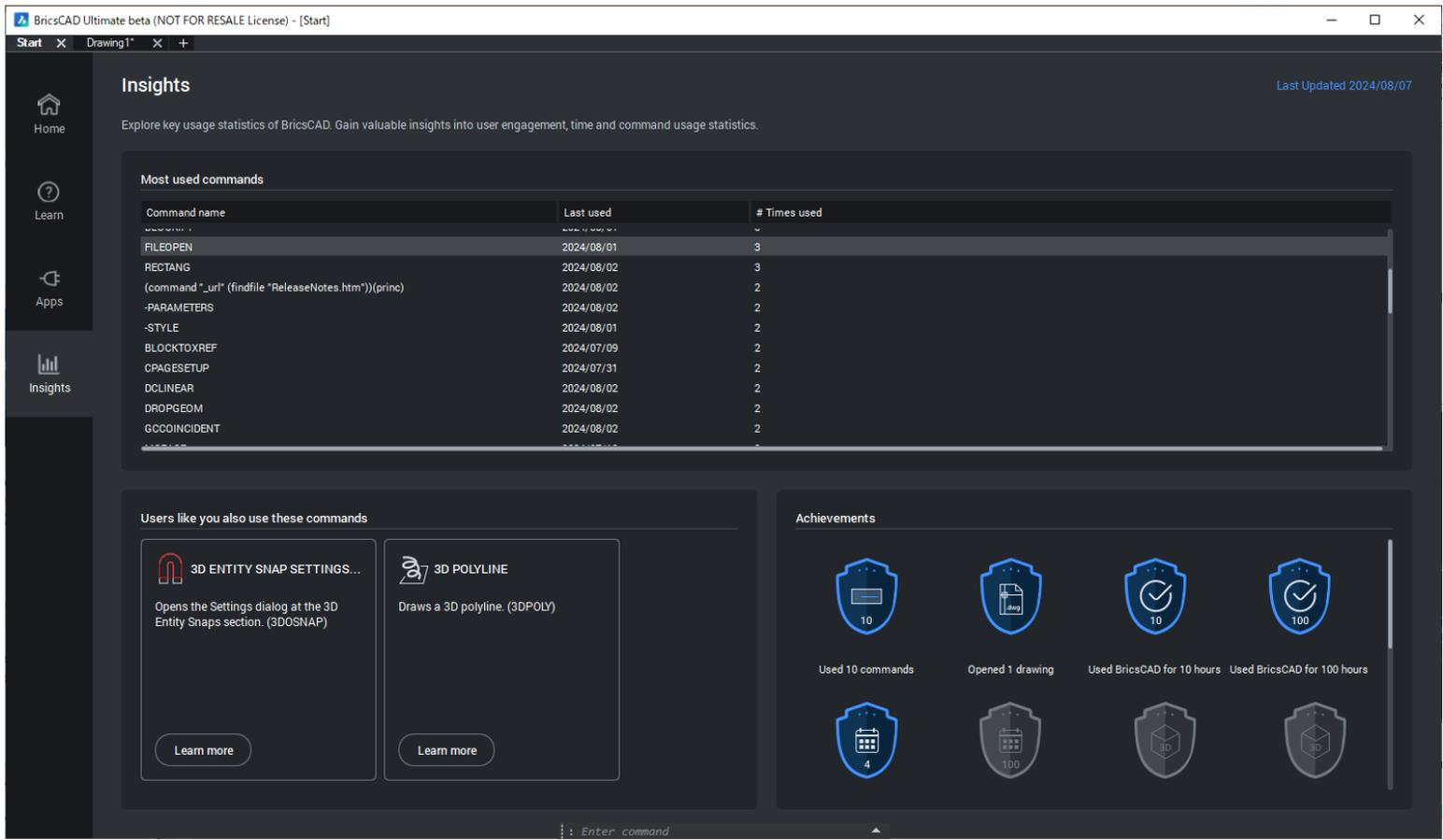


BricsCAD®

V25

ユーザーインサイト (利用状況の情報)

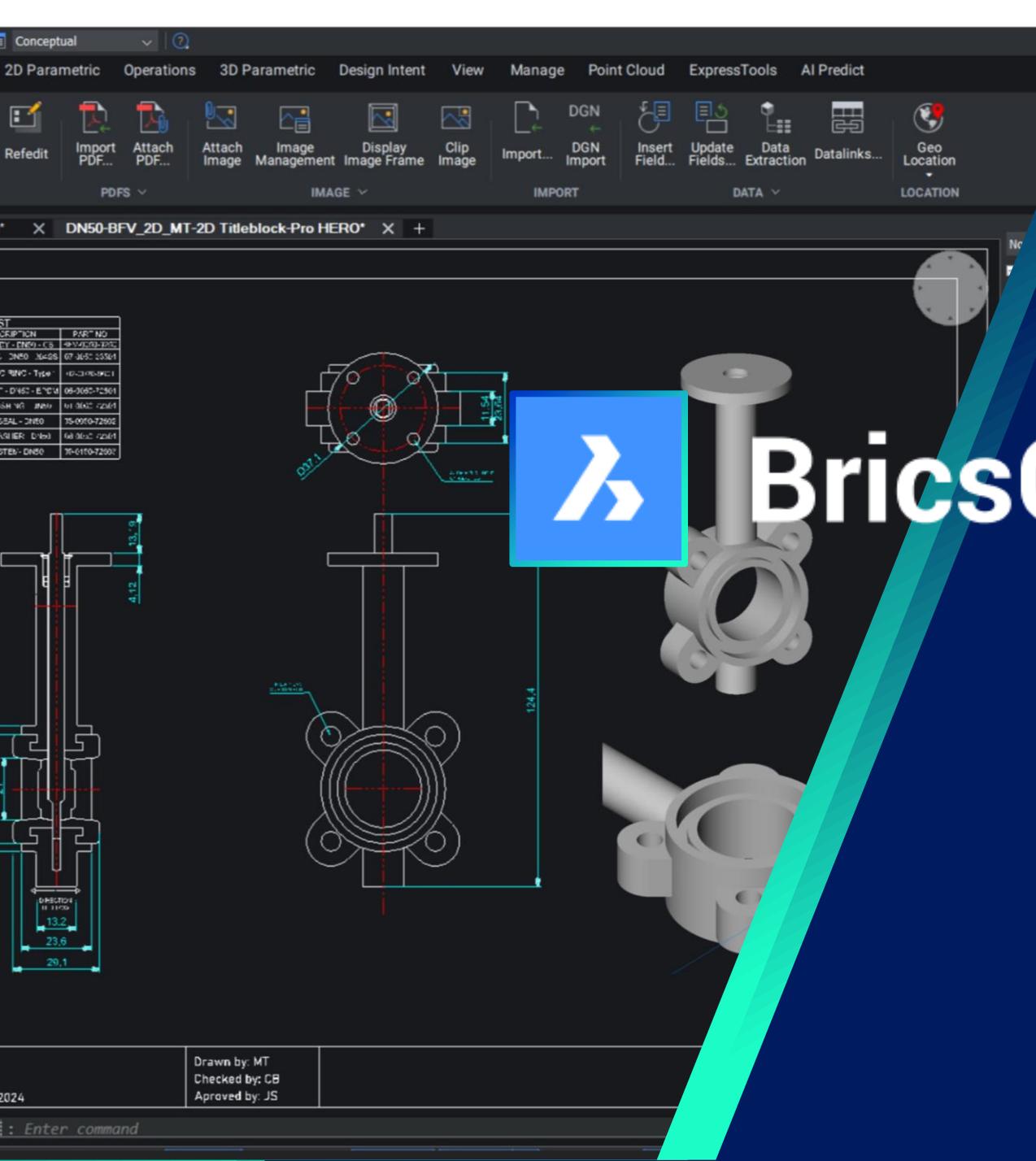
V25 新機能



Google Maps™ のタイムラインや Duolingo® のプロフィールページのように、BricsCAD の使用状況についてパーソナライズされた洞察統計情報の表示が可能になりました。

BricsCAD でよく使う機能の確認、提案されたコマンドの参照や獲得した成果を確認することができます。





BricsCAD®

V25

3D機能 (PRO) の新機能

Drawn by: MT
Checked by: CB
Approved by: JS



BricsCAD®

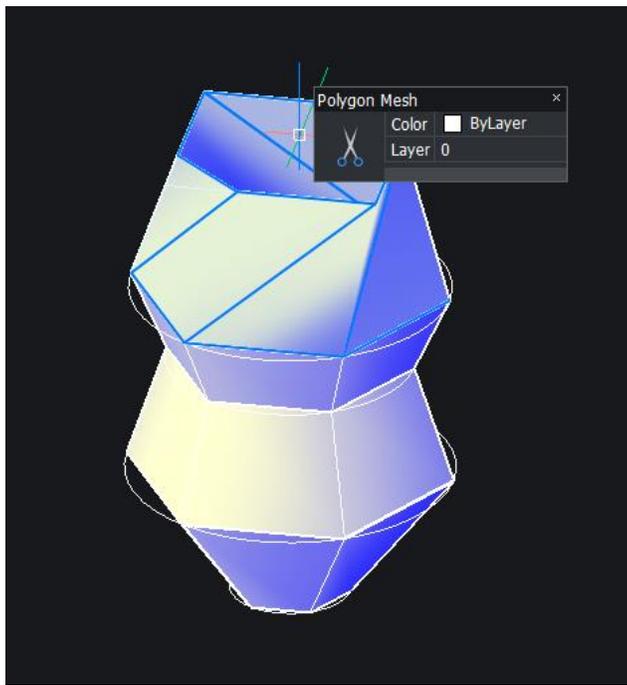
V25

ソリッド化 (SOLIDIFY)

V25 新機能

閉じたメッシュオブジェクトを3Dソリッドに変換する、「ソリッド化」機能が追加されました。

これにより、特に他のCADプラットフォームからインポートされたモデルなど、大きな図面のファイルサイズとスピードが改善されます。



Solidify
Convert meshes to solids

Entities 10 entities selected

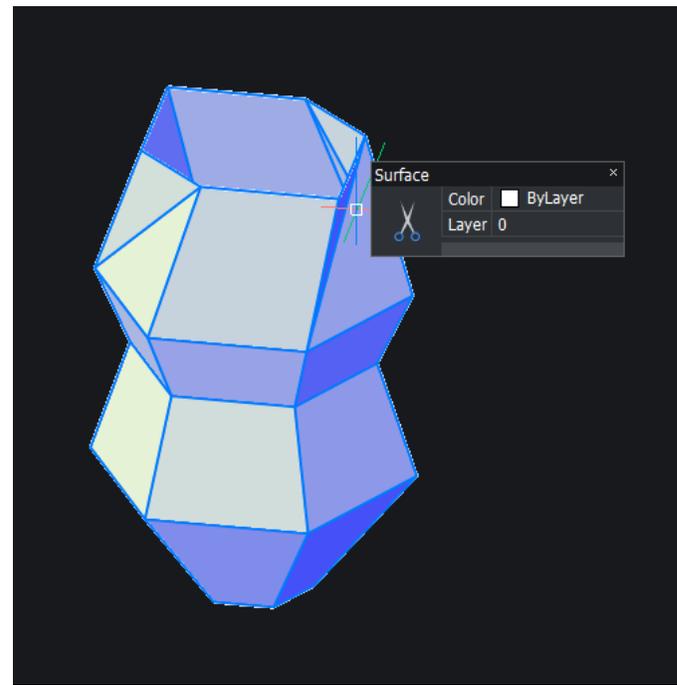
- Select entities in drawing
- Entire drawing
- Include entities inside blocks

Settings

- Convert to surface if stitching is not possible

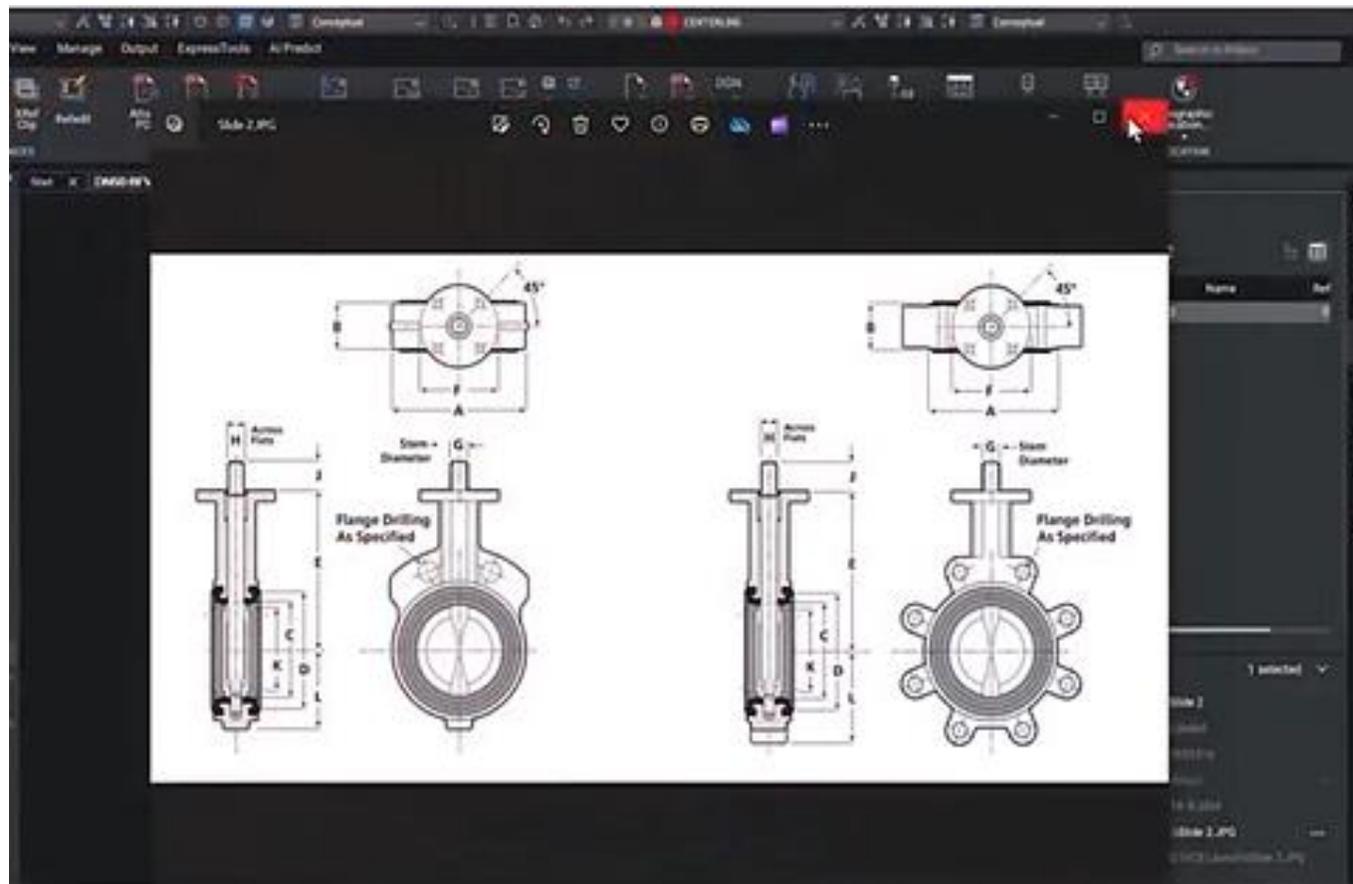
Stitch tolerance: ①

- Use auto tolerance ①
- Use custom 0 mm



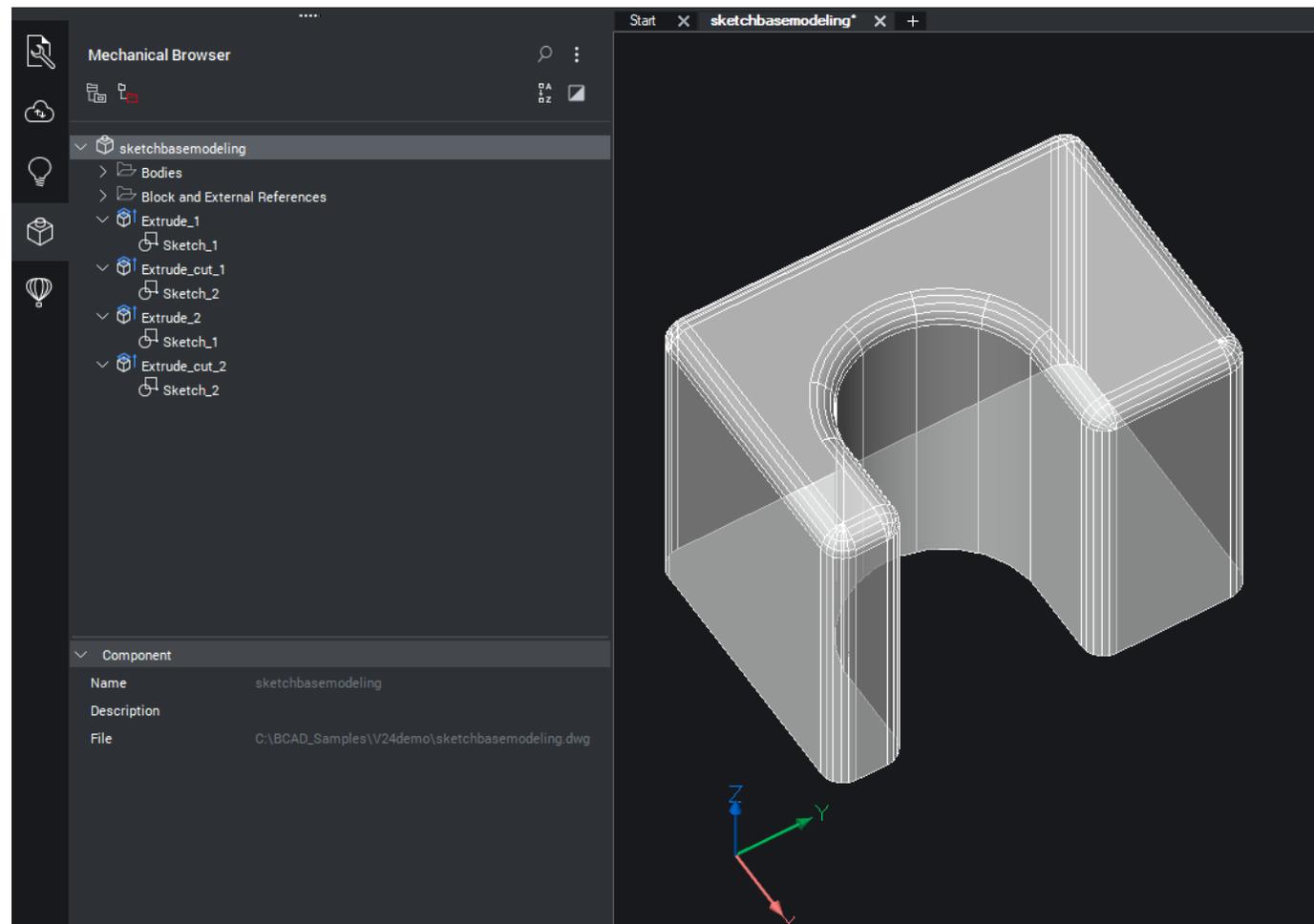
BricsCAD V25 では、ビューベース機能の強化として、ビューの生成をバックグラウンドに移動してビューの生成中もユーザーが作業を継続しやすくなっています。

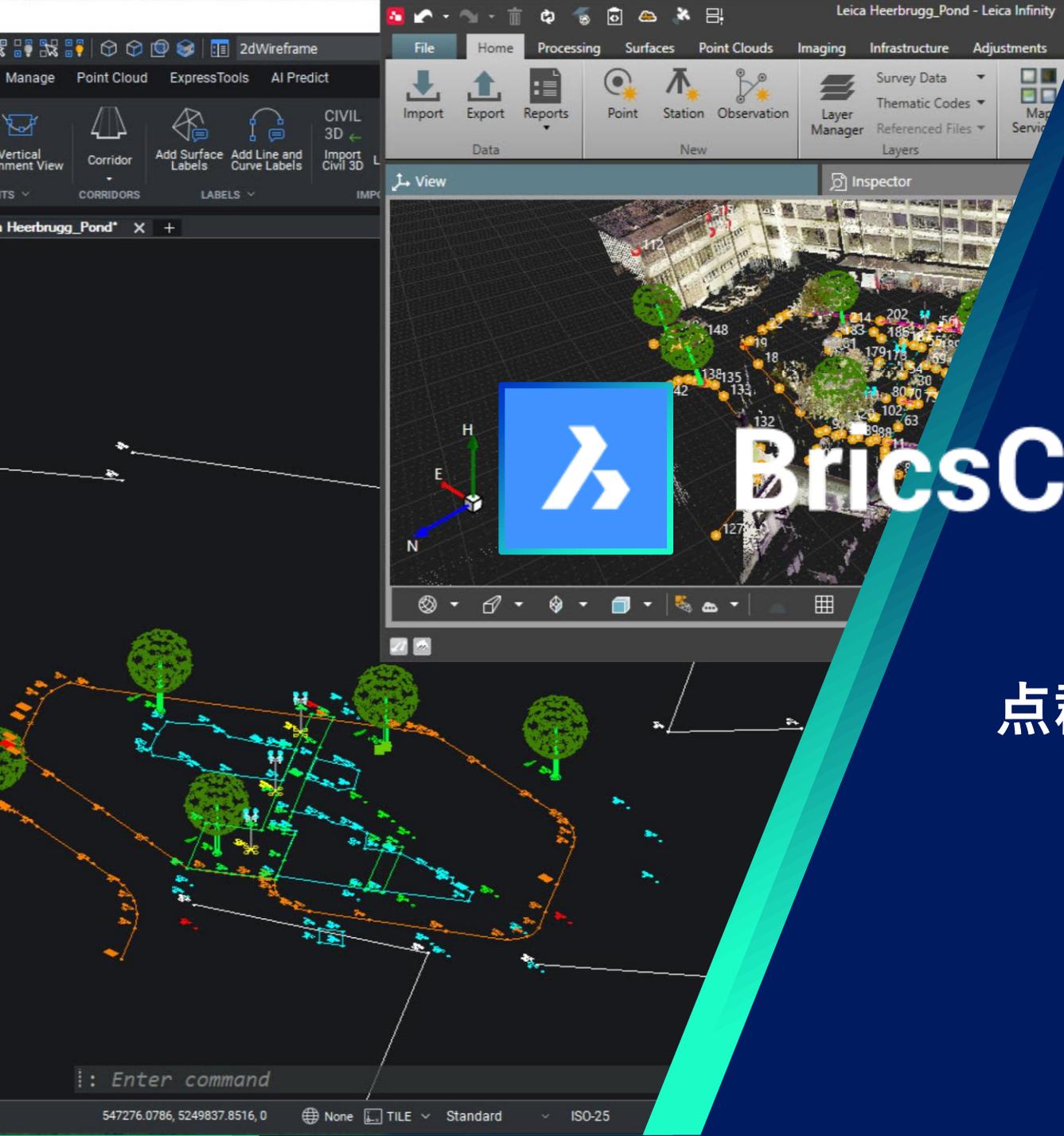
また、フラットショット機能は、モデル空間で2D図面ビューの作成が含まれているケースにおいて、V24 よりも最大16倍高速に実行されるようになりました。



スケッチベースのフィーチャー (CREATESKETCHFEATURE)

スケッチベースのフィーチャーで「フィレット」と「面取り」を使用できるようになりました。





BricsCAD®

V25

点群 & 土木・測量ツールの改良点



BricsCAD®

V25

点群・土木・測量機能の新機能と改良点

BricsCAD V25 では、点群機能について次のような改善点があります。

- 点群分類 (POINTCLOUDCLASSIFY) の **手動分類対応**
- **新しい点群ファイル形式のサポート** と対応強化
- 点群レンダリング設定をパネルに集約
- **点群レンダリングモードの追加**
- バブルビューアの **ウェイポイントのサポート**
- バブルの可視性に '表示のみ' を追加
- 点群分類の強化
- 「オブジェクト」カラーマップのスタイル設定を追加
- **ライカDWG変換 (LEICACONVERT)** コマンドを追加
- 大規模な土木ポイントのパフォーマンスが大幅に向上
- 計画線ラベルの 3D 文字オブジェクトに対応
- 曲線計算機能の追加
- 土木の透過コマンドに [角度と距離] と [偏角と距離] が追加





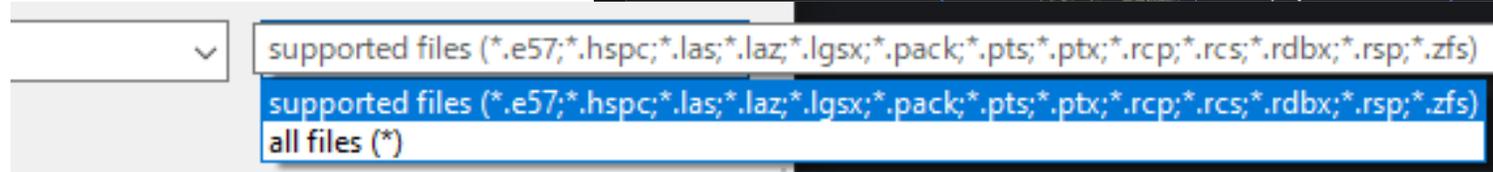
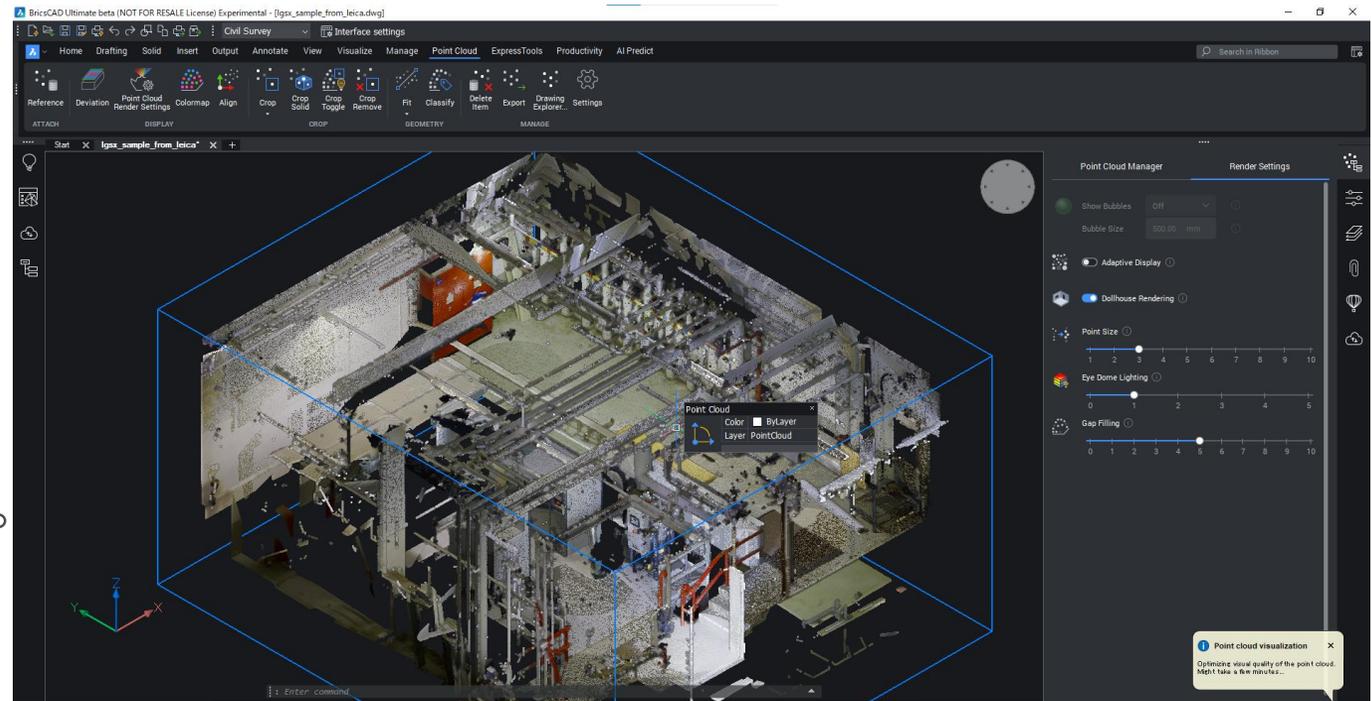
BricsCAD®

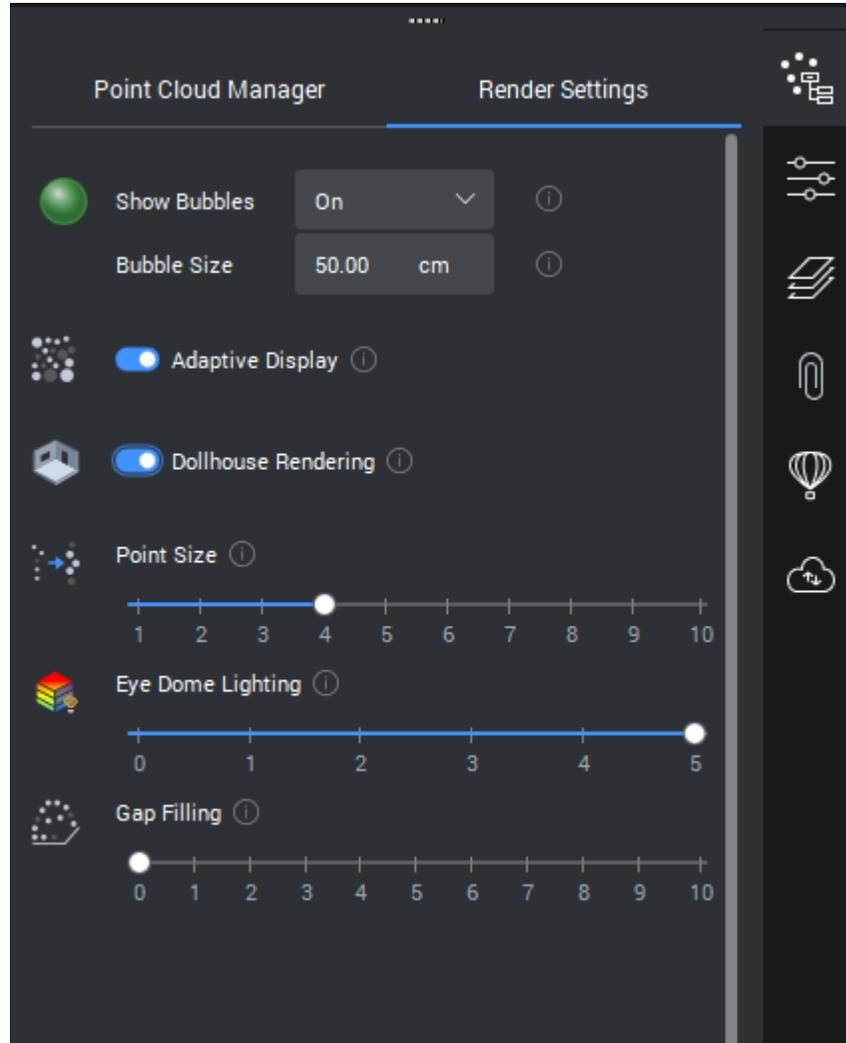
V25

点群ファイル形式の対応強化

点群アタッチで、新しく以下のファイル形式に対応しました。

- Z+F点群形式 (*.zfs)
- Leica LGSx (*.lgsx)
- Rieggl 点群形式 (*.rsp および *.rdbx)
- パックされた HSPC 点群形式 (*.hspc.pack)
- HSPC 形式は 2024.03 バージョンに更新。





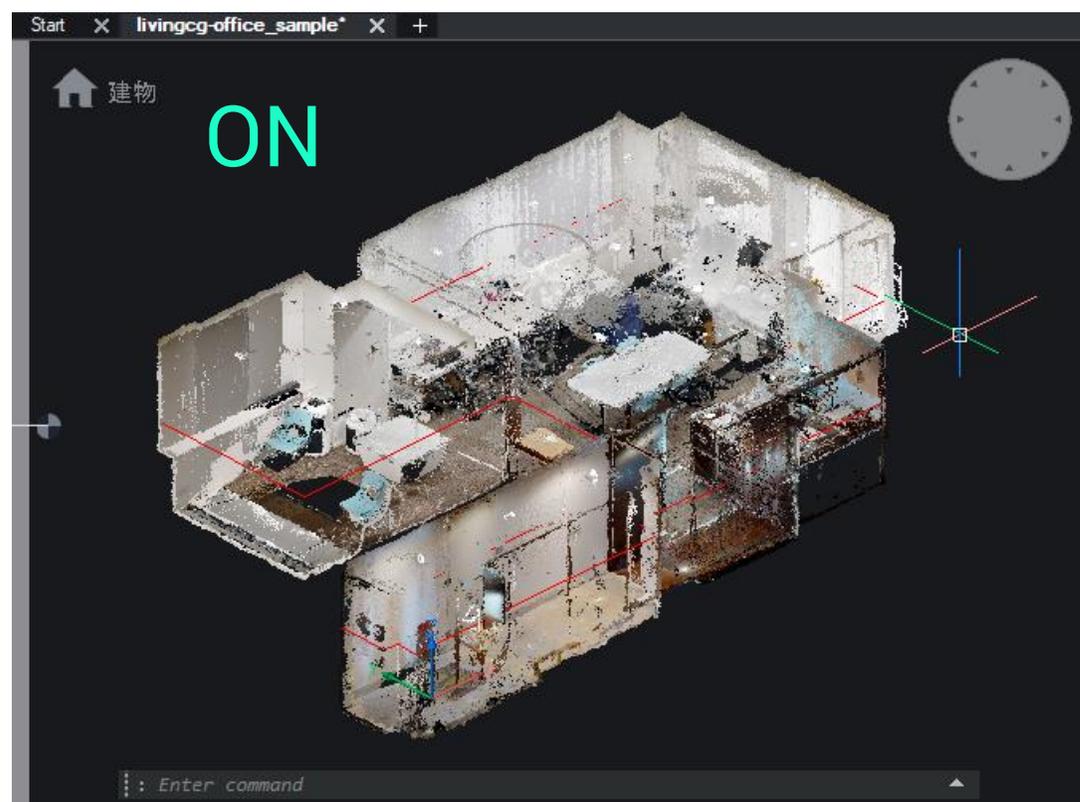
点群の表示設定は、点群マネージャーの「レンダリング設定」に集約されました。

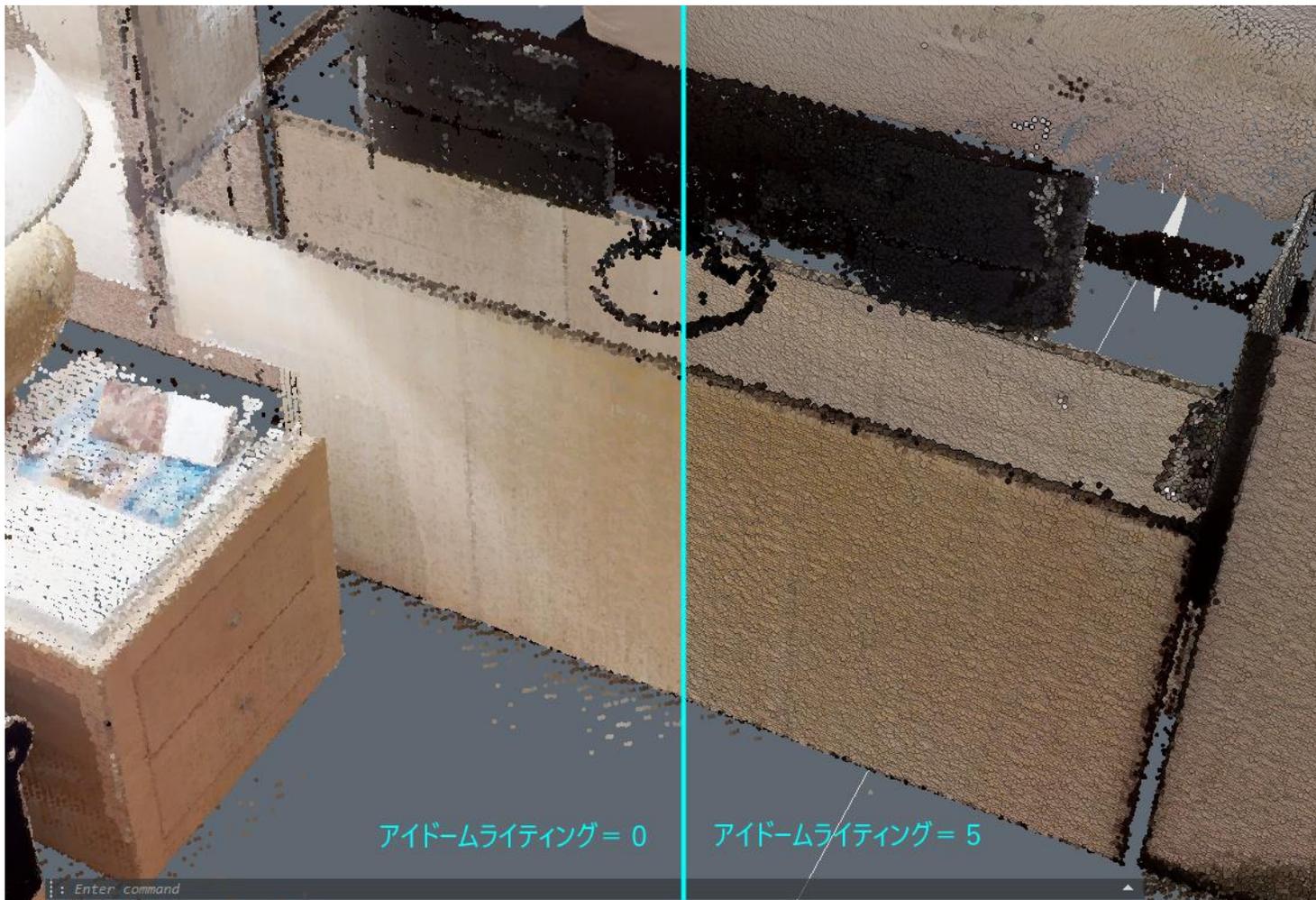
旧来から利用できるバブルの可視性やアダプティブ表示、ポイントサイズその他、V25で追加された新しい各種設定も点群マネージャーのレンダリング設定からコントロールできます。





ドールハウズレンダリングは、法線が利用可能な場合にカメラから離れた方向を向いている法線を隠します。現在の視点からみて裏面になる部分が非表示になり切断面の設定無しで屋内内部を視認しやすくなります。



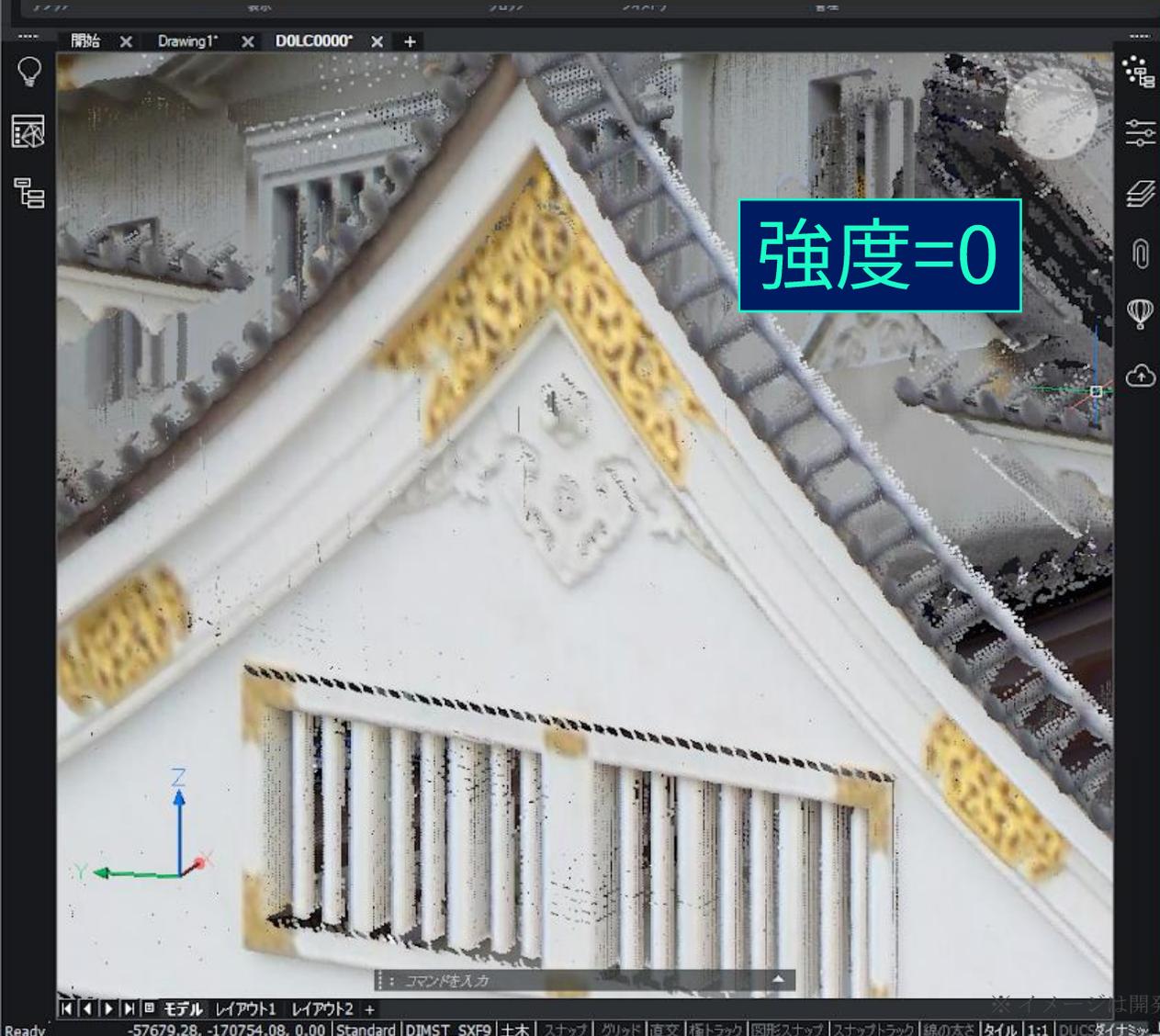


近くにあるオブジェクトをグループ化して輪郭に影をつけ、奥行きを出すことで、点群の形状を際立たせるアイドーム・ライティングに対応しました。

ライティングモードの強度は5段階設定できます。



点群 - アイドーム・ライティング





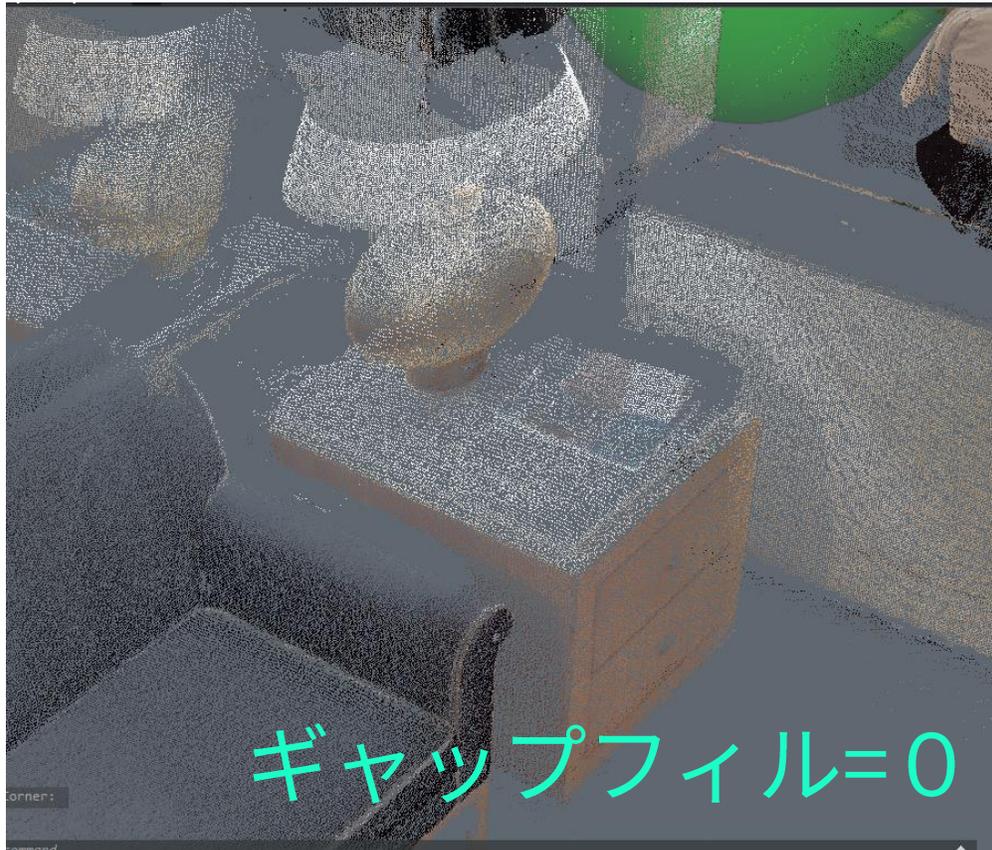
BricsCAD®

V25

点群 - ギャップ・フィル

V25 新機能

ギャップ・フィルはパースペクティブ表示時に有効で、サーフェスの点間のギャップを埋めて表示します。粗めの点群で表示を補完して、点のアダプティブ表示とは異なる形で視認性を調整することができます。



点群表示例：アダプティブ表示 ON

Reference Deviation Point Cloud Render Settings Colormap Align Crop Crop Solid Fit Classify Export Drawing Explorer... Settings

ATTACH DISPLAY CROP GEOMETRY MANAGE



Point Cloud Manager Render Settings

Show Bubbles On

Bubble Size 0.50 m

Adaptive Display

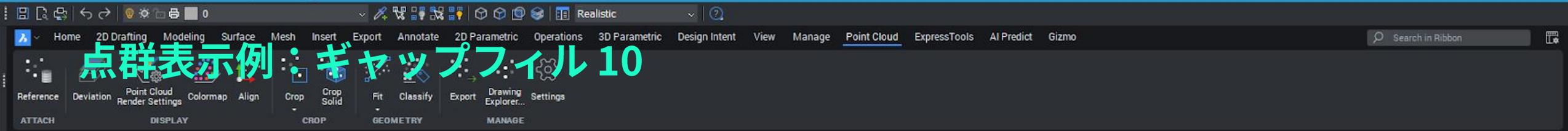
Dollhouse Rendering

Point Size 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

Eye Dome Lighting 0 1 2 3 4 5

Gap Filling 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

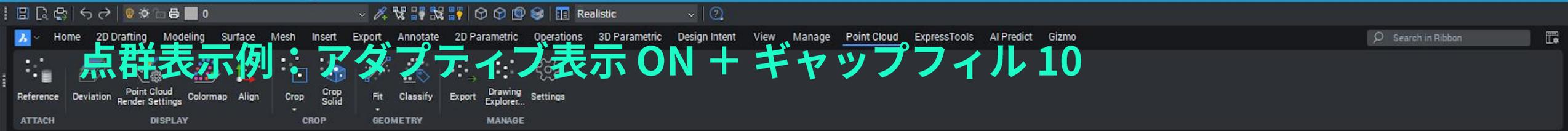
点群表示例：ギャップフィル10



Point Cloud Manager Render Settings

- Show Bubbles: On
- Bubble Size: 0.50 m
- Adaptive Display:
- Dollhouse Rendering:
- Point Size: 1 (slider 1-10)
- Eye Dome Lighting: 0 (slider 0-5)
- Gap Filling: 10 (slider 0-10)

点群表示例：アダプティブ表示ON + ギャップフィル10



Point Cloud Manager Render Settings

- Show Bubbles: On
- Bubble Size: 0.50 m
- Adaptive Display:
- Dollhouse Rendering:
- Point Size: [Slider 1-10]
- Eye Dome Lighting: [Slider 0-5]
- Gap Filling: [Slider 0-10]

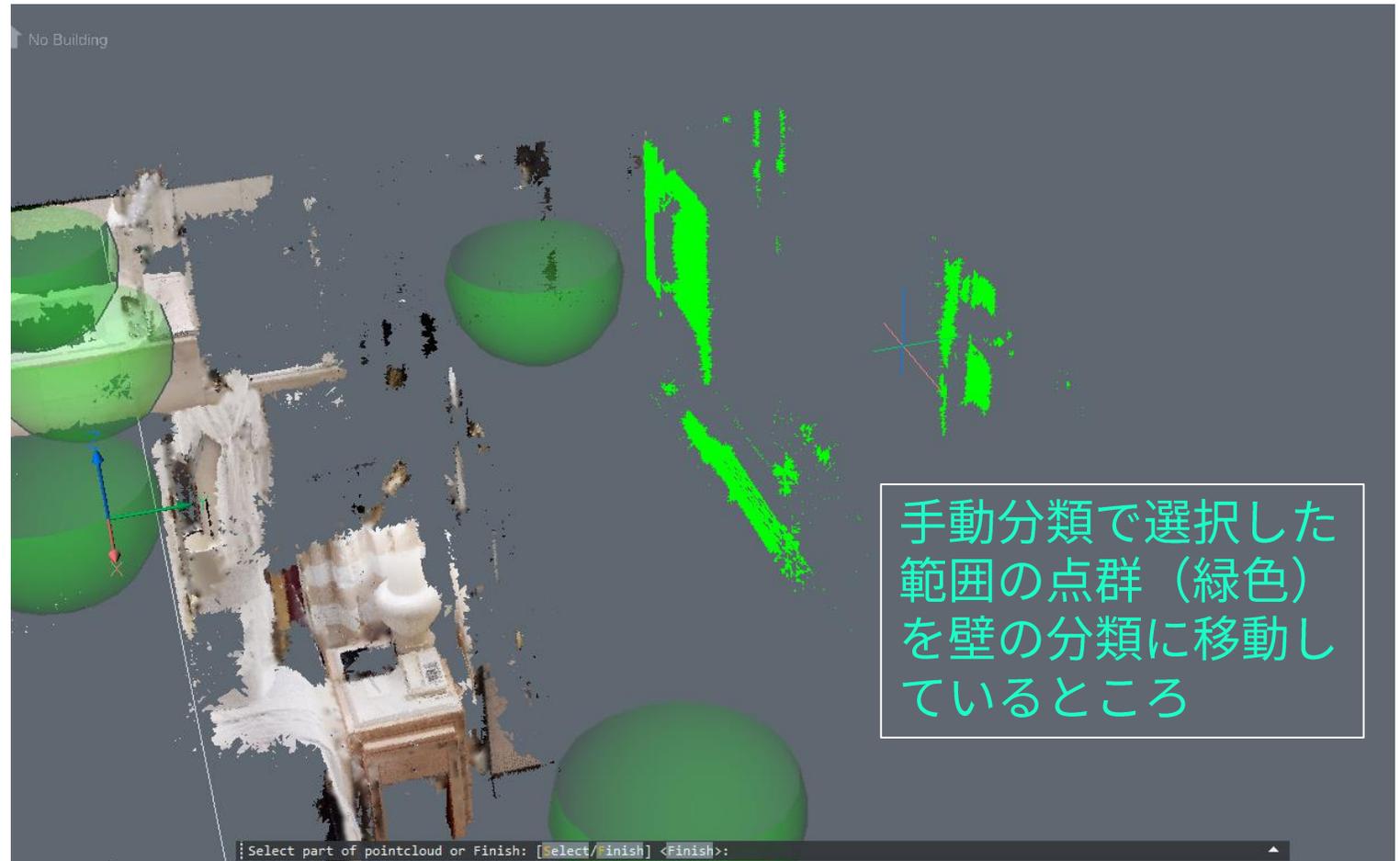
UCS (ユーザ座標系) で点群を指定可能に

法線を持つ点群の点に基づいてUCSを定義することが可能になりました。これにより、点群の法面に合わせた作図がしやすくなります。



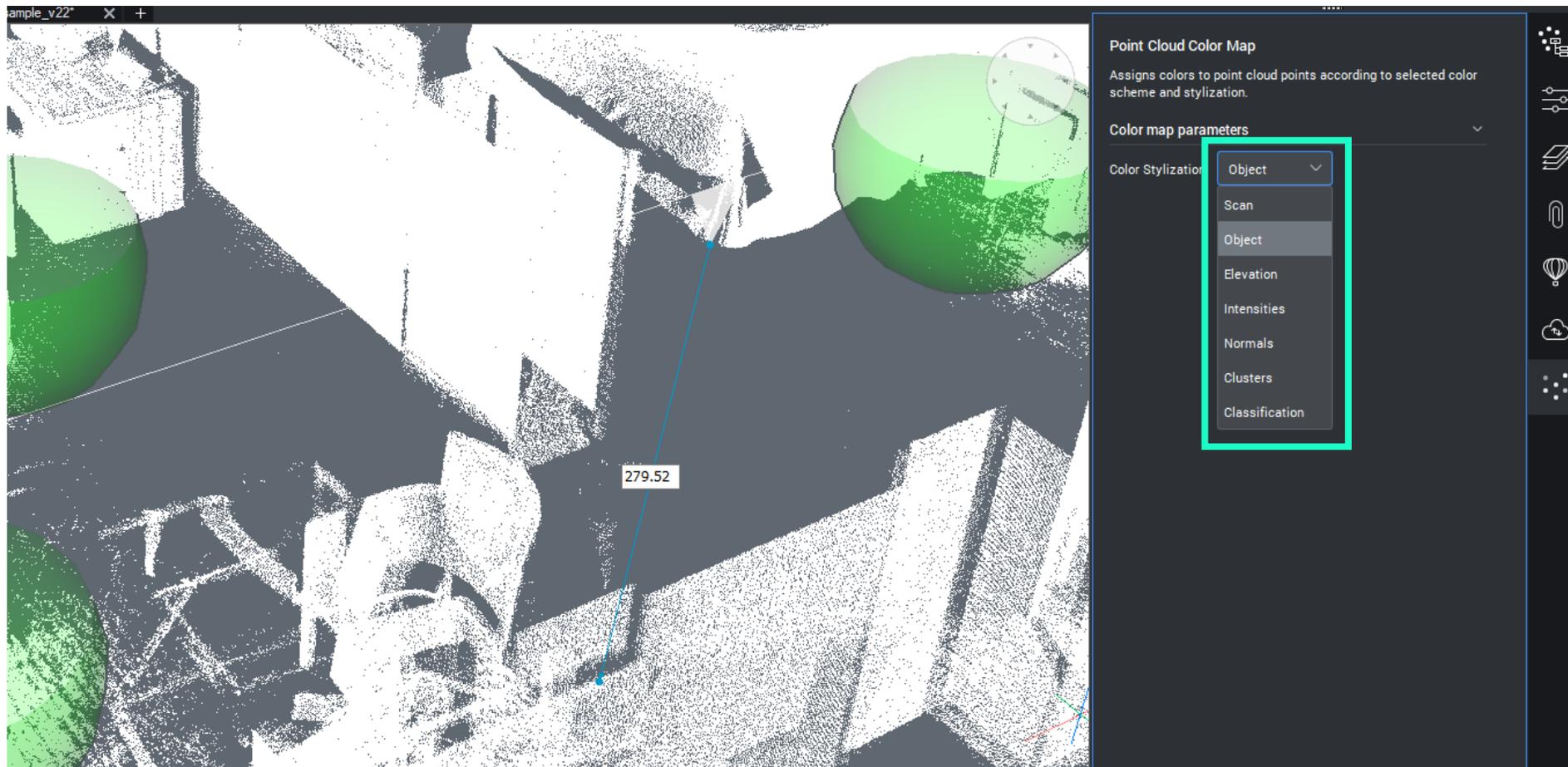


- 点群分類器が新しいバージョンに更新されました。
- 点群の分類を手動で分類することが可能になりました。
- e57 形式において分類情報を取得できるようになりました。
(使用可能な場合)



BricsCAD® V25 カラーマップの追加

カラーマップのスタイル設定に「オブジェクト」が追加されました。



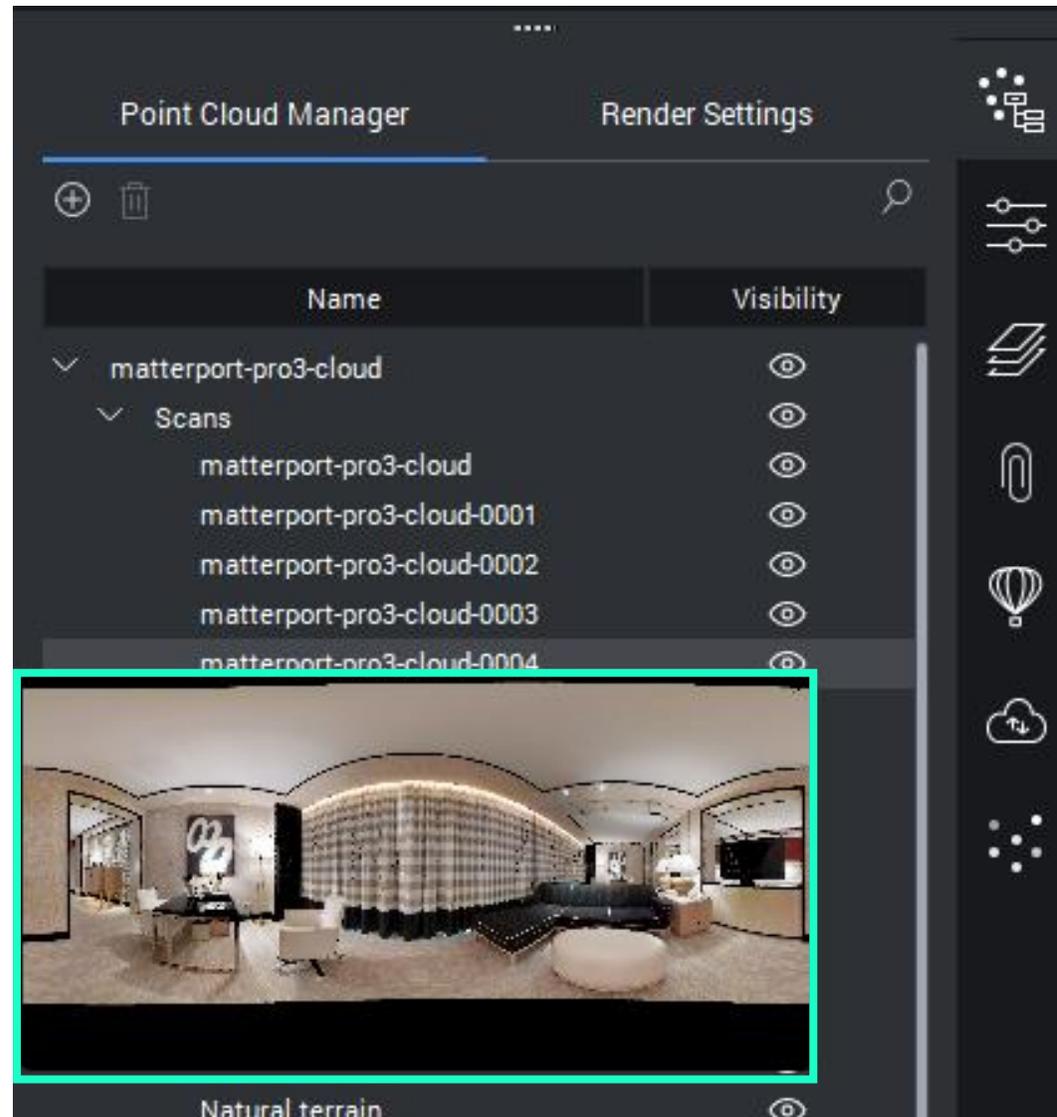


BricsCAD®

V25

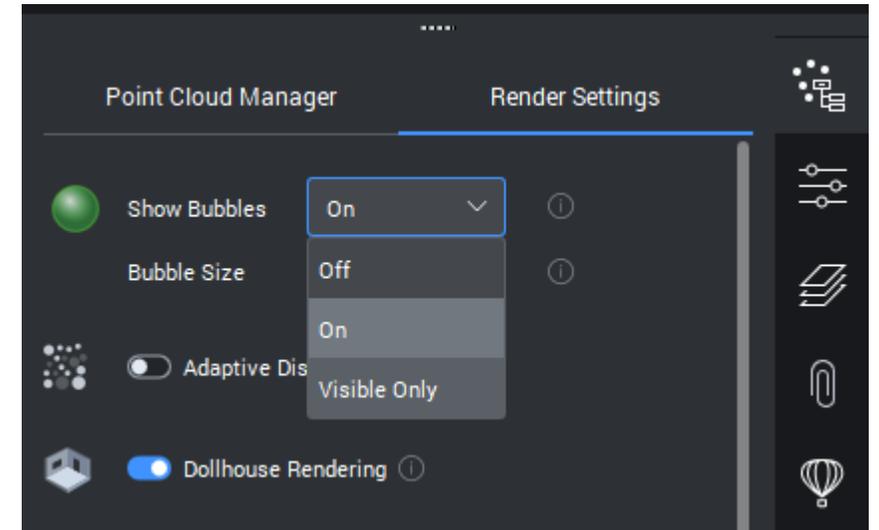
点群マネージャでスキヤンのサムネイル表示を強化。

点群マネージャで「スキヤン」の項目にカーソルをあわせたときのサムネイルプレビューが大きく表示されるようになりました



(実験的機能) バブルの可視性に '表示のみ' を追加。

表示のみはトリミングされた領域内のバブルのみを表示します。



(実験的機能) バブルビューアのウェイポイントサポート

バブルビューアで、ウェイポイント (waypoint) のサポートが追加されました。ダイナミックスキャナーのソースデータにパノラマ画像が含まれている場合、バブルビューアで使用できるようになりました。





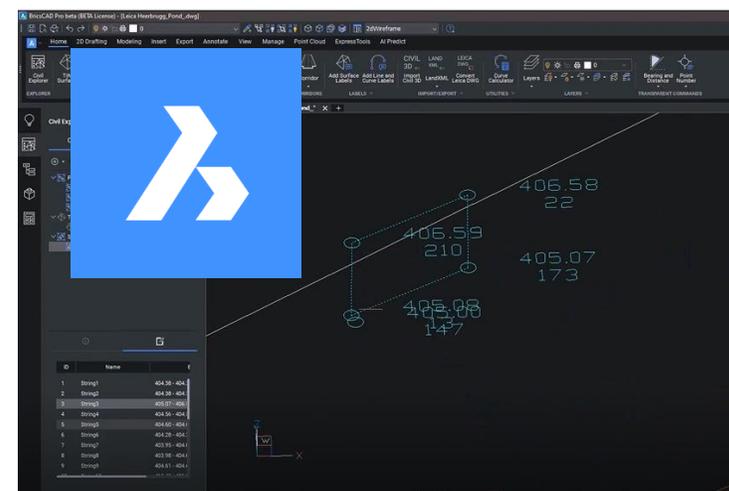
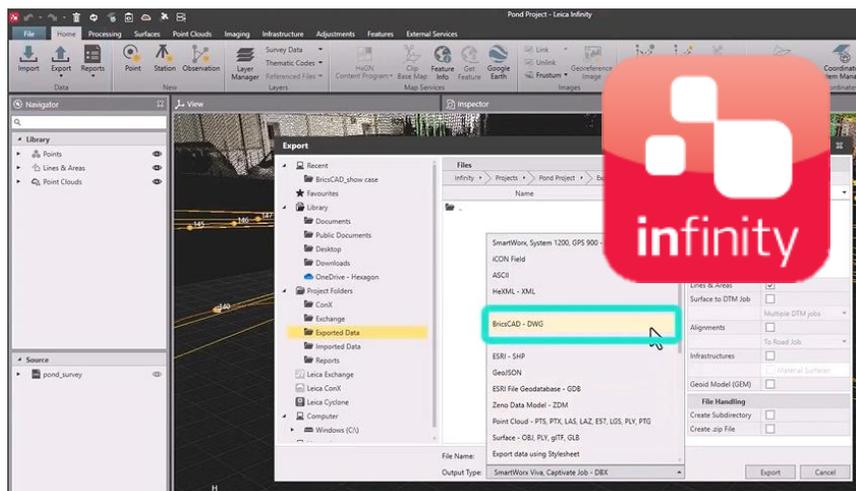
BricsCAD®

V25

土木・測量ツール Leica 測量データ 読み込み・書き出し

V25 新機能

Leica Infinity からデータをインポート/エクスポートする、LEICACONVERTコマンドが追加されました。
このコマンドは、Leicaデータを含む図面内のオブジェクトを BricsCAD Civil オブジェクトに変換します。



レイヤー定義、線種、2Dまたは3Dブロックを含む BricsCAD テンプレートを作成し、これらをLeica Infinityで直接使用することができます。
テンプレートを一度作成し、何度も使用することで、さまざまなクライアントのCAD標準を順守できます。Leica Infinityでは、これらのBricsCADテンプレートがコードテーブルにマッピングされ、CAD成果物に必要なスタイルを使用してデータがキャプチャおよびクリーンアップされます。





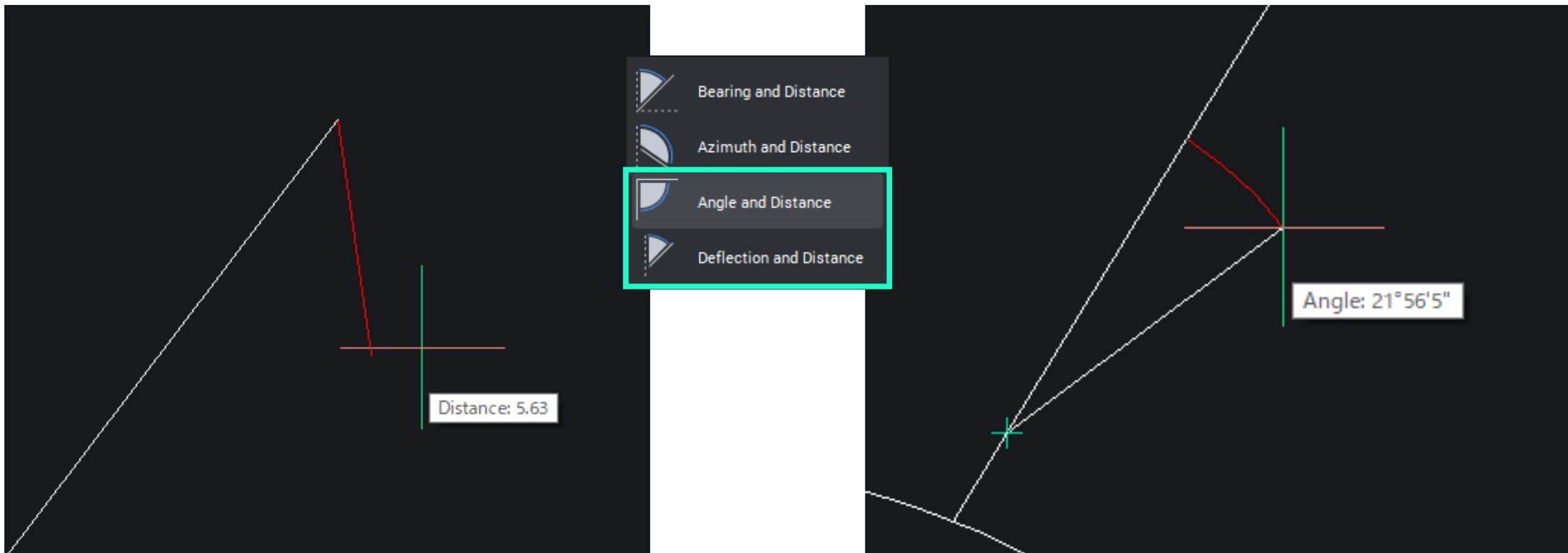
BricsCAD®

V25

土木・測量ツール [角度と距離] と [偏角と距離]の透過コマンド

V25 新機能

土木の座標指示透過コマンドに [角度と距離] と [偏角と距離] が追加されました。





BricsCAD®

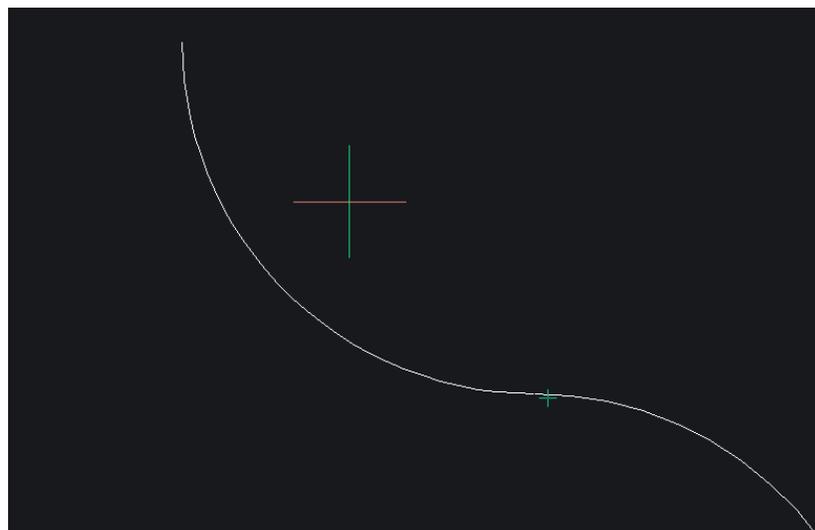
V25

土木・測量ツール - 曲線追加コマンド

V25 新機能

曲線追加機能は、利用可能な任意のカーブデータを使用してカーブを定義できます。

既存の文字列またはポイントに簡単にスナップして曲線を開始し、目的の方向をグラフィカルに選択できるため、左、右や、時計回り、反時計回りを気にせずに作図できます。



Curve Calculator

Degree of curvature definition

Arc definition Chord definition

- Radius: 100.00 m
- Delta angle: 90.00 d
- Tangent length: 100.00 m
- Arc length: 157.08 m
- Chord length: 141.42 m
- External distance: 41.42 m
- Mid-ordinate distance: 29.29 m
- Degree of curvature: 17.46 d

Select arc in drawing





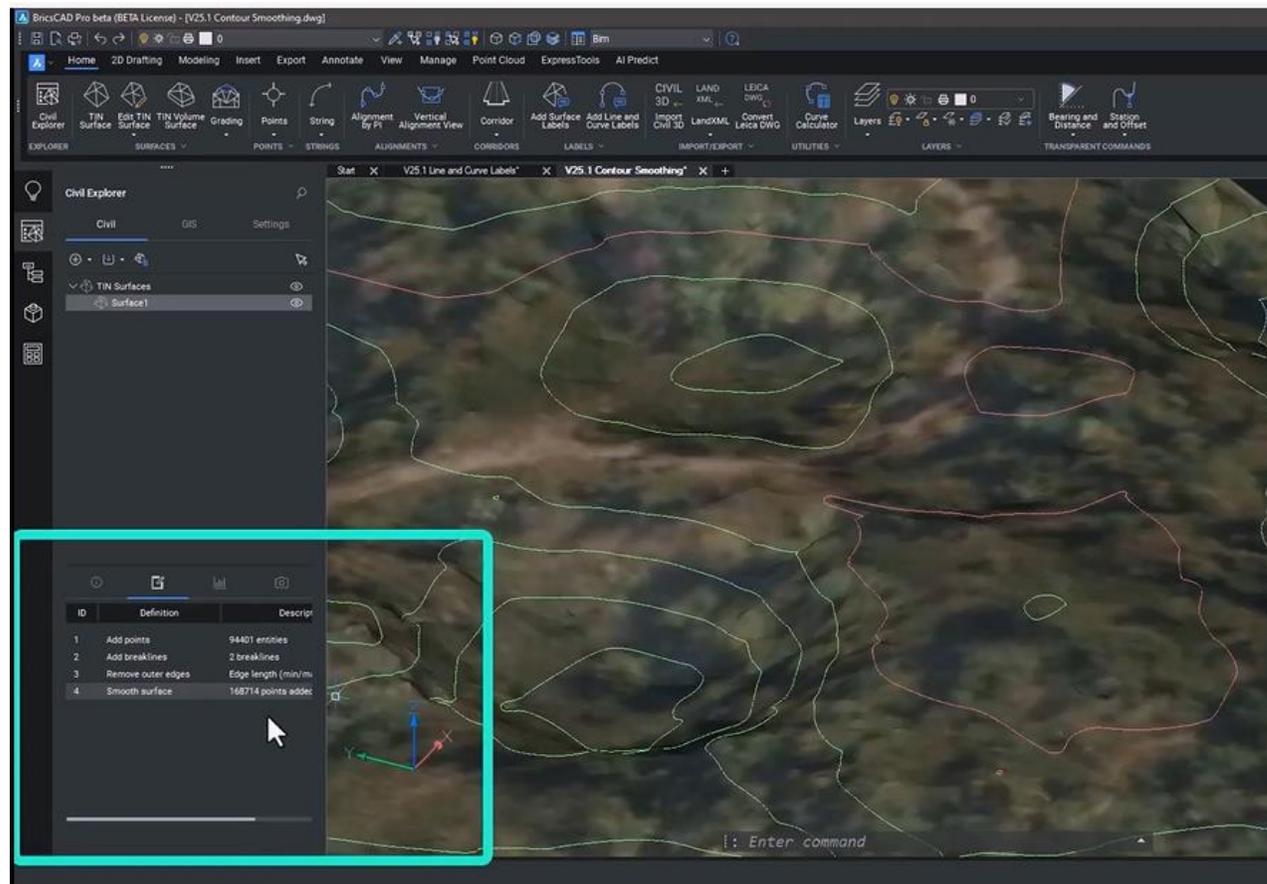
計画線ラベル機能は、ラベルを付けたい土木オブジェクトを選択するだけで、一括でラベルが付けられる機能です。定義されたユーザースタイルを使用してすばやく作成でき、ラベルを線分セグメントから曲線セグメントに移動するとラベルスタイルが自動で変わるスマートなラベルで、作業性の向上に寄与します。

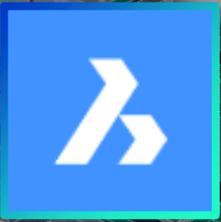
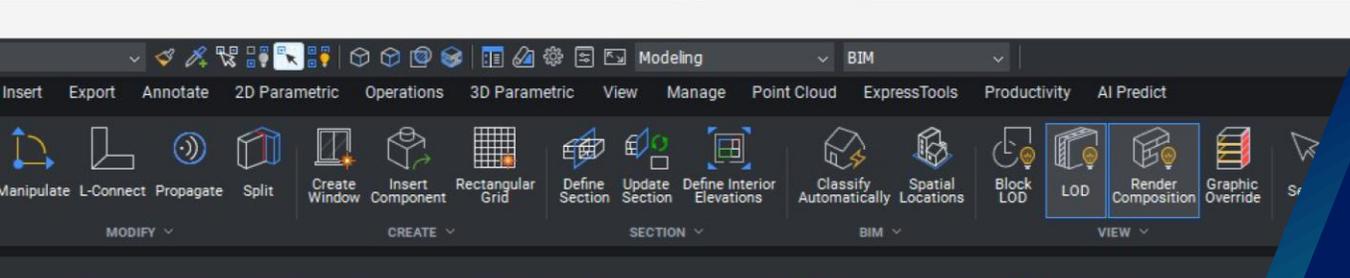


BricsCAD® V25 土木・測量ツール – Tinサーフェスのスムージング

BricsCAD のクラス最高のTINサーフェスエンジンは、自然な隣接補間を使用して輪郭の表示を更新し、滑らかにする表面を滑らかにすることができます。

TINの全体またはその一部を選択して、ダイアログから表面に点を追加することができ、追加されたポイントによりサーフェスが滑らかになり、現実世界のより適切な表現をサポートします。





BricsCAD® BIM

V25

更新 & 強化点

BricsCAD BIM の特徴

+ データ交換 (IFCベース)

BIMプロジェクトへの参加に必要なデータをオープン、編集、共有し、複雑性を増大させずに作業を進めることができます。

+ 設計変更

2D図面を生成する前に3Dデジタル資産を編集する必要がある方のために、使いやすい3Dモデリング体験を提供します。

+ リアリティキャプチャ

エンジニアがスキャンデータから3D BIMを作成できる革新的なテクノロジー。複雑な作業と時間を要する作業を、シンプルで高速なワークフローに変えます。

BIMデータ対応

- IFC 挿入設定ダイアログ
- 情報配信仕様(IDS-XML)のサポート
- IFC4 のデータ対応強化

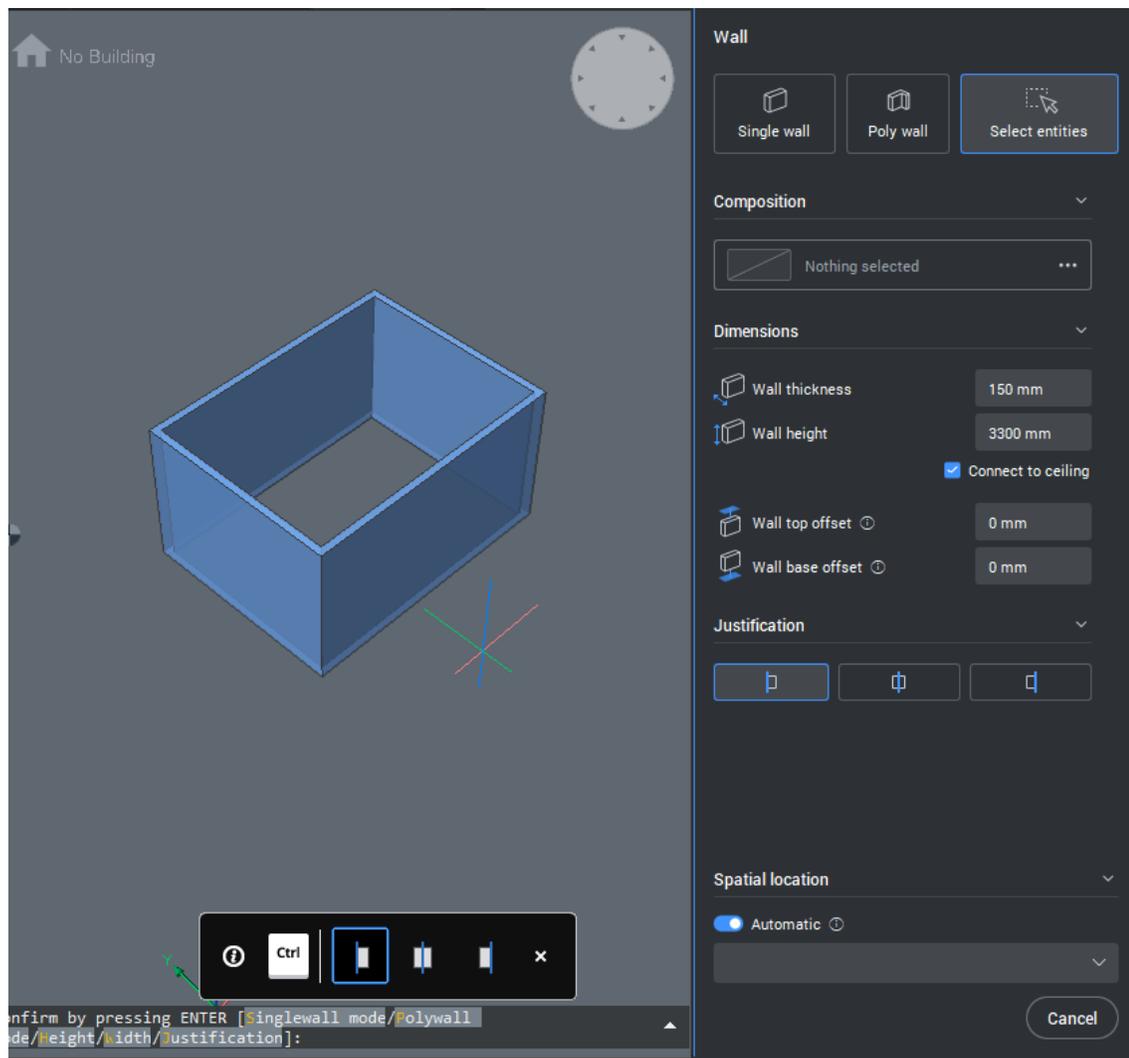
BIMモデリング機能

- BIM 壁 (BIMWALL とBIMUPDATETHICKNESS)
- モデルフェデレーションと地理参照
- 空間を反転機能の強化

実験的機能

- 階高更新



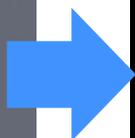
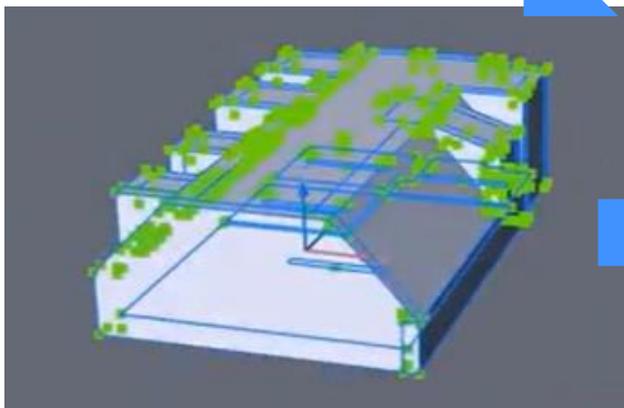
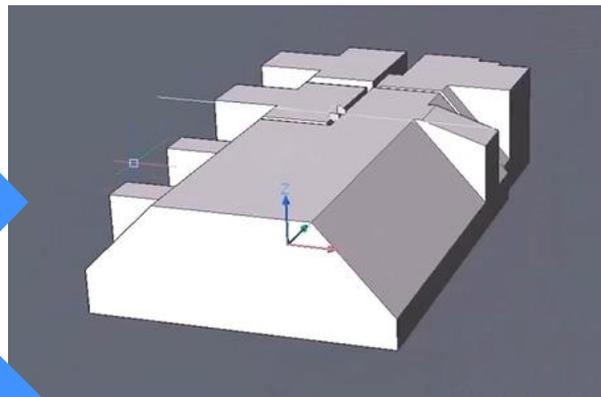
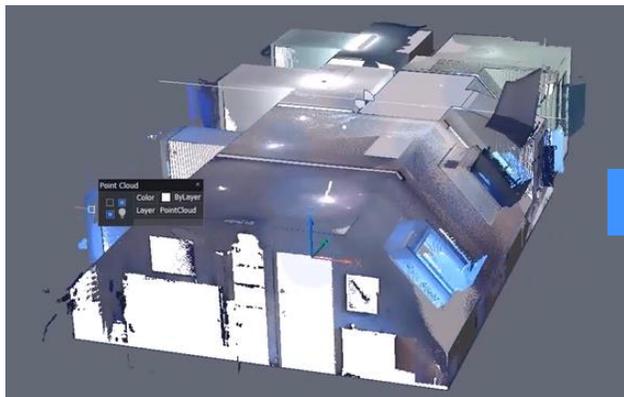


BIM 壁 コマンドは、「図形選択」を使用した場合、まずプレビューが表示され、確認前に位置合わせと厚さを変更できるようになりました。

ポリウォールを使用して新しい壁セグメントを追加する際、既存の隣接する壁との接続を試みるようになりました。

この動作は BIMWALLパネルの「スナップされた壁に接続」設定でコントロールできます。





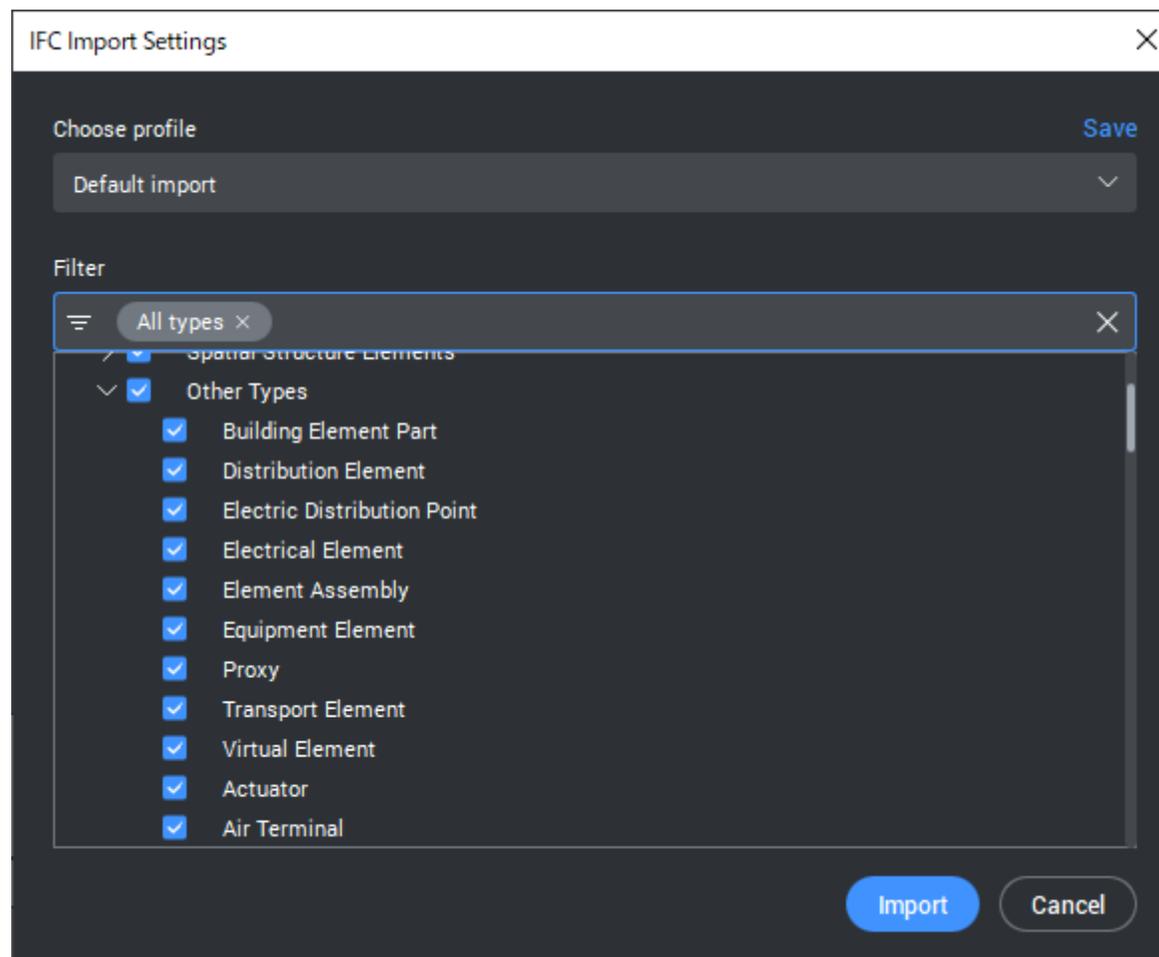
Scan to BIM の機能で作成された部屋のデータの活用をさらに進めるために、BIMの「空間を反転機能」が強化され、傾斜した天井なども部屋として認識されるようになりました。

点群からモデルの生成をし、部屋として認識されたソリッドを生成するためのスマートな工程で生産性が向上します。



IFC 挿入 ダイアログで挿入設定プロファイルを変更または追加できるようになりました。

-IMPORT コマンドの IFCファイル挿入は、インポート設定プロファイルを使用するように要求するようになりました。



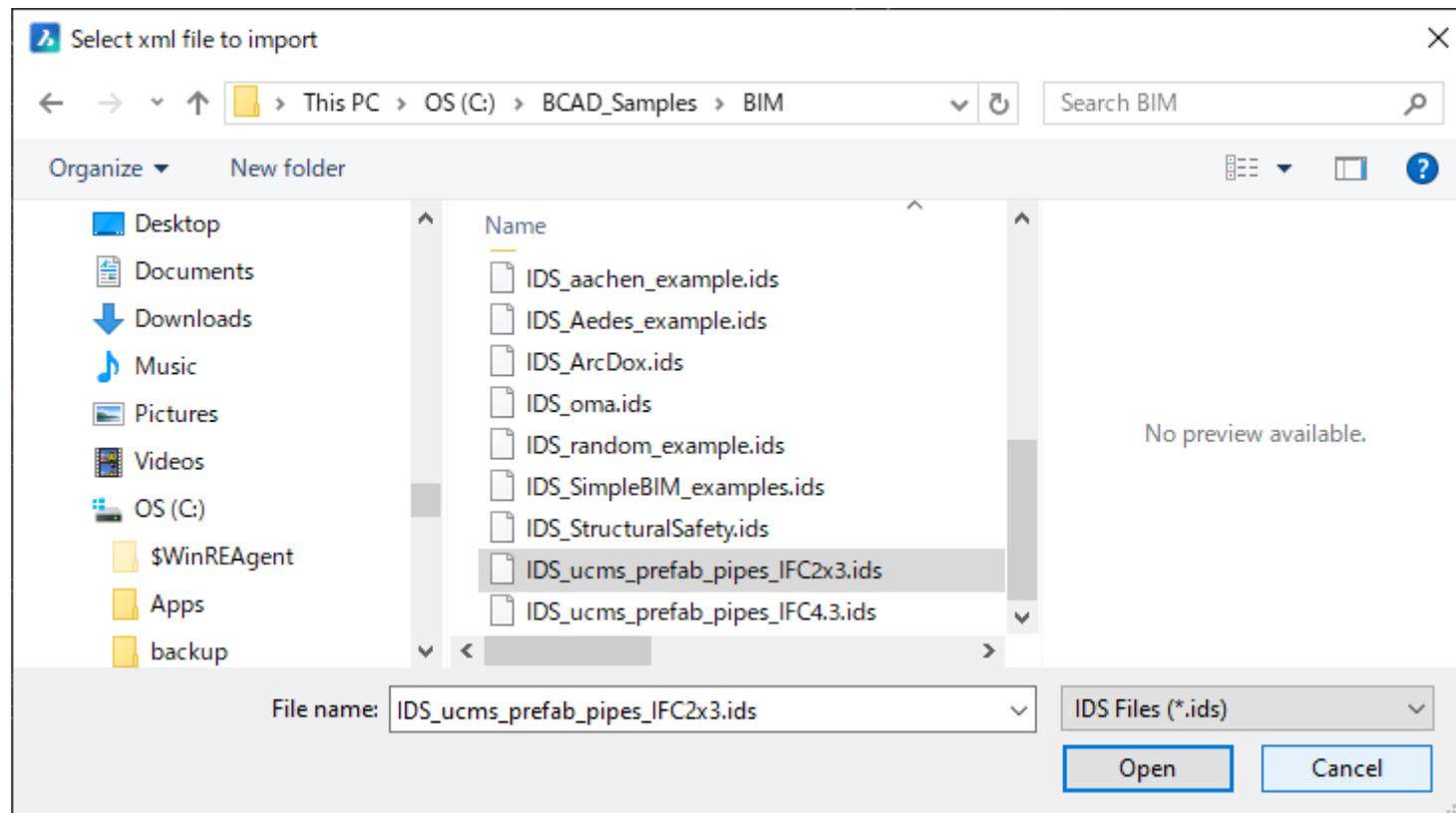
- IFC4ファイルについては、色などのスタイル情報をより多く取り込むようになりました。
- IFC ファイルからインポートされたスペースに、フットプリント表現が含まれるようになりました。
- 新しい buildingSmart 標準規格である IDS XML をサポートしました。





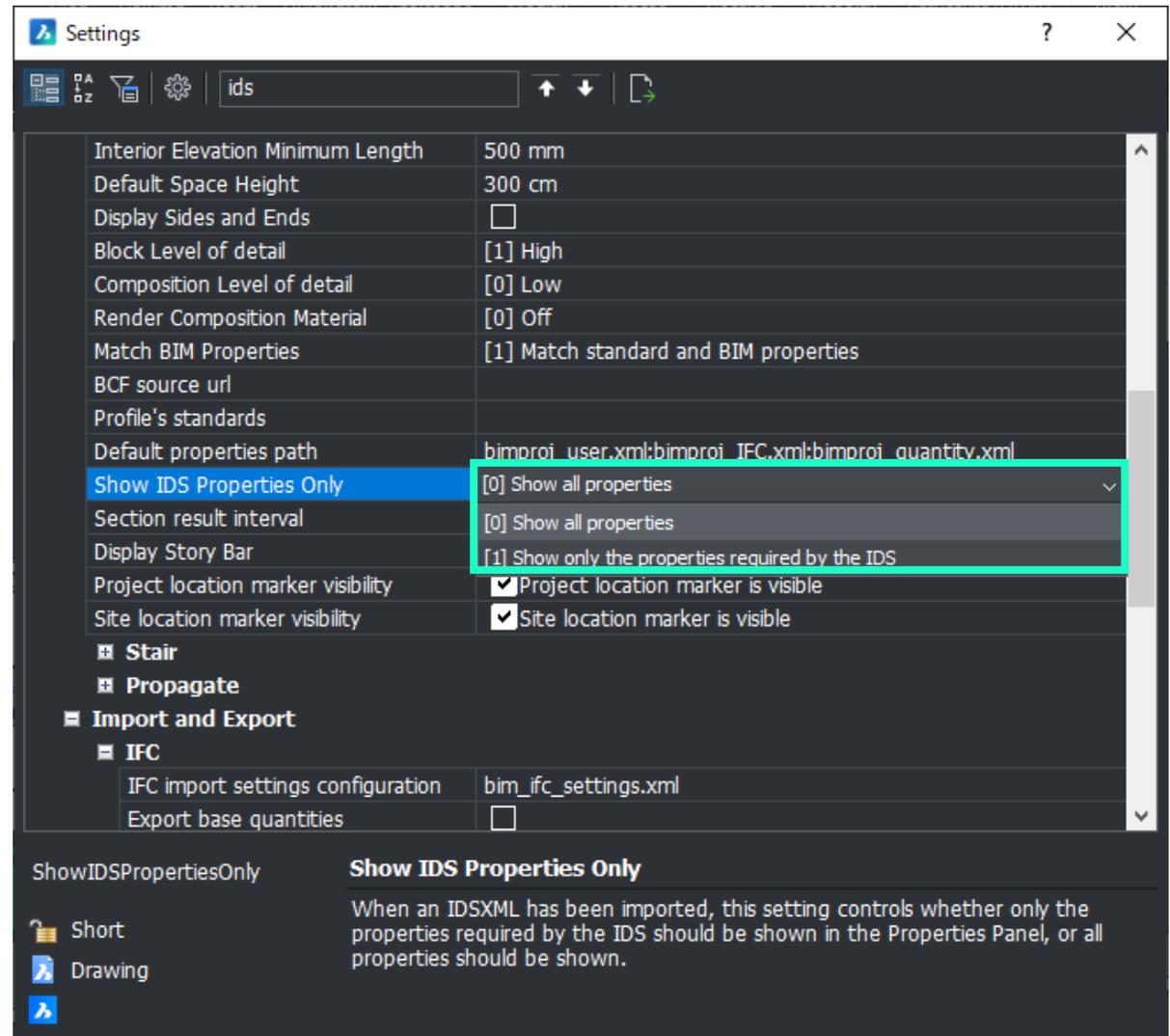
情報配信仕様交換のための**新しい buildingSmart標準規格である IDS XMLをサポート。**

BIMプロパティで、.IDSファイルをインポートすることが可能になりました。
.IDSファイルに IFC Pset プロパティの一部ではないプロパティが含まれている場合、それらはIDS名前空間に新しいプロパティ定義として追加されます。





ShowIDSPropertiesOnly設定により、プロパティパネルに表示するプロパティを制御することができます。

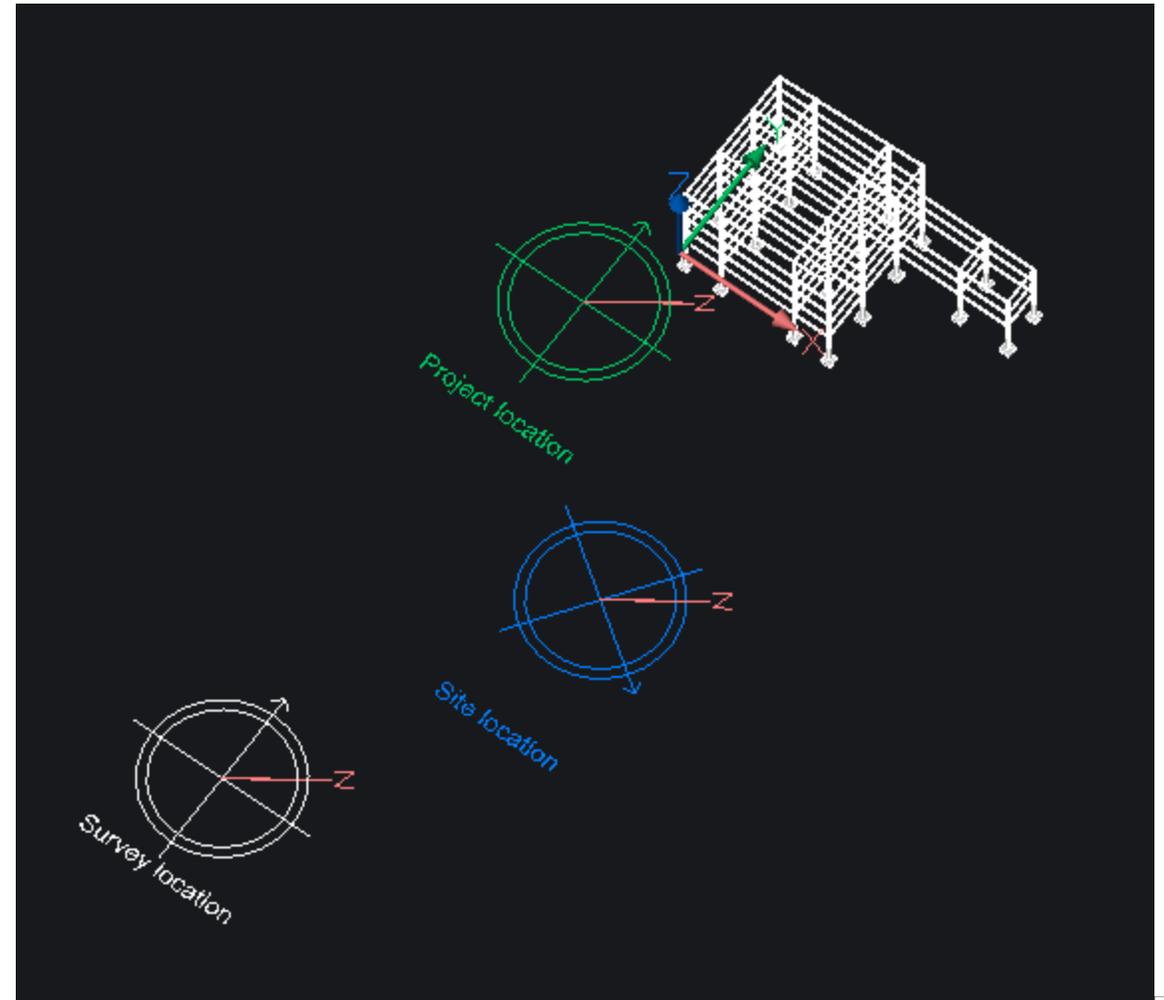


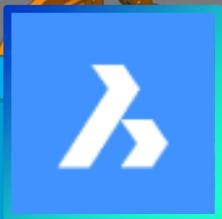
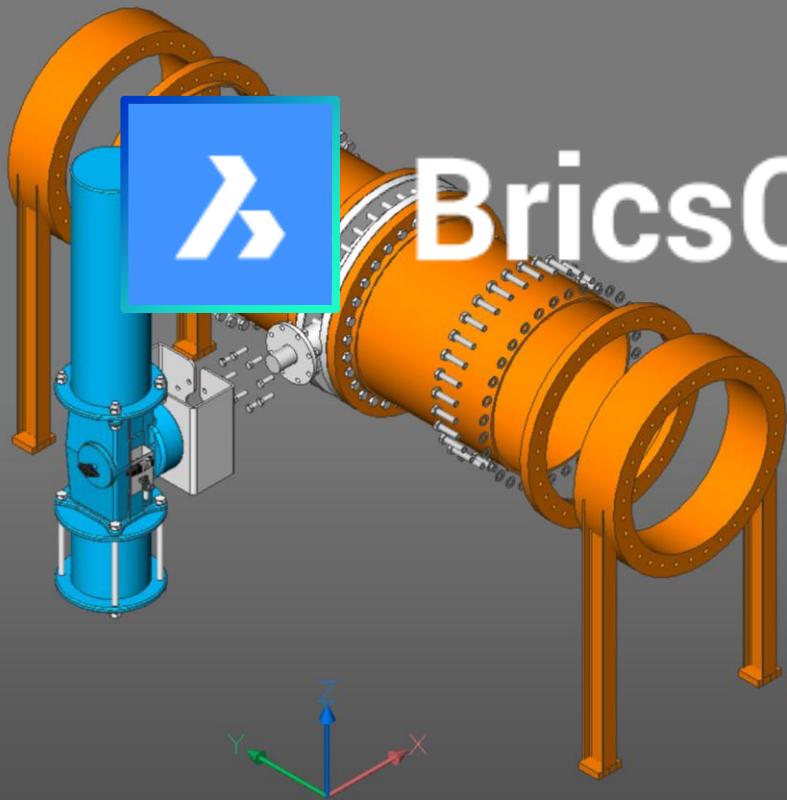


測量、プロジェクト、地理上の位置を設定できるようになりました。

これらのロケーションは、IFCとRVTのインポート、エクスポート時にも使用されます。

これにより、ツール間での位置合わせが行いやすくなります。





BricsCAD[®] Mechanical

V25

更新 & 強化点

BricsCAD Mechanical の特徴

+ Mechanical 2D データに対応

AutoCAD® Mechanical のデータを活用可能で、寸法や図面記号など、2D機械系コマンドも拡充されています。

+ 3Dの板金やアセンブリチェック機能

板金機能でモデルからの板金展開やパラメトリック設計のほか、組立図の作成支援の機能が搭載されています。

+ 3Dモデルから2Dドキュメントの作成

3Dモデルから3面図や詳細ビューの生成など2D図面の作成を効率的に行うことができます。また、2Dスケッチから3Dモデルの立ち上げを支援する機能も搭載。

2D Mechanical 機能の強化

パワー寸法 (PDIM)

仕上げ記号 (AMSURFSYM)

2D 注釈の再尺度 (AMRESCALE)

3D Mechanical 機能の強化

組み立て検査 (BMASSEMBLYINSPECT)

実験的機能

2D CAE解析

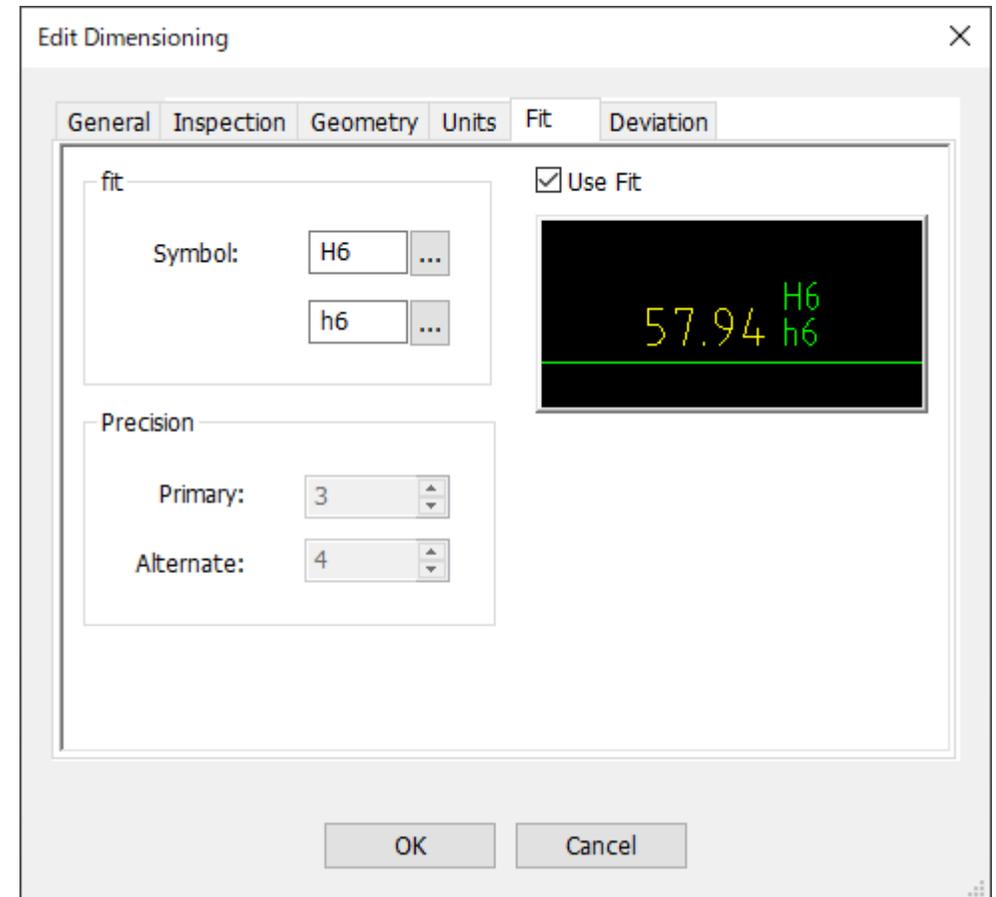
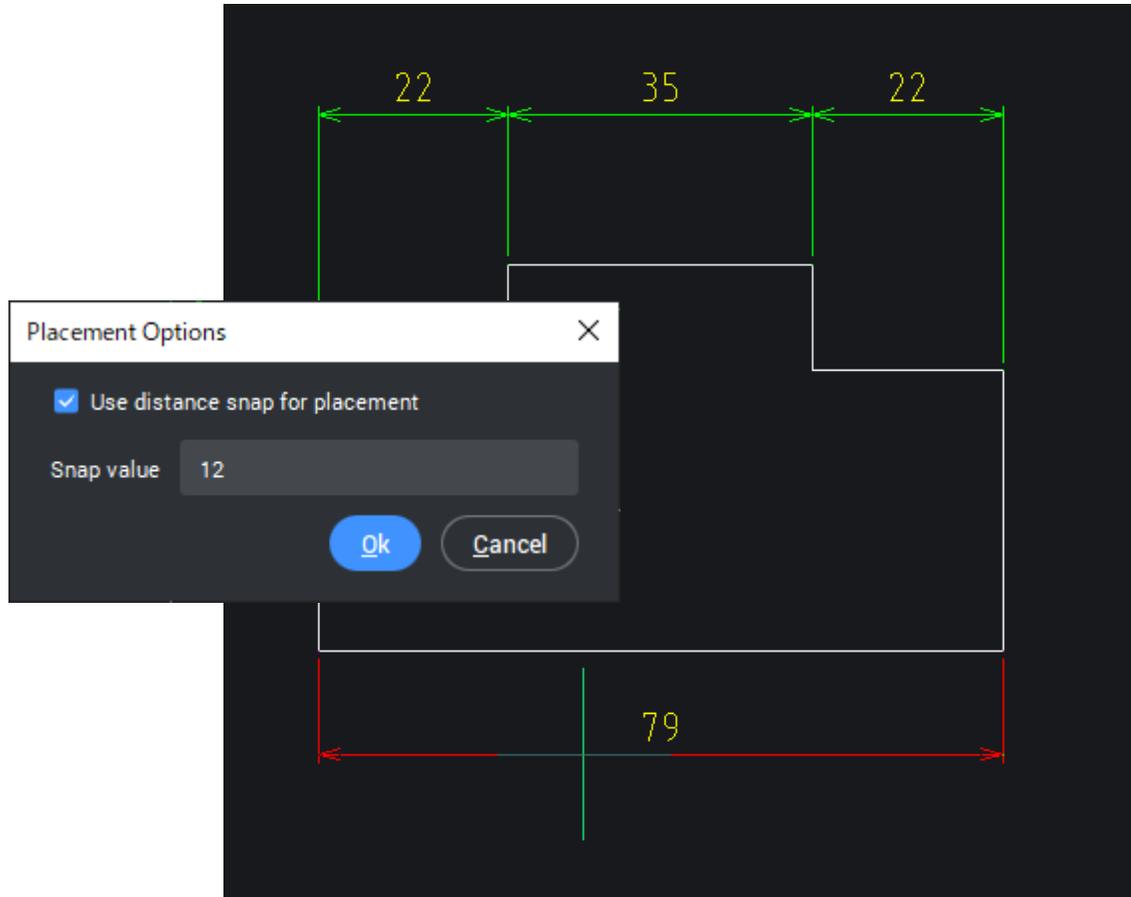
作業平面

アセンブリ シーケンス



BricsCAD® Mechanical V25 - パワー寸法の強化

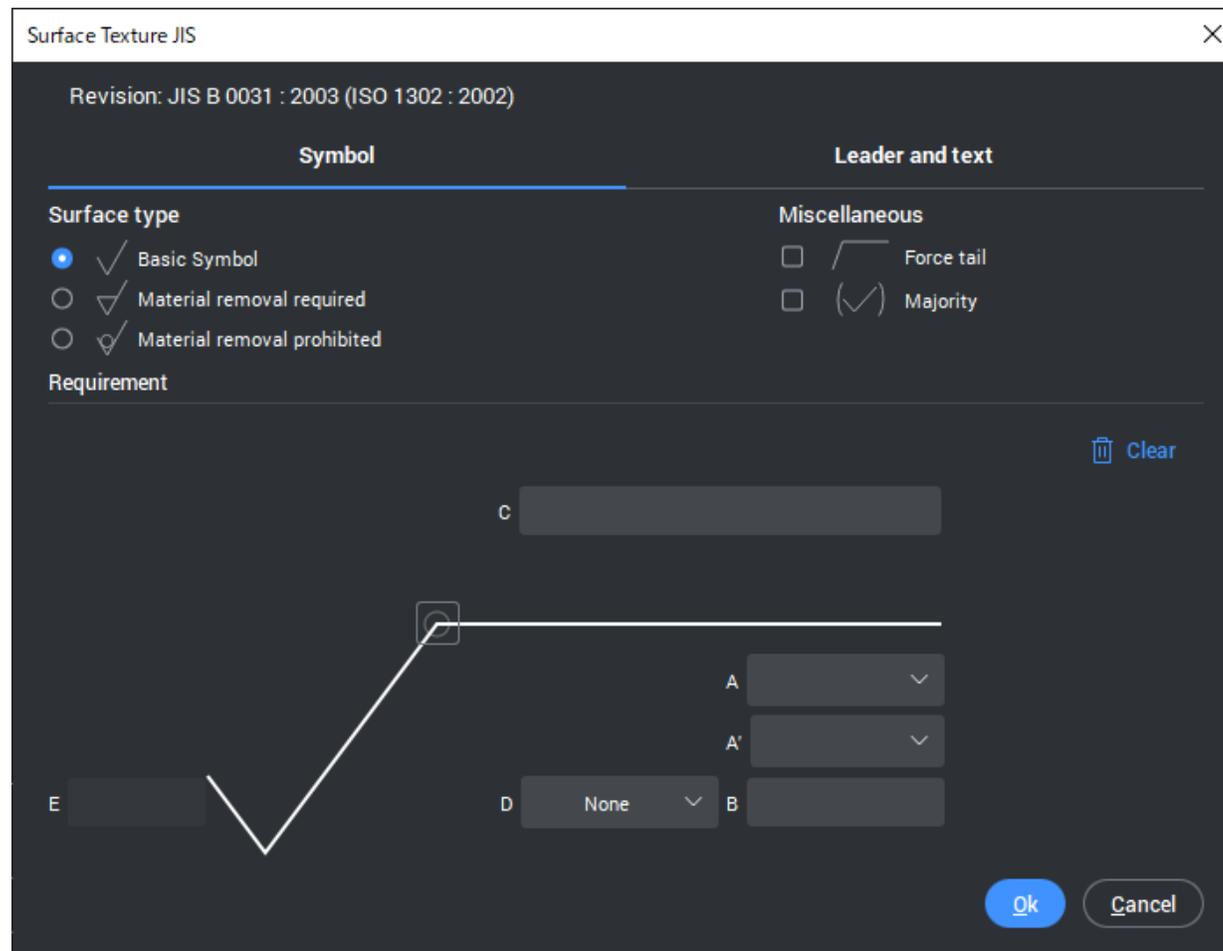
パワー寸法は、V25でさらに強化され、より一貫性のある動作をするように改良されました。



BricsCAD Mechanical に搭載されている 2D 機械コマンドの仕上げ記号が強化されました。

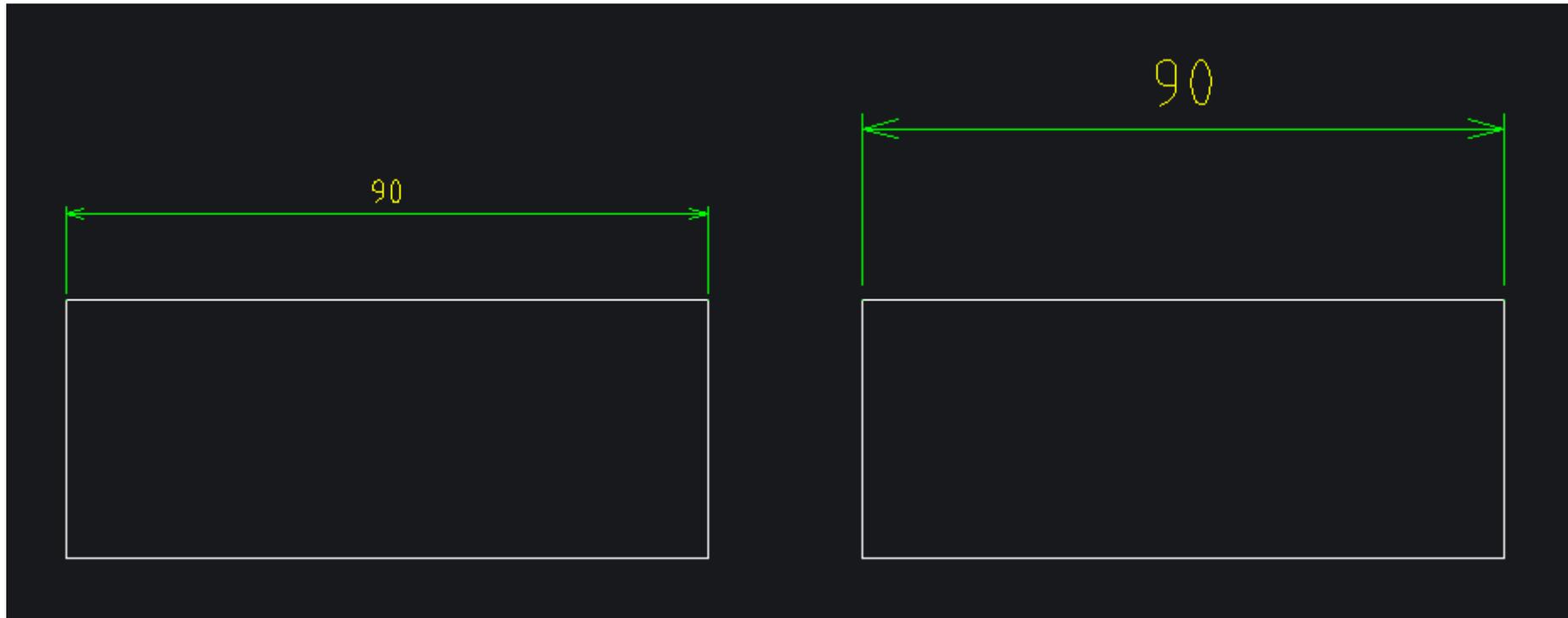
前バージョンではプロパティパネルからの編集でしたが、V25ではダイアログによる作成・編集が可能になり、作業が分かりやすくなっています。

プロパティパネルからの編集も引き続き可能です。



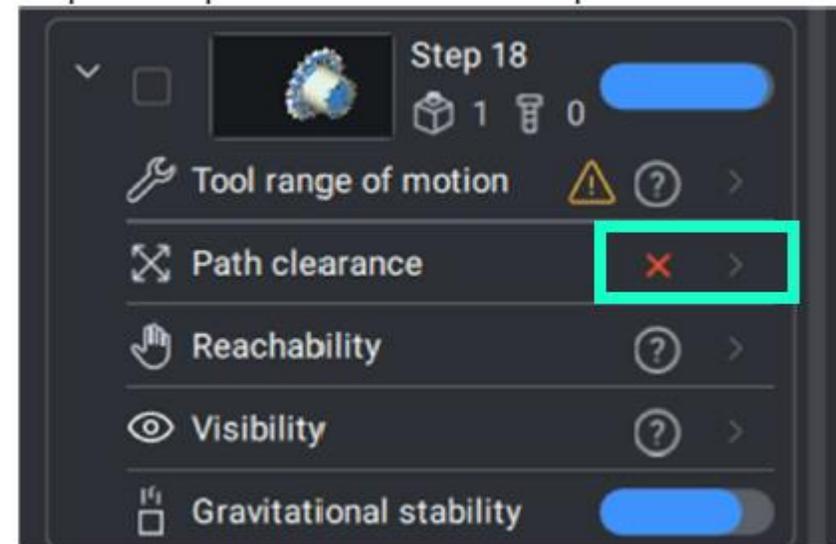
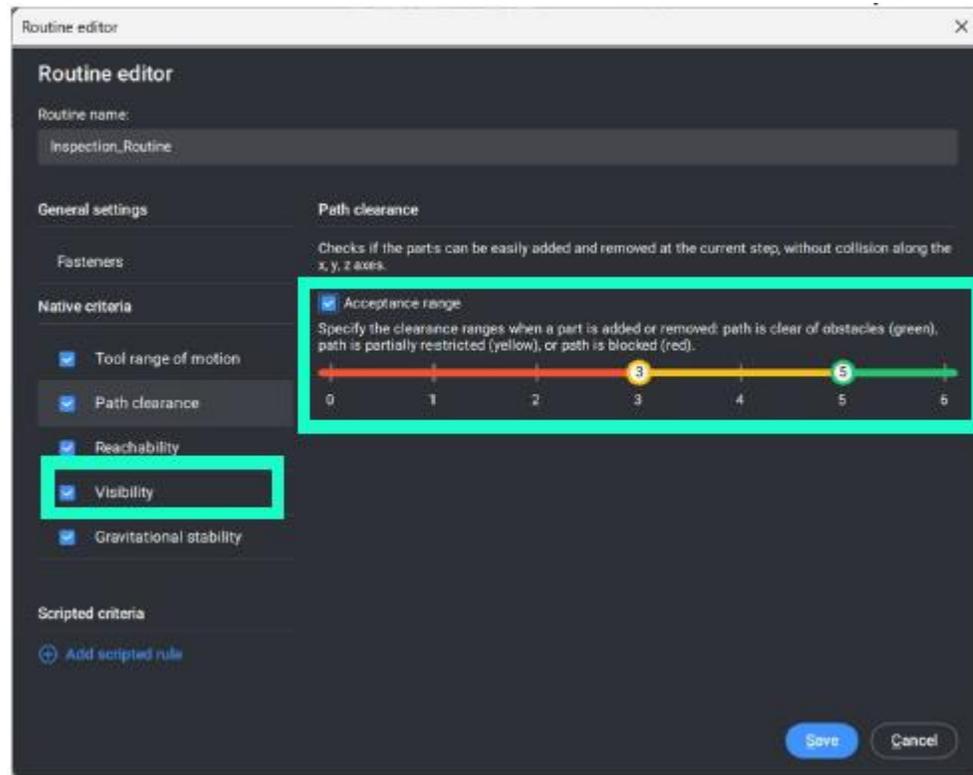
入 BricsCAD® Mechanical **V25** - 2D 寸法・記号の再尺度 (AMRESCALE)

2D 寸法・記号の再尺度 (AMRESCALE) コマンドは、V24 で図記号に対応していましたが、V25 では寸法オブジェクトにも対応しました。



BricsCAD® Mechanical V25 – アセンブリ検査 (BMASSEMBLYINSPECT)

アセンブリ検査機能は、経路クリアランス基準が6つの固定座標軸方向ではなく、任意の単一セグメント方向の検査を可能にするように改善されました。





BricsCAD[®]

V25

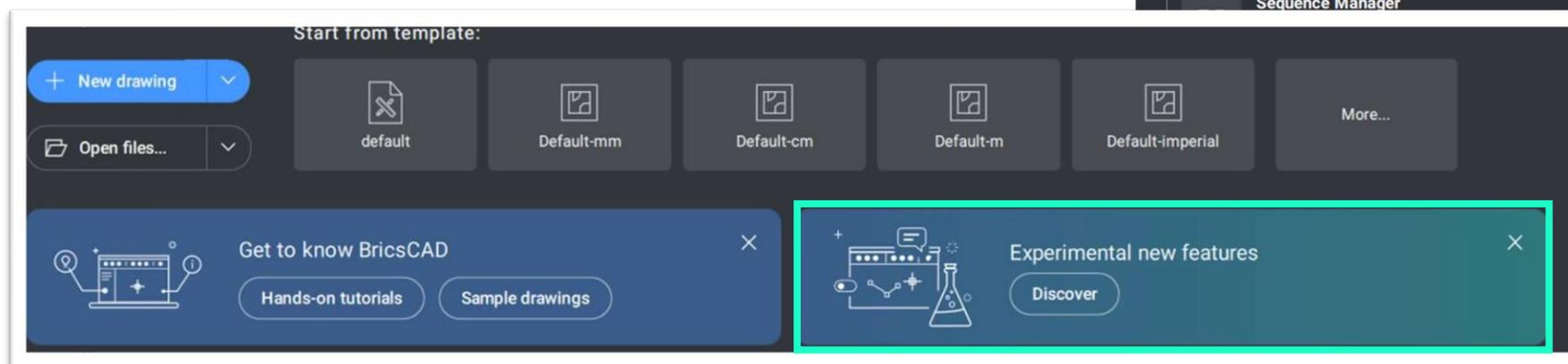
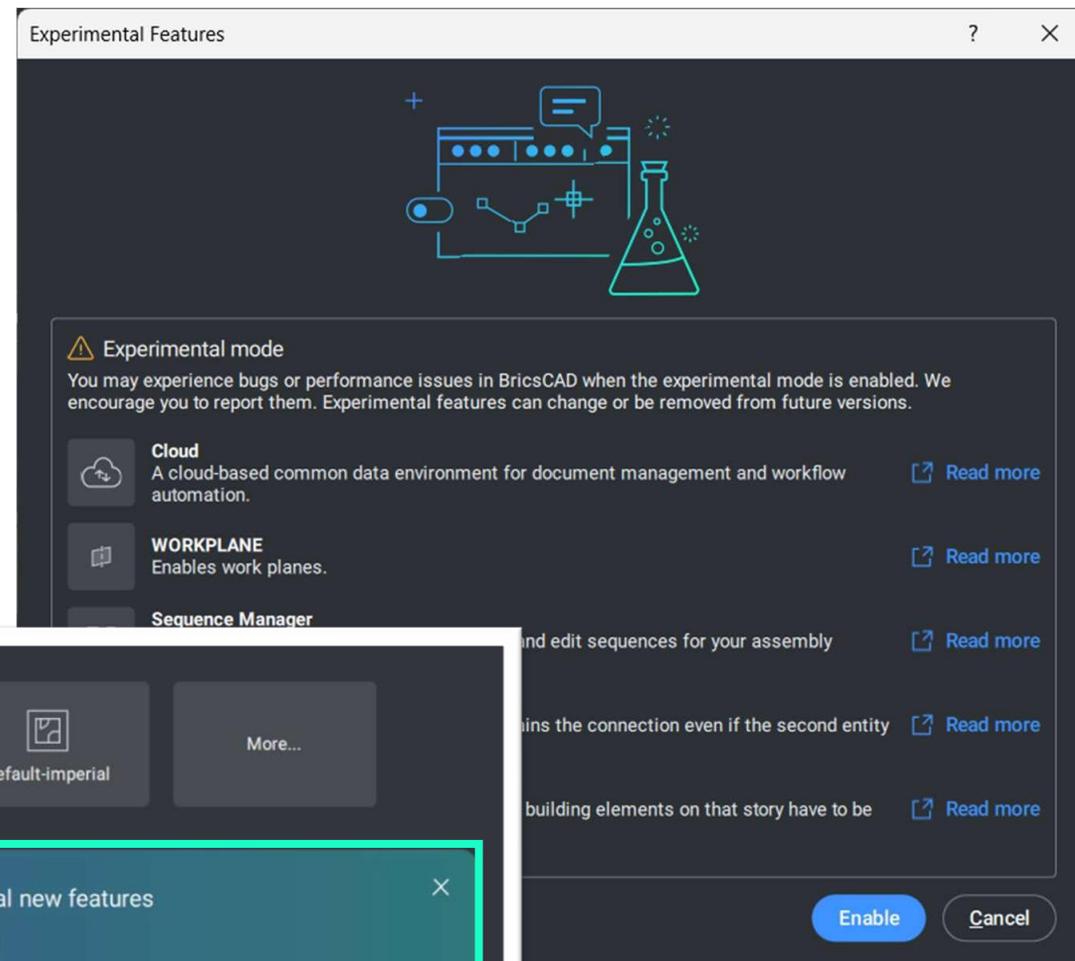
実験的機能へのアクセス

V25の実験的機能

V25 新機能

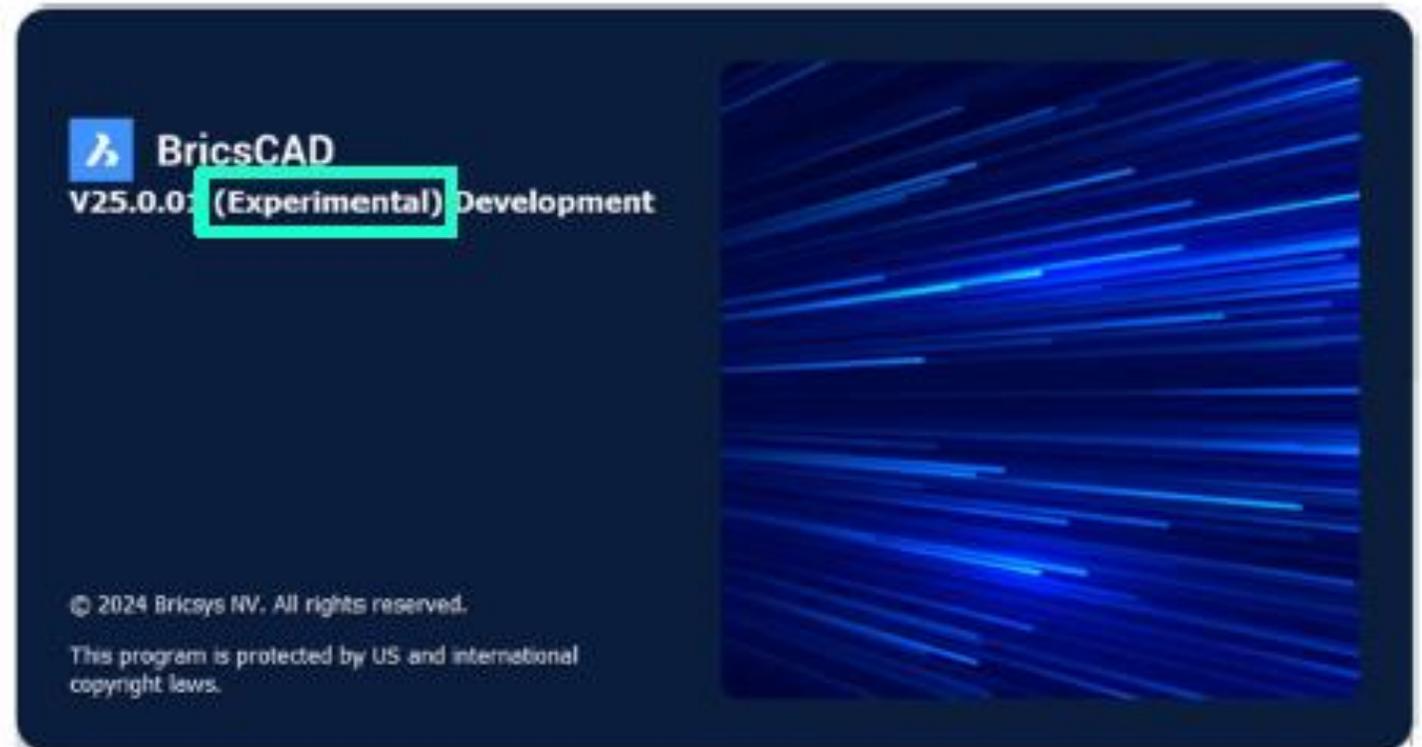
BricsCAD V25 は開発中の最先端機能を確認、テストできるサンドボックス環境が提供されるようになりました。

これらの機能は標準機能ではありませんが、スタートタブから実験的機能の設定を有効にすることで、将来の製品強化の可能性を垣間見ることができます。



V25の実験的機能

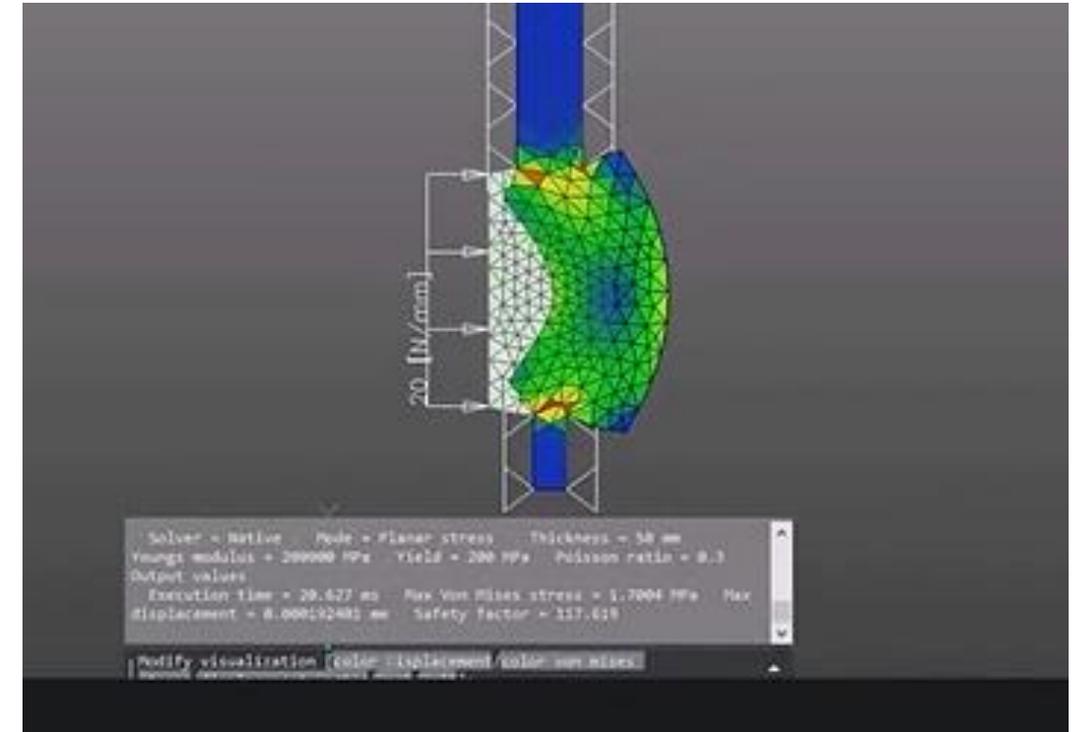
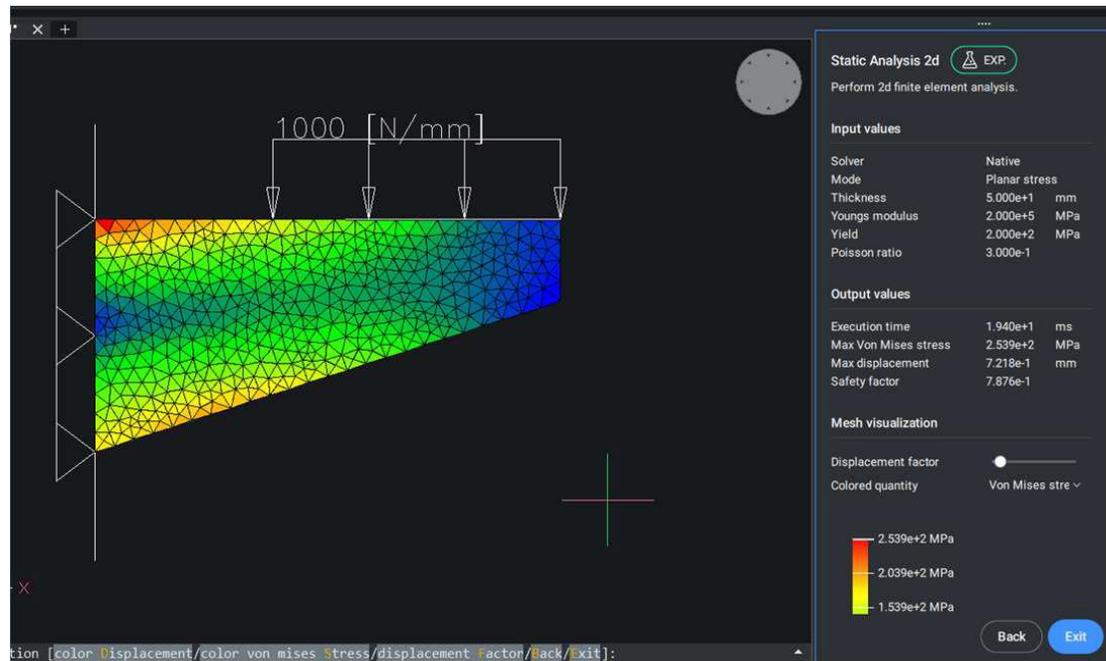
実験的機能を有効にすると、起動時のスプラッシュスクリーンに右図のように（experimental）「実験的」が表示されます。



V25の実験的機能（Mechanical向け） - 2D CAE解析

2D 有限要素解析で詳細な応力・ひずみ解析を行います。

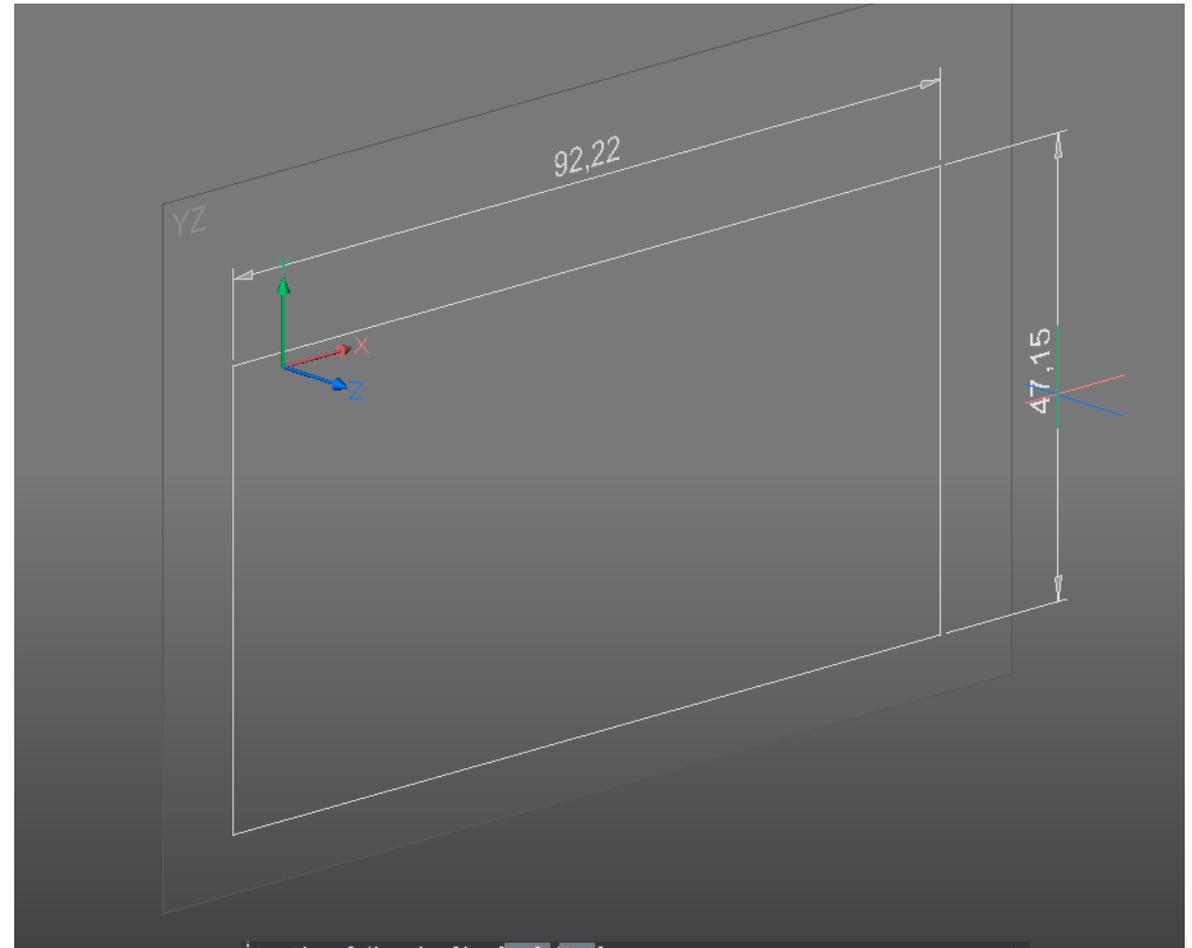
さまざまな荷重に対して対象物の反応をシミュレーションすることで、対象物の性能を評価します。



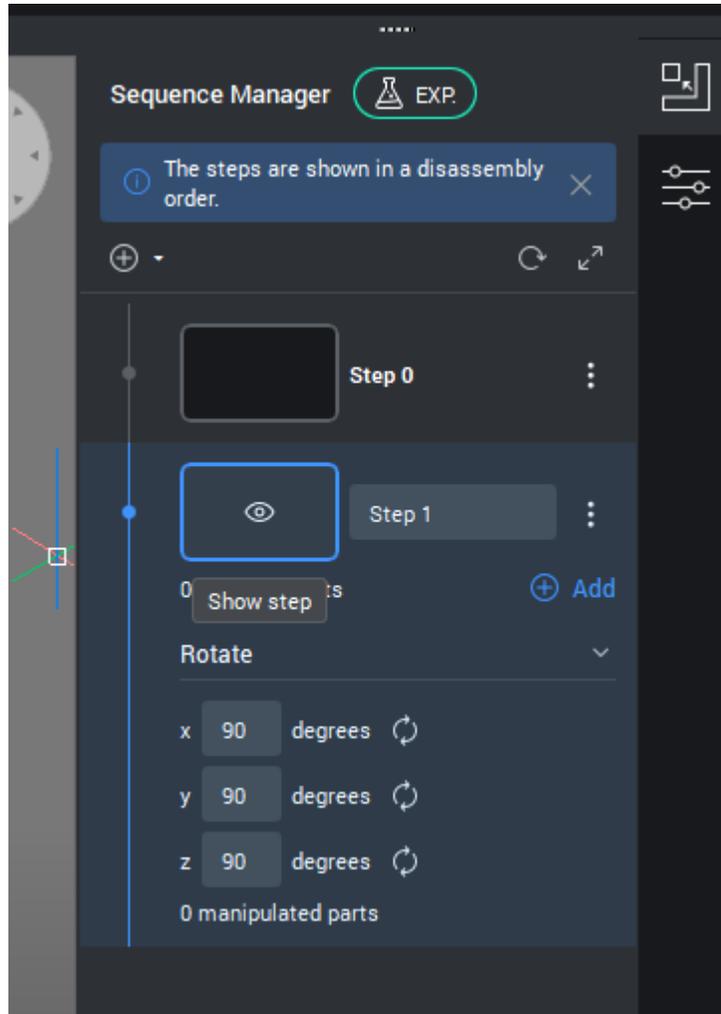
V25の実験的機能（Mechanical向け） – 作業平面

作業平面は、仮想平面を決めてスケッチモードから複雑なオブジェクトの正確かつ効率的な設計とモデリングを実現します。

3D機械設計CADで見かける機能で、V24で搭載されたスケッチベースモデリングと相性のいい機能です。



V25の実験的機能（Mechanical向け） – アセンブリシーケンス（組立順序）

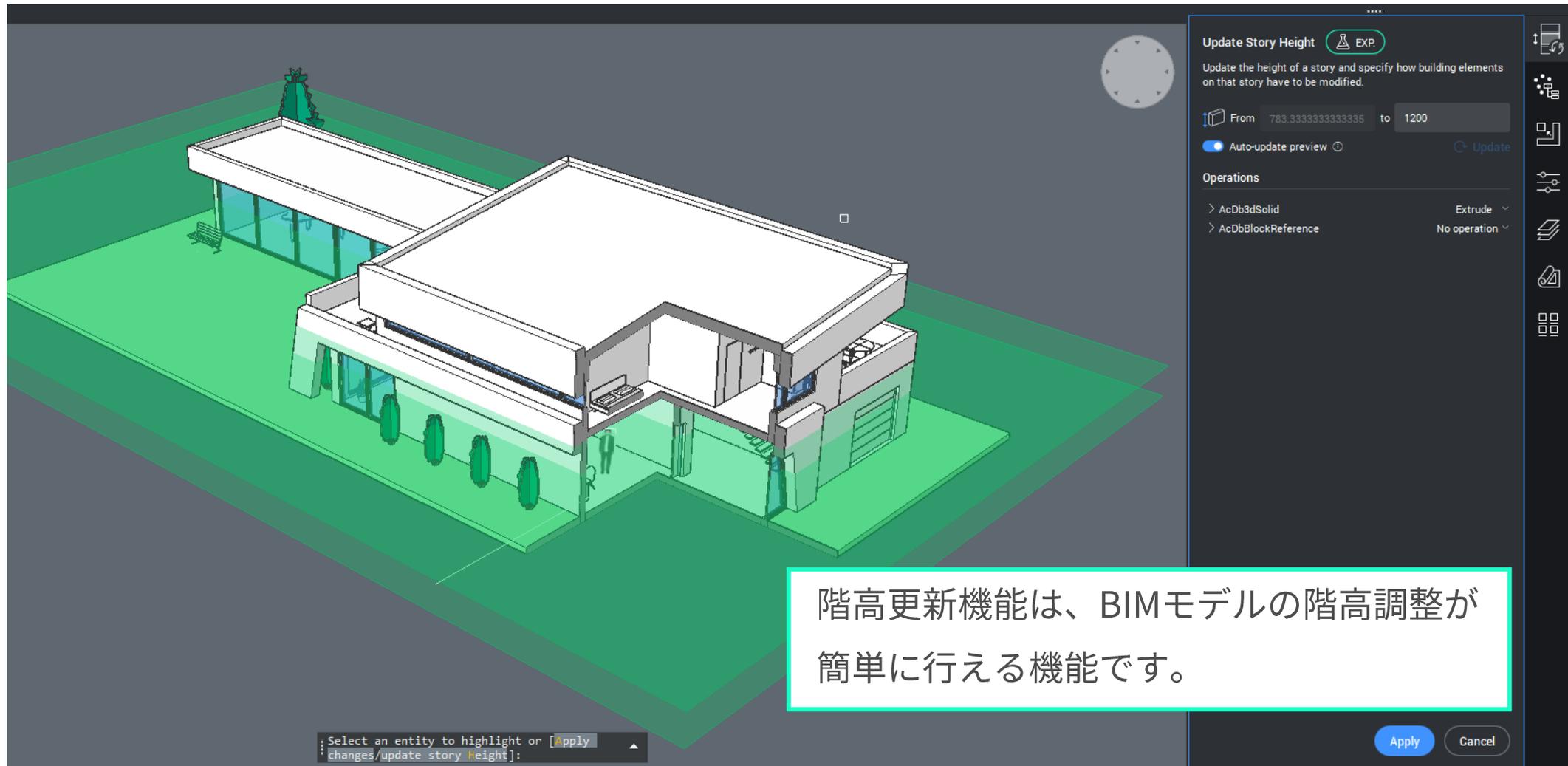


機械アセンブリの設計者が、アセンブリ検査や組立/分解指示のために、アセンブリシーケンスを作成することができます。

組み立てのステップを確認しながら追加・作成できます。



V25の実験的機能（BIM向け）-階高更新（BIMUPDATESTORYHEIGHT）



Communicator for **BricsCAD**®

更新 & 強化点

Communicator for BricsCAD の強化（別売リアドインPro以上で利用可能）

読み込み

-  ACIS : .asab, .asat, .sab, .sat
-  Autodesk Inventor : .iam, .ipt
-  CATIA v4 : .model
-  CATIA v5/v6 : .CATPart, .CATProduct, .CGR
-  Creo Elements / Pro Engineer : .asm, .prt
-  IGES : .iges, .igs
-  NX : .prt
-  Parasolid : .xmt_bin, .xmt_txt, .x_b, .x_t
-  Siemens : .jt
-  SolidWorks : .sldasm, .sldprt
-  STEP : .step, .stp, .stpz
-  VDA-FS : .vda
-  XCGM : .xcgm
-  Solid Edge: .par, .asm, .psm
-  STL: .stl

Communicatorは V24.1以降、次のバージョンのファイル形式の読み込みをサポートするようになりました。

V25用も引き続きアップデートに合わせて強化されます。

- **ACIS 2024**
- **CATIA V5-6 R2024**
- **Inventor 2024**
- **JT 10.8**
- **NX 2312**
- **Parasolid 36**
- **Creo 10.0**
- **Solid Edge 2024**
- **SolidWorks 2024**
- **XCGM 2024**



Communicator for BricsCAD の強化（別売りアドインPro以上で利用可能）

書出し

- ✓ 3D PDF : .pdf
- 🔄 ACIS : .asab, .asat, .sab, .sat
- ✓ CATIA v4 : .model
- 🔄 CATIA v5 : .CATPart, .CATProduct
- ✓ IGES : .iges, .igs
- ✓ STEP : .step, .stp
- ✓ VDA-FS : .vda
- 🔄 XCGM : .xcgm

Communicatorは、V24.1以降、次のバージョンのファイル形式の書き出しをサポートするようになりました。

V25用も引き続きアップデートに合わせて強化されます。

- **ACIS 2024**
- **CATIA V5-6 R2024**
- **Parasolid 36**（Parasolidベースのトランスレータがある場合のみ）
- **XCGM 2024**





BricsCAD[®]

V25

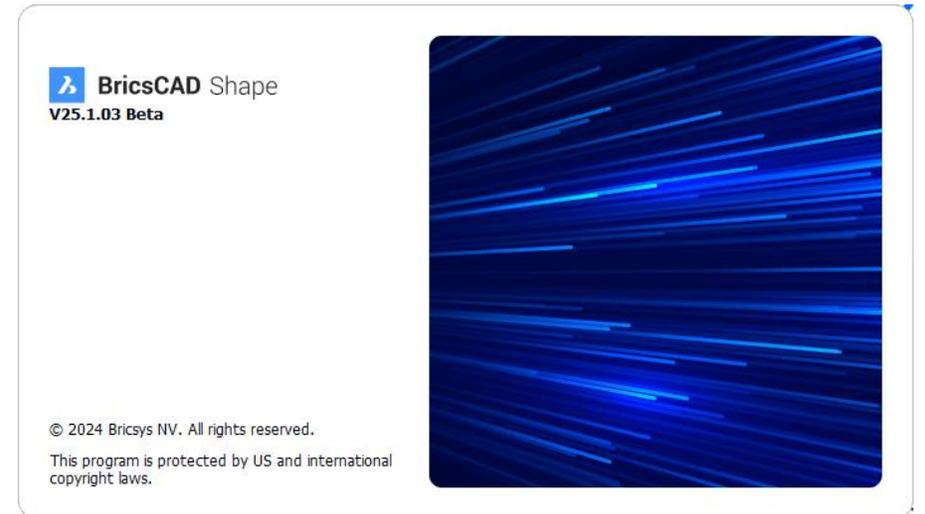
アプリケーション開発、他

BricsCAD Shape サポート終了予定のお知らせ

BricsCAD V25 が、BricsCAD Shape を含む最後のバージョンになることをお知らせします。

BricsCAD Shape は、2025年後半に予定されている次のBricsCAD メジャーリリースである **V26** で削除される予定です。

なお、BricsCAD は古いバージョンをご利用いただけますので、有効なライセンスをお持ちであれば V26 リリース後も、V25 での利用は可能です。



Windows 10 サポート終了に関して

マイクロソフト社の **Windows 10 サポートは、2025年10月14日に終了**となります。
Windows 10 はこの日以降も動作しますが、マイクロソフト社からセキュリティアップデートや技術サポートを受けられなくなります。

BricsCAD はサポートされている OS 上でのご利用を推奨いたします。

BricsCAD V25 は Windows11 をサポートしています。



DWG/DXFファイルフォーマットの対応について

- **DWG・DXF（汎用）**

AutoCAD のファイル形式が2018形式対応で変わらないことからファイル形式の対応に変更はありません。

Bricsys ユーザから提供されている様々なデータへの対応を行っていることで、レアケースへの耐性などは向上しています。

- **Mechanical オブジェクトを含んだ DWG, DXF**

対応 AutoCAD Mechanical ファイル形式： 2013, 2014, 2015, 2016, 2018, 2021

（ACMと相互交換する形での運用をお考えの場合は、検証を十分に行うことをお勧め致します。）



システム変数

- システム変数 COMBINETEXTMODE は、レジストリに格納されるように変更されました。
- システム変数 USENEWRIBBON と RIBBONTOOLSIZE は不要になったため削除されました。



その他のファイルフォーマットの対応について

- **RVTファイルの対応 (BIM)**

Revit® ファイルの対応は引き続きアップデートで強化されています。Revit® 2025フォーマット対応。
本機能について要望等がある場合は弊社までご連絡願います。

- **IFCファイルの対応強化**

IFCファイルの対応も、引き続き強化されています。BIMの強化点を参照。

- **SketchUp (.skp) ファイル**

SketchUpファイルの読み込みは、2024 バージョンに対応しています。



API 全般について（更新の要点）

全般

各種 API に Civil3D オブジェクトを扱う内容が追加されています。

BRX・TX

BricsCAD V25 は V24 と同様に Visual Studio 2019 でコンパイルして下さい。

.NET

BricsCAD V25 は V24 と同様に .NET 4.8 ベースでコンパイルして下さい。

LISP

[getcfg](#) と [setcfg](#) 関数からプロファイルの値を設定・取得可能になりました。

新しい BIM プロパティセット 関数が追加されました。

- bim:pset-list-all

Linux/Mac 用の COM メソッド + プロパティ関数が追加されました。

- Annotation、Evaluate、Url、Description、NamedLocation

VBA

引き続き別インストールの形でサポートされています。

※ その他、API 関連の機能追加や不具合修正は、V25 のリリースノートをご確認ください。
SR でお問い合わせ頂いていて不具合登録されている場合、リリースノートで SR 番号を検索してみてください。



Qt ライブラリの更新とインターフェースの QT 移行

- モダンなインターフェース環境を継続的に提供するため、BricsCAD で利用されている Qt ライブラリのバージョンが QT6 から QT6.5 にアップグレードされました。
- ※ **基本的に Qt のアップグレードによるカスタマイズプログラムへの影響はありません。**
(もし、V25 上でダイアログ等の UI 周りの問題に遭遇したらお問い合わせ下さい。)



V25 新規コマンド一覧

計：57コマンド

コマンド名	日本語説明	Shape	Lite	Pro	BIM	Mech	Ultimate
-BLOCKIFY	ブロック化		○	○	○	○	○
-CIVILPOINTEXPORT	土木ポイント書き出し			○	○	○	○
-LANDXMLEXPORT	LandXML書き出し			○	○	○	○
-POINTCLOUDEXPORT	点群書き出し			○	○	○	○
-TINEXPORT	TIN書き出し			○	○	○	○
-TINEXTRACT	TIN抽出			○	○	○	○
ADDLINECURVELABELS	カーブラベル追加			○	○	○	○
ANGD	角度と距離 (透過コマンド)			○	○	○	○
ATTACHCIVILOBJECT	土木オブジェクトのアタッチ			○	○	○	○
BIMUPDATESTORYHEIGHT	BIM階高変更				○		○
BMARROW	矢印					○	○
BMSEQUENCEPANELCLOSE	シーケンスパネルを閉じる					○	○
BMSEQUENCEPANELOPEN	シーケンスパネルを開く					○	○
BMSEQUENCESTEPEDIT	シーケンスステップ編集					○	○
CAEANALYZE2D	2D解析					○	○
CIVILPOINTEXPORT	土木ポイント書き出し			○	○	○	○
CIVILPOINTZOOM	土木ポイントズーム			○	○	○	○
CONVERTCOMPONENTSTOBLOCKS	コンポーネントをブロックに変換			○	○	○	○
CURVECALC	カーブ計算			○	○	○	○
DD	変位量と距離 (透過コマンド)			○	○	○	○
DELETESKETCHFEATURE	スケッチフィーチャーの削除	○		○	○	○	○
DEVACISVERSION	ACISバージョン	○		○	○	○	○
DIMJOGGED	折り曲げ半径寸法記入		○	○	○	○	○
DIMJOGLINE	寸法線折り曲げ		○	○	○	○	○
DISSOLVESKETCHFEATURE	スケッチフィーチャーを解除	○		○	○	○	○
EXPORTLINECURVELABELS	ラインカーブラベル書き出し			○	○	○	○
EXPORTTOAUTOCAD	AutoCADへ書き出し		○	○	○	○	○
EXPORTTOBRICSCAD	BricsCADへ書き出し		○	○	○	○	○
LEICACONVERT	ライカ変換			○	○	○	○

コマンド名	日本語説明	Shape	Lite	Pro	BIM	Mech	Ultimate
MANAGEEXPERIMENTALFEATURES	実験的機能の管理		○	○	○	○	○
PARAMETRICOFFSET	パラメトリックオフセット		○	○	○	○	○
PARAMETRICOFFSETEDIT	パラメトリックオフセット編集		○	○	○	○	○
POINTCLOUDDOLLHOUSE	点群ドールハウス		○	○	○	○	○
POINTCLOUDEYEDOMELIGHTING	点群アйдームライティング		○	○	○	○	○
POINTCLOUDGAPFILLING	点群ギャップフィリング		○	○	○	○	○
POINTCLOUDMODIFYCLASS	点群クラス化編集				○		○
POINTCLOUDRENDERSETTINGSOPEN	点群レンダリング設定を開く			○	○	○	○
SETPROJECTLOCATION	プロジェクトロケーションを設定				○		○
SETSITELLOCATION	敷地ロケーションを設定				○		○
SETSURVEYLOCATION	測量ロケーションを設定				○		○
SOLIDIFY	ソリッド化	○	○	○	○	○	○
STRING	計画線			○	○	○	○
STRINGADDCURVE	計画線に曲線を追加			○	○	○	○
STRINGADDELEVATIONPOINT	計画線に標高点を追加			○	○	○	○
STRINGADDDPI	計画線にPI点を追加			○	○	○	○
STRINGDELEETELEVATIONPOINT	計画線の標高点を削除			○	○	○	○
STRINGDELETEPI	計画線のPI点を削除			○	○	○	○
STRINGELEVATIONFROMSURFACE	サーフェスからの計画線高さ			○	○	○	○
STRINGFROMOBJECT	オブジェクトから計画線を作成			○	○	○	○
TINEXPORT	TIN書き出し			○	○	○	○
UPDATESKETCH	スケッチをアップデート		○	○	○	○	○
WORKPLANEACTIVATE	作業面を有効に		○	○	○	○	○
WORKPLANECREATE	作業面を作成	○		○	○	○	○
WORKPLANEHIDE	作業面非表示	○		○	○	○	○
WORKPLANELINK	作業面をリンク	○		○	○	○	○
WORKPLANESHOW	作業面を表示	○		○	○	○	○
WORKPLANEUNLINK	作業面をリンク解除	○		○	○	○	○





bricsys.com



Bricsys Japan ノート
note.bricsys.com

